

# 『明題拾要鈔』(古典文庫刊) 初句索引

三 村 晃 功

## 凡 例

- 一、本稿は古典文庫から平成九年七月・八月に刊行した『明題拾要鈔』(上・下)の初句索引である。
- 二、初句索引は初句を清音で歴史的仮名遣いによって五十音順に配列したが、初句が重複する場合は、二句以下まで採った。
- 三、なかに番号が二つ並記してある場合は、重出歌であることを意味する。
- 四、初句索引のみを独立して本誌に掲載するのは何とも不体裁であるが、『明題拾要鈔』の利用を考えた場合、初句索引は不可欠のものと考慮し、あえて掲載した次第である。

## 初 句 索 引

あ	あかさりし	一七三・一〇六一	あかすのみ	六二〇〇
	あかしがた	五七七〇	あかすみて	八〇六
	あかすおもふ		あかすみる	
	たくひにはあらぬ		いつはあれとも	六一四五
			ころろにわくる	六四六一
			あかつきの	
			くももわかるる	四
			しもふきはらふ	二三〇〇
			とこはしほひの	三七一九
			なみたはかりを	二九二九
			めさましくさの	四六一〇
			やこゑのとりは	三五四八
			ゆめもうつつの	四六二二
			わかれもしらぬ	一一三二
あかすなほ		六三六六		
あかすとして		三一六一		
きみかよはひは		八一〇		
おいはてにける		二八六九		
あかすして		二二三六		
やなきかえたの		五五七二		

わかれをしらて	二九二七	うははにためぬ	一八四九	あききぬと		のやまのつゆの	七三二
あかつきは	二九二八	たつやおそしと	一四六三	おとろくひとも	五一九〇	われそしめゆふ	一六一四
あかてのみ	三六六八	たよりにつくと	一七〇九	おもひもあへぬ		あきとおもふ	三六一五
あかてゆく		たよりもとほし	一二八二	あさけより	五四二八	あきとても	五二四一
これもこころの	四二二六	たよりやなへて	一二五六	をきのはに	二〇二五	あきにありて	三八八〇
みやこのけさの	四二二七	つきにふくとも	一〇四三	かせもつけてし	二〇三一	あきにさへ	二二三四
あかなくに		つてにきかるる	一四九四	そてとふかせは	二一八二	あきになく	二二五六
そてにつめは	三三二四	ふきそめしより	四四一八	たけのそのふに	四一七七	あきのあめの	
なほかさしてや	三四三五	ふきもつよらぬ	三〇二九	たれかしらまし	五四三〇	まとうつおとに	六四一六
なほもかささん	一三八二	ふくとせしまに	三四九	あききりの		よひのむらくも	二八六六
をれるはかりそ	五七三六	をはなかなみも	四九二五	あさたつやまに	四三七二	あきのあらし	六八二
あかなくも	六二九三	あきかせは		そらになくなる	三四六	あきのいね	四二八〇
あかねさす	六一六〇	いたらぬそても	四八五六	むらむらはるる	六一二〇	あきのいろの	一五一一
あかりゆく	四九三三	なみとともにや	八四二	やへにかさなる	四三九五	あきのいろは	
あきあさき	三〇二八	みやまもそよと	二五五一	あきかせは	四八五六	ちくさなからに	三八九三
あきかけて	五	あきかせも		あきくれは		とほさとをのに	四六九五
あきかせに		かよふはかりの	三九三二	ちちにころそ	六二〇二	あきのいろも	
うへののすすき	一八	ふくれはいとと	三九四七	やとにとまるを	七〇六	いまあらはれて	三八三〇
ことはをことに	四九	われきけとては	六四四	あきさむき	六〇八五	しはしそのこす	三〇五三
さそはれきえて	一二七四	あきかせや	五四二七	あきしたふ	三二八七	あきのいろを	
たつかはきりの	二〇六	あきかせを	三七五七	あきたちて	四四四三	さかきとみえし	四四〇七
なにおとろかす	五二一四	あききても		あきちかく	一二〇九	しらぬもあれや	四二〇六
のはらのすすき	四三八一	いろこそみえね	一九九	あきつの	五八二一	あきのきく	
まねくをはなは	二二四七	なほゆふかせの	三〇三二	あきといへは	四四八七	にほひもいろも	五五八一
あきかせの		またひとへなる	三〇三〇			はなのひかりも	三一五八

あきのきくと	五五〇八	あきのきよ	七二二	あさちかはらの	三四九六
あきのくさ	五九八二	あきのよも	七二二	あきまては	二七五二
あきのこゑは	三八九六	あきのよを	六三一二	あきまても	三八四三
あきのしも	一八三七	あきのひの	七八二	あきもいまは	五二四五
あきのそら	二八六三	いりえのあしの	三四一〇	あきやとき	四八二二
しくれぬさきの	一九〇	くれゆくひかり	一〇三七	あきやまの	五五二二
つきはこよひと	二二八〇	ひかりのまへに	五七六四	うつれるいけの	九四四
あきのたの	五六九四	あきのみつ	五八八三	かなたこなたの	二六二六
かるほともなく	一〇六七	あきのよと	三四一一	しみつはくまし	二五三九
ほさかのこまを	四〇九二	あきのよの	一六一三	ふもとをめくる	一九一一
あきのつき	六二九五	ありあけのそらに	四〇五五	よものもみちの	二〇八八
しもおくにはと	一九〇一	つきまちなねて	五七一九	あきよたた	四一三六
すみあらしたる	七二三	つきもなほこそ	六二七九	あきよに	六二九二
ちちにこころを	五九九一	つきをあはれと	五二二六	あきふかき	五七〇六
なかしてふよの	四三八九	つゆよりほかの	六〇八四	あきふかき	一九〇四
なかはのそらの	五四四七	とりのはつねは	二二〇九	きりのまかきの	四一七
なこりをいかに	六〇八〇	つれなくて	二二二四	たにのいほりを	三九一〇
あきのつゆも	二〇四三	つれもなき	五九七	ほりえのつきに	三四四一
あきののの	六四三三	なかきほとをや	六三一五	やまのききの	四三七三
くさはおしなみ	六四三三	あきのよは	五二九一	あきふかく	一七三八
しのにつゆおく	六四三三	まとうつあめに	四三八五	あきふかみ	六四三三
はなといふはなの	六四三三	やとかるつきも	四三八五	うつろひはてぬ	六四三三
はなにふきいつる	六四三三			たかねはゆきに	二〇四
				はなにはきくの	四三二三
				あきふくる	四三二三

あくかれし	三三八	よのまならすは	四四五	あさのはに	四五〇〇
あくるか	五九七〇	あけやらぬ		あさひかけ	
あくるまも	六〇〇二	とりのねふかく	四六二八	さすらへいつる	三八六五
あくるよの		ねさめのとこに		たかきにうつれ	三五七一
かすみもここに	四八八	四〇〇二・四八七一		むかひのてらの	五二二
くももたゆたふ	一九三八	あけゆくか	五三〇九	ゆきまそひゆく	三八五二
たのものがすみ	二四六七	あけゆけは		あさひやま	五七二
あけかたの	二三三〇	三〇四〇・五六七二		あさほらけ	
あけてしも	一四二〇	あけわたる		かすみのひまの	一二三八
あけぬとて	二九三一	うちのやまもと	三一四	またふみわけぬ	五〇四六
あけぬとも		よさのうらかせ	四八九四	あさましや	五三七〇
しはしはなほや	一一一八	あさかすみ		あさまたき	
たれをやらしと	二〇三	はなにこふかき	二八三二	あけゆくまとの	三三二二
あけぬなり	六三一一	ひとりくらぬ	一九四四	みのりのはに	四八七二
あけぬまの	四八〇	ひなのなかちに	三一二六	やへさくきくの	五七九二
あけぬやと	二一一二	あさかほの	一八五一	あさみとり	
あけぬるか	一九七四	あさからぬ	一五九三	あかぬやなきの	四七三九
あけはては		あさこほり		かすみのころも	一八〇四
のへをまつみん	六三二〇	とけなんのちと	五〇四五	はるのいろある	八八
みちやまとはん	五四二六	とけにけらしな	二六〇六	まつとてひとの	四七三八
あけはまた	四八三三	むすひにけりな	二二〇〇	まゆかきたるる	四二九
あけはまつ	三二六七	あさちはら		みやこははるの	一九二二
あけほのは	六〇八	しものしたはは	一五一三	むらむらみえし	三四八八
あけやすき		はすゑにむすふ	四三一	あさゆふに	
そらにやなつを	一〇六六	はらはぬにはの	五二〇九	おもふころは	三一八七

おもふもしるく	一六一六	あしろきに	四七〇三	みるあさかほを	四七五五	さやのなかやま	三六二五
あさりする	五八三一	あしろへと	三六四一	あたなれや	五三五〇	みちのはてより	四八九一
あしかきの		あしろもり	四七〇六	あたにしも		あつまちは	四八九二
おなしかととなる	八七七	あすかかは		おもはさりつる	五三四七	あつまのや	六三五一
そととはみれと	五五二	あすもこそふけ	三四二七	きりにかくるる	一三四五	あつまのや	六三五一
なかにほのめく	四六三九	うつりもあへす	四二二	あたにたつ	三二五六	あつまより	六三五〇
まちかきほとに	八七二	かはるふちせも	三三〇五	あたになと	一一三四	あとさきに	六四八五
あしかきは	五七七	ふちせにあらぬ	三〇九五	あたにのみ	三六七〇	あとたえて	
あしかきや	四七三七	ふちはこほりに	七五六	あたにみし	五五八六	あさちかす系に	五五八四
あしからの	六〇六六	あすからは	五九五五	あたにみて	三三六四	いまはこぬみの	二三八五
あしたつの		あすははる	五八七六	あたらよの	四六〇六	かすみにかへる	二四六五
きあるいはねの	一三七八	あすはまた	一一五六	あたりをは	一三五三	かせたにとはぬ	五二〇七
ころにかなふ	一三七五	あすもこむ		あちきなく		かはぬにはの	五〇八七
あしのはに	四三〇六	けふのかりはの	一九九五	これをまことの	三三五八	けはしきたにの	五三四六
あしのやの		したりさくらの	三八〇三	たたひとたひに	六三八二	さひしきやとの	五二七一
しのひにもゆる	五三九七	やまとほからぬ	一九九七	たれにまけてし	五八五三	あとにのみ	二六六
しものやへふき	一三三〇	あすもなほ	三〇四七	ひとをおもひの	三二二三	あなしかは	二九八八
なたのしほちの	一三七九	あすよりは	三二九八	またこりすまに	三二七〇	あはさらは	二三五八
あしひきの		あすをまつ		よるのちきりは	一四三	あはちしま	六四九
かなたかなたの	五二九	一四六二・三六一〇		あちきなし	九二一	あはつのの	三二五五
こなたかなたの	五四一〇	あたしのの	三九四〇	あつきひの	六一一一	あはゆきも	二七六九
やまかせさむき	三八八三	あたしのは	五〇九二	あつさゆみ		あはれいかに	
をのへにのこる	三一五二	あたならす	三六九三	いそへのなみは	二四七五	あけやすきよの	四九八三
あしひたく	五四	あたなりと		うれはうしなふ	六三六二	くれなゐなから	四一九九
あしもなほ	四〇九五	あきにやみえん	六四五四	あつまちの		あはれいまは	五〇一八

あはれその	六四四七	あひおもふ		あふことを		ひなのうくひす	三〇〇九
あはれたか	六一七三	かけとやみまし	三	かきりとおもへ	一五七七	ひなのなちの	六八四
あはれてふ	二九八六	にしきともみる	四七四五	たのもののかりの	二九〇三	ひなのなちゆ	二八二
あはれとて	一六七七	あひきする	五六九五	またはまつよも	二九二四	あまたとし	五〇四九
あはれとは		あひにあひて		あふさかに	四八〇〇	あまつかせ	四四一七
きみみさらめや	五六一四	そらもはなにや	六二四一	あふさかの		あまつかり	
みをいたつらの	五一六五	としのなにおへる	四五一九	さとならねとも	七一七	きりのあなたに	二五四一
あはれとふ	三二〇六			せきならねとも	一二一五	きりのまかきの	二五三六
あはれとも		あひみても		やまこえはてて	四四二七	なにをしをりと	六四一
いふやいかにと	一六九〇	あはぬなけきの	二二〇七	ゆふつけとりも	一一一七	みやこのいまを	三〇七一
くれゆくあきを	五六四八	またまつほとの	一七七〇	あふさかは	三三九四	わすれかたみの	一二四六
たれかはきかむ	五六五九	あふきみん	五六四一	あふさかを	六七三	あまつそら	
たれかみるへき	一九〇八	あふきをは	三四九二	あふちさく	一七〇七	おのかはかせや	四三九二
あはれなと	一九三四	あふことに		あふてあはぬ	二二〇五	こよひのなをや	六二八一
あはれなり		かふるいのちに	二二六八	あふとみて	二八四三	しももみちぬる	四六八五
きゆるにやすき	一八五〇	かへんとおもふ	六〇三四	あふひくさ	五七六〇	たかくはれつつ	六七八
わかふるさとを	五四三六	なさはさもこそ	四六〇三	あふまては	五九二三	たれことつてと	二〇二一
あはれにそ	五三〇四	あふことの		あふまてを	二九四六	あまつほしに	三七五四
あはれにも		かたののをの	五三八六	あふよさへ	四四六四	あまつほしの	六二八五
かへるなみな	二二〇一	まれなるものは	三七七六	あまきりあひ	二七一四	あまとふや	三一九
かよふひとなき	二七二一	あふことは		あまくもの		あまのかは	
こととほくのみ	二二三八一	けふとおもへと	三六〇四	かかるやいつこ	四九四二	あかつきやみの	一一一五
ともにふしみの	八三三	しほやきころも	三七七三	たなひけりとも	一〇四四	あきのなぬかを	三七五九
あはれみせし	六三六一	まれかのうらに	四七八五	あまくも	二五二	あきをちきりし	八八九
あはれをは	一五〇〇	あふことも	五六〇〇	あまさかる		あはれふつきを	二三五五

いはこそすなみや	五七七八	あめすくる	いけのはちすに	二二五三	あめふれは	いとといけみつ	二五二五	あらきかせも	五四六九
おもひかはして	三三三二	いけのはちすに	かたのおもは	二八二七	いとといけみつ	おもひこそやれ	六七九	あらしにも	二七九六・五九五四
なつゆくみつや	三五三九	なこりもすすし	あめそそく	二七七九	いつみなる	つゆにたに	二五二七	あらしのみ	五二九六
はなをやとかす	六九七	あめつちと	あめつちを	六二四七	かはもひろせの	たまとそみつる	二五一四	あらしふく	あきいかならん
ふつきはなのみ	二三五二	あめとちを	あめとふる	二七〇〇	つねよりまさる	ふちのうらはに	二四九八	あきいかならん	やとせのまくら
あまのかる	四一〇・六〇四二	あめなから	あめなから	二五八七	をたのますらを	あめもいま	二四七八	あらしをも	をのへのはなも
あまのとの	一〇三六	あめならて	あめならは	三九九七	あめよりそ	あめよりそ	一一六三	あらしなる	あらしなる
あまのとや	二九六三	あめにみし	あめにゆく	七五二	あやなくも	あやなくも	一六三四	あらしなる	あらしなる
あまのとを	一〇三三	あめのうちに	あめのした	三二四三	あやなくも	あやなくも	一六三四	あらしなる	あらしなる
あくるもしらす	三三八〇	あめはなほ	あめはなほ	一七九一	あやなくも	あやなくも	一六三四	あらしなる	あらしなる
おしあけかたの	六〇四五	あめはなほ	あめはなほ	一七九一	あやなくも	あやなくも	一六三四	あらしなる	あらしなる
あまのはら	五八四六	あめはなほ	あめはなほ	一七九一	あやなくも	あやなくも	一六三四	あらしなる	あらしなる
いはとをあけし	三六〇三	あめはなほ	あめはなほ	一七九一	あやなくも	あやなくも	一六三四	あらしなる	あらしなる
そらなるかはの	六三三三	あめはなほ	あめはなほ	一七九一	あやなくも	あやなくも	一六三四	あらしなる	あらしなる
とわたるつらに	一二六八	あめはなほ	あめはなほ	一七九一	あやなくも	あやなくも	一六三四	あらしなる	あらしなる
みとりをさむみ	八五五	あめはなほ	あめはなほ	一七九一	あやなくも	あやなくも	一六三四	あらしなる	あらしなる
あまひとの	二二四〇	あめはなほ	あめはなほ	一七九一	あやなくも	あやなくも	一六三四	あらしなる	あらしなる
あまをふね	五〇六五	あめはなほ	あめはなほ	一七九一	あやなくも	あやなくも	一六三四	あらしなる	あらしなる
つれてもゆくや	一一五七	あめはなほ	あめはなほ	一七九一	あやなくも	あやなくも	一六三四	あらしなる	あらしなる
よるのもしひ	八二七	あめはなほ	あめはなほ	一七九一	あやなくも	あやなくも	一六三四	あらしなる	あらしなる
あめかせの	二四八五	あめはなほ	あめはなほ	一七九一	あやなくも	あやなくも	一六三四	あらしなる	あらしなる
あめかをる		あめはなほ	あめはなほ	一七九一	あやなくも	あやなくも	一六三四	あらしなる	あらしなる
あめしほる		あめはなほ	あめはなほ	一七九一	あやなくも	あやなくも	一六三四	あらしなる	あらしなる

あられちる	二七六七	ありてよに	二四二五	いかたおろす	五三八五	しるへなくとも	五三八五
あられふり		ありとたに	五一六四	きよたきかはの	三三五五	たつねつくさむ	二六五
あれつるそらの	四六二一	ありはてぬ	二九五六	さのかはかせ	一八六一	たれゆゑならぬ	一九八
やまふきあらず	四六九二	ありふれば	一〇三四	いかたしの	一八六五	なみたとともに	一五八九
あられふる		あるしから	四三三四	いかたしや	一八六四	ひかけももらぬ	一一八九
おとにつけても	四六八三	あるしはと	四八三一	いかたしよ	一八六〇	ふきたえにけん	三七三八
まやのあまりに	四〇九七	あれにけり	四三二〇	いかたしよ	二六三四	いかにせし	二二九五
ありあけに	六一九一	あれはてて	五一九五	いかならん	五四〇八	いかにせむ(ん)	
ありあけの		あれまさる	五八二五	いかならん	三一八一	あふまてとこそ	二九〇〇
かたふくまでに	七一	あをやきの		いかならん	四一八	ありあけのつきに	
こすゑのあきも	三一八三	いととかきねに	六九〇	いかなれは			一四六一
そらにそにるか	五九八五	いとのかえまも	一三一〇	いろにいてしも	四五九八	いかにまかする	二二六三
つきかけみれば	一〇〇六	いともてかせを	一二四	うららにでれる	二一六一	うきなをかへて	二一八三
つきにそたのむ	三五八七	いとよりつたふ	二四五七	おなしこすゑの	二一〇三	かみのうけける	二二三二
つきのなこりも	三二八九	うちたれかみを	一八〇六	おなしみやまの	六三七九	さくのはつしも	一七四五
つきはかたふく	四八四〇	うつれるかけを	三〇八二	なかればたえぬ	三七八四	さらてもひとに	二九七八
つきはかたみと	二九三五	うたさしそふる	九五二	ふなきのやまの	二一六三	しのふのやまの	五三九二
つきはかりこそ	五二二六	かけふむみちに	二二三四	ほとなきなかの	八六九	たたそのまの	二四二九
つきはなみまに	三二三七	かけもふりゆく	一三〇九	いかにこは	三四一四	ちりならぬなの	二一七五
つきまつほと	一七三一	かつらきやまか	一三二三	いかにこは	五六八	とまらぬはるに	五八六六
つきをやとして	六三一六			いかにして		なほつれなくて	五九一九
ありしなの	二九七〇	いかかせん	五〇六二	あひみぬさきの	二一七七	ひとのころは	一四四五
ありしよの	三七六七	いかかとは	一四三七	おもひいりけん	一二九三	またよはふかき	一一四七
ありしよを	一四〇九	いかさまに	二〇	しかのたちとを	六四四〇	みにななそちの	二九九四
				しはしととめん	三二六五	むろのやしに	五三六九

ゆめたにはては	六七五	いくしほと	一〇三〇	いくよとも	一〇〇八	いささくら	一三八一
よそちのゆめの	三五四九	いくたひか		いくよろつ	五六九七	いささめに	四三一五
よなよないまは	三二八八	さむるねふりの	三五五二	いくよわれ	二二〇	いさやその	三二五四
いかにそめ	八一	すみさしそへて	二三一五	いけにさす	一三七七	いさやまた	二七九八
いかにとはむ	一六三八	いくたひの		いけのおもそ	二一〇五	いさりひの	五〇六〇
いかはかり		ねさめのとこに	一四七四	いけのおもは		いしかはや	五〇〇
おいせぬあきを	五五七七	ねさめをゆめに	二二一五	あきのあらしの	三二六〇	いしまゆく	
ふりつむやまの	一三四八	いくちさと		あしまをせはみ	四四〇一	はなのさかつき	四二六八
もみちにふかき	六一二二	いくちよと	五九三・二八〇九	いけひろみ	三二六二	みつのほたるの	一八四六
やまよりおくの	六六〇	いくちよの	八〇〇	いけみつに		いしゐつつ	五四八一
いかりおろす	四二〇	いくとせと	三八八七	かよひてかけの	五五〇一	いすすかは	四四〇八
いくあきと	八一四	いくとせを	六二九四	こよひのつきを	五七八〇	いせのうみや	四五〇
いくあきの	五一九九	いくねさめ	一九二〇	さゆるひかりを	二七五四	いそかくれ	二〇六一
いくあきも	七九〇	いくのこそ	一四七七	いけみつの		いそきゐて	三三〇八
いくかへり		いくはるか	六三八五	こほりもなみに	四〇四四	いそくにや	六四八七
おいのすゑまで	六二二五	いくへとか	一九二四	なみもいろそふ	五五三五	いそくらん	三六五四
すまむとすらむ	五七八四	いくめくり	二〇七〇	みくさもとらて	二八八	いそちあまり	一五九六
にしこそあきは	五九九八	くもぬにあかぬ	九九五	よよのいはほも	四〇四六	しそのかみ	
いくこゑと		なれぬるあきを	五〇三二	いけみつを		ふるともあめの	二五九〇
かそへすよます	一五三二	いくよかは	一四五九	いかにあらしの	二一〇四	ふるのかみすき	五六〇四
かそへむものを	一五二七	いくよさて		かかみとやみる	四九八六	いたつらに	
いくさとか		つきのひかりも	一六九六	たれかそめけむ	一八七五	おいゆくみこそ	二九八五
なかにへたてて	一二八四	とふひとなしに	四六五三	やとのみきはに	二一三一	そのなもつらし	五九〇三
ひとときのかけと	七九二	いくよしも	三〇一九	いけるひの	五九〇七	たつなもくるし	四五九三
いくさとの	六四三七			いこまやま	四二四七	つもればひとの	一五五九

なすこともなき	五三一四	八六五・三五二一	はつあきかせに	六二二三	ねやのあふきの	四六九八	
はつねはをしき	一六〇七	こころをやりて	四一三五	はつやまあひの	四〇二	ねよとのかねの	五一二七
ふるをおもひの	一二三七	さてもしのはむ		はななきさとに	五四一九	ふけぬるかけそ	三五〇七
またれしかたの	五二二三	二八九〇・二八九二		はなのしたひも	二四八八	むすほほれてか	九九
まつをしむも	三一六五	すててかはるの	五八六四	まちくらしけん	一一一六	いつのまの	二二三二
みをもへたてぬ	六〇一五	ちらさてゆかむ	四七三一	いつしかに	三七四一	いつはりと	
わかよふけぬと	三九六一	いつかたの	五三四四	いつしかも	五七一	おもははなほも	九二〇
わけこしやまを	二六七	いつかたも	九四六	いつしける	一四四一	おもひなからも	三六四八
われやあかさん	一八一九	いつかはと	九六〇	いつちとて	三一一六	おもひもわかつて	九〇三
いたひさし	二七六〇	いつくそと	四八〇一	いつとてか	五一八五	おもひもわかつて	二二三三
いたるへき	二七四八	いつくとも	一六三六	いつとても		おもふちきりを	九一八
いつかけふ	四四七〇	いつくにか		かはらぬあきの	三一九六	かねてはしらぬ	九〇六
きくたにわかす		あらふるかみは	六四六六	つきみぬあきは	六二七七	いつはりに	五七七七
ほとときす		おもひいつらん	五九三九	いつとなき	六四九八	いつはりの	
たたひとこゑの		いつくにて	四一〇二	いつとなく		あるなかならは	三六〇九
たたひとこゑを	二七五	こよひのつきを	五七六七	こころよりおく	一二五五	あるよにならふ	九一九
いつかたに	一四八五	よさむかはらぬ	六四四一	しほやくあまの	五八九三	うきにもたへて	三六八八
いろまさるらん	六三八四	いつこそや	二七九四	ななきねふりの	三三三九	しるしとすきを	一六八五
おもひかよらん	一九七二	いつしかと		やまたちならす	三八八六	なきよなりけり	五四三三
おもひさためて	三二二五	あさちをあけて	五〇四四	いつとまつ	二九四一	いつはりも	三六九二
こころかとめん	四五八二	あさとをあけて	六三〇九	いつのまに		いつはりを	
こころはひかむ		きのふのそらに	五四〇七	あきはきぬらん	六五	たのまてもまた	九〇二
		そてをつらぬる	四二六二	くもとみゆる	三五四四	たのむはかりに	二三〇四
		とふひのわかな	四三三九	こころゆるして	六〇二八	いつまでか	
				さとなれぬらん	六二六五	けふはかりとの	一九九四

つれなきなかの	五八九五	いとしみね	七二五	なこりにいろそ	五九八七	おもははくるし	三四五〇
みちゆくひとの	五四四九	いてなから	五五七六	いとほしな		おもひいてつつ	三三二〇
いつまでと		いてぬへき	三一四四	五五〇・五四七七	一二九九	おもへはみさへ	二五九九
しらぬいのちも	三三〇六	いてぬまの	三六一七	いとはねと		しのふはおいの	二九八三
よをおもふにも	二九九〇	いてやその	六三六七	いとはやも	六二〇九	いねかてに	五六三九
いつまでの	六四四九	いてやらぬ	六一一三	そめていろこき	六四二一	いのちあれは	一〇三
いつみかは	四一〇三	いとかかる	三五一四	わきていつくに	一三〇〇	おほくのはるに	二九一四
いつもきく	九八三	いとすすき		いとひきて	五八〇六	またもあふよに	二四二四
いつよりか		すゑはにおける	一一六二	いとひても	四一三九	いのちたに	二三九二
あふひとからと	三六五二	ぬはれてしかの	四二九三	いとふらん	六三三八	いのりきて	二二九
ちりもくもらて		いとせめて	五三一九	いなしきの	四七二九	いのりては	二五一
一五一〇・三四〇八		いととしく		いなしきや	一二六四	いのるてふ	二五〇
やまとしならん	四五三〇	あかぬころも	三八〇九	いなりやま	四五〇一	いはかねに	六一七二
いつるひも	五〇三九	こまやなつまん	五五八	いにしへに	三八八一	いはかねや	二七〇九
いつるひを	四七四三	しとろにみゆる	二七〇三	いにしへの	四三〇八	いはくくる	
いつるより	五〇九九	そてのしほるる	五七二四	あとをたつねて	七三六	みつにやあきの	四一九四
いつれとか	五五一五	たひねさひしき	四八八四	おもかけみする	四六〇九	みつのなかれを	四五二一
いつれにか	六四一七	はなもゆきとそ	五一六三	ことかたらひて	一八九七	いはそそく	五八九八
いつれをか		わすれぬつまと	二六八三	たかそてのかか	一四一二	いはしたた	
こころにとめん	四二九四	をるそてぬれて	二五〇〇	たまのうてなの	二八三六	さてしもつひに	二一四
わけてとはまし	一九五七	いととなほ		のなかのしみつ	二九八二	しらはさすかに	五八七九
いつれをも	六二四八	あひみてのちも	二九五八	ひとにあひみる		いはしみつ	六二九八
いつをいかに	五九一六	うきにつけても	二四一一	いにしへは		いはたたく	六〇六八
いつをとか	四〇二七	いととまた		いにしへを		いはつつし	
いてかての	一九四	くもそなみたつ	四七一九	おもはぬたにも			

はなのやちしほ	六七一	このもかのもとに	三二四八	なひくけふりも	二四〇四	いまはまた	
はるのいくかの	六一六六	はるのやまへに	三八一〇	みやまかくれの	三三四	せみのはころも	三四八六
いはてた	四〇四	いまこそは		いまそなほ		つらさもしらす	二一五
いはねとも		さかろのみつの	七二一	のきはにはなを		つれなかれとも	一一〇七
つらしとおもふ	一八二二	ふたむらやまの	五八七二	二七三二・三三九六		にはにあらしの	五一一一
なつとはみえぬ	五四二二	いまこむと		まさるなみたの	三四五二	はつねならねと	三七四七
いはねゆく	四〇四五	いひしはかりを	五六〇三	いまそみる	五四八七	いまはみに	五六五八
いははしに	五〇八四	たのめおくひは	三六八九	いまのみと	三五三六	いまはみの	一二二一
いはまなる	四五八九	いまさらに		いまはさけ	九七四	いまはよに	
いはまゆく	七一五	あさちかもとの	五二一八	いまはしも	三一八八	あきはつるみの	六〇〇六
いはまより		いもかへさめや	三四五一	いまはたた		みはいたつらの	五一六八
なかれてくたる	六二三六	おとろかすとも	四一二三	こころにかけて	六二二二	いまはわれ	六〇二七
もりくるしみつ	三〇三一	おのかすみかを	二六九九	こほりそとつる	七六〇	いまみるは	一九五一
いはまわけ	一二九一	おもひいつるも	三七七四	つらきもひとは	一四一	いまもその	四七五一
いはれのの	二九八〇	くるしさまさる	四四五九	なれしそのよを	二二九〇	いまもなほ	
いひいては	二四五六	くるもはかなき	二九一六	ひとよはかりや	八三七	くもりなきよと	一七五八
いひしままの	二三〇一	さてあはしとや	五九三四	いまはとて		しくれしくれぬ	六四四二
いひしらぬ	五九九四	つつむもつらき	六〇二四	おきてわかるる	一一四〇	いまもまた	五〇一三
いひそめし	二八九六	としのくれとも	一一六	おもひすてはや	一六四	いまやとも	一八五
いへはけに	二四一〇	なほまでとてや	三四八五	こけにかふとも	二六六三	いまよりそ	三四八三
いほふかき	三九八三	いましはし	三〇九〇	つはさやすむる	三三二七	いまよりの	
いほへなみ	三九一一	いましはや	三四七六	ねなましものを	二八八三	ころもかりかね	三四七
いほりさす	四八八六	いまそしる		やまとひこゆる	一一一四	なみたのはてよ	三九四
いほりをも	四八二七	おもひしよりも	四四七二	よそなるみねの	三三八一	よかれよいかに	三二七八
いまいくか		そのえにあらふ	四五六	いまははや	三七三三	いまよりは	

いかちとせを	四九七六	いろいろな	いひなしほりそ	一四五	よかれもみえず	一九六五
はなのたよりに	一五四二	うすくもくも	いまはかくとや	六〇二一	うかへるを	二一三六
はなみぬみとや	一六〇	うつろふかせの	いろにこそ	四二九八	うかりける	
むかしあたりは	四四七五	えたをつらねて	いろふかき	八六〇	しものよさむに	一四七五
いまよりや	二二二九	さかへてにほふ	いろまかふ		ひとこそあらめ	一一四二
いまをおきて	二五四九	みにしむのへの	六二〇五	六二五・三一〇四	うきくさは	四〇七九
いもかうへは	三七一四	いろいろの	いろみえぬ		うきくもの	
いもかこと	四三一	こすゑのことり	うめかかはかり	三二三六	かかれるほとは	二八八四
いもかしま	五〇五九	はなさきけらし	こころはかりは	三七五	よこさるみねの	一六〇一
いもかそてに	一七八八	はなにませゆふ	いろもかも		うきことに	
いもせやま	三七二三	はなゆゑのへに	こすのあみめや	三七	たえてつれなき	二九九二
いもにみて	一四八一	いろかはる	しらぬものから	三四一七	なかめなれぬる	五六五一
いもをいかて	二七七七	いはまのみつを	たくひはあらし	五六七四	うきことは	二九八九
いりくれば	五〇〇八	もとあらのはき	のとなりてこそ	二一六四	うきちきり	
いりしより	三一二五	やなきかうれに	いろもさそ	四七一	いとほるをも	五九三〇
いりそむる	三八五	よさむのしかの	いろもなき	二八二一	むすひもやらぬ	二二六一
こひちはすゑや	三九五	いろかへぬ	いろわかぬ	三七一〇	うきてゆく	
しほせのなみの	三一四〇	たけのけしきに	う		そなたのくもの	一九四九
みねはのこりて	四三三一	まつふくかせの	うかひふね		なみやにほひを	二六六八
いるそらの	一四二二	ものともいはし	うらみてかへる	一九六四	うきなかに	
いるつきそ	三二九三	いろこきは	まちいててかへる		うらみのかすは	二四一九
いるつきを	五八	いろつくと			かすそふふみの	四七七四
いるまでも	五九九九	いろといへは	むらさめすくる	二八五七	うきなかは	四八七五
		いろにいてて			うきなから	
					うらみぬほと	三七六三

おとろかさはや	一〇九一	うくつらき	五九三五	うこきなき	一八七九	はやせになみの	四二五七
ゆくすゑとのみ	九〇八	うくつらく	五三三五	うしつらし	五〇五三	うちかへし	二四五
うきなのみ	二三七九	うくひすの		うしといひし	五八七四	うちけふる	六四六八
うきなをは	二二六七	こゑそかすみに	五一四九	うしとおもふ	一五八八	うちしくれ	三八九八
うきにそふ		こゑのいろにや	五八三九	うしやたた	二七八八	うちのひ	三五九四
あはれにわれも	六三三九	こゑはかりかは	三三九二	うしやなほ	四〇二五	うちたゆむ	五六九
かけよりほかの	五二九九	こゑよりほかは	五一五〇	うすきりの	六一一九	うちちゆく	五三六
うきのいる	五九八六	としにかはらぬ	四一二七	うすくこき	四七四九	うちつけに	一一七一
うきはまして	一四三三	なかぬかきりの	四八九	うすくこく	三七〇四	うちとくる	三五六九
うきひとの		なくねよいかに	四一一七	うすすみに	四三〇	うちなひき	
いそくわかれに	一一四九	なくねをなにな	三五七〇	うすもみち	六一五九	かすみにけらし	一九三〇
うへをはえこそ	七四〇	なとわくらはに	三七三〇	うたたねの		はるのやとりや	一七〇一
こころのあきの	六〇三二	なみたのつらら	一一八〇	さむくもあるかな	五四二九	うちなひく	
こころもしらす	二二二	ねこそはるかに	四八〇二		二九六一	みとりやにほひ	一一七五
うきひと	一一四八	ねこそはれぬ	一六〇六	ゆめのたちを	八四三	をはなかすゑも	五四九一
うきみには	二二八三	はかせもいはし	四八〇四	よはのあきかせ	一一九	うちはへて	四九〇八
うきみをは		はつねをさそふ	八二五	うたてなと		うちはらひ	二八〇二
まかせはててし	一三七一	はなのねくらは	三〇二五	うちいつる	三三二二	うちむれて	
わすれはつとも	二二九二	はるをしらする	三七三一	なかのおもひの	三〇〇七	たつぬるやとは	四四七四
うきもその	六三七〇	ももさへつりを	九六六	なみかとそみる	六五八	ちまたのさなへ	三二四六
うきよには	六三六三	うくひすは	一六〇八	みやこはのへの	二一	はなれぬひとの	四四八三
うきよをは	五三〇七	うくひすも		わかことのほも	二四六一	わかなつみにと	二四四四
うきをしのひ	五五九三	おなしあをはの	一三〇五	うちかすむ		うちよする	三〇三三
うきをたに	一〇九七	まかへてうめの	三八〇八	うちかはの	六三二七	うつおとは	七八
うきをなほ	一三四	うくひすよ	一六〇五	せせのあしろき		うつおとを	六四五

うつしううる	四五・一六	うつらなく	五四・四五	うつろふや	六四・六〇	きゐるやひと	四二・八九
うつしうゑし	四〇・八五	あたのおほのの	五四・四五	うつろふを	三八・一九	こそこのやとりを	三二・〇
うつしうゑて		しつやにおふる	四九・一九	うつろへは		はつねひらくる	二〇・一四
しめゆふやとの	九二・九	うつりかに	二六・八二	にしきにまかふ	四一・九四	ふりかさなれる	二四・五一
のちさへのへの	二七・三六	うつりては	三三・一〇	はなもいろそふ	五四・九二	うめかえの	
うつしおく		うつりゆく		うとからぬ	二一・四四	にほひのふちそ	五五・四四
二七・三四・三三・九四		かけたにうしと	三三・〇九	うなはらや	三一・四二	はなたにいそく	三三・〇
うつしそめし	二六・二一	きくをみてこそ	一七・四六	うのはなの		はなはひさしき	五五・四六
うつせとも	六三・九一	うつるてふ	二五・七六	いろにもなほや	一三・三九	はなをもさそへ	五四・一一
うつつとも	四二・一八	うつるなも	五四・八六	うはひてもてる	四二・四九	うめかかに	
うつつとは	六三・一八	うつろはて		えたもたははの	一三・三八	かせのしるへの	一五・三八
うつみひの		なほみるいろに	四七・一四	かきねとのみや	一三・一八	はるはちさとそ	五六・七五
あたりもいたく	二三・一二	のこるはしもの	三四・四七	かきねはかりそ	五五・四	うめかかの	
あたりをいはし	四二・〇八	ひかすかさぬる	五五・四五	かきねをこめて	四九・九八	そこにうつりて	一八・六九
あたりをぬるみ	一〇・八四	うつろはぬ	一八・八五	こなたかなたに	四七・三二	たまらずにほふ	四五・六八
かけよりもなほ	一四・〇三	うつろはむ(ん)		さかりならすは	七〇・二	うめかかは	三八・〇〇
きえぬはかりを	四七・〇八	いろをはしらす	三四・三四	みつのかきねに	五五・三	うめかかよ	四二・九二
ひかりをはると	一四・〇一	かさしにもあらず		むらむらさける		うめかかを	六八・八
もとのこころを	一四・〇五		一三・九〇	よそめなりけり	四四・一・四一・六九	うめちらす	三三・二三
うつみひを	二三・一三	うつろふと		をちのかきねも	六二・〇	うめのはな	
うつもるる	二五・八六	みしいろもなし	五五・〇九	うみかはに	六三・二六	うつしのこせる	二六・〇八
うつもれて		みるもさかりの		うみみゆる	七六・二	おのかもろさの	五八・〇二
こすゑにかはる	三九・九五	八〇・五・三一・六〇		うみやまも	三一・一	かせのしるへの	四七・六七
まつをあらしの	二七・一七	うつろふに	六二・八七	うめかえに	一九・三一	くれなゐにほふ	六三・八七
うつもれぬ	六四・七四	うつろふは	五六・八〇			こしちのえたに	六三・七六

さきにけらしも	一五三五	うらみあれや	五三六一	うれしくも	一六九二	やなきか(は)したに	
にほふのきはも	四〇六七	うらみけん	三三一四	うれしきや	二三五七	よそのもみちに	四七二八・五四五四
ふりおけるゆきの		うらみしな		うれしやな	九二七	えたことに	四七二七
	四七一〇	なにはのみのつ	一八三三	うゑおきし		えたたはの	六一八八
ふりにしあとも	三四一九	やまのはかけの	一七〇	かきねのうめの	四四九一	えたなから	一三四三
ゆめにはまさる	三四六二	うらみすは		たねはさすかに	二七二三	えたにこそ	一三〇六
よるはゆめにも	三一六四	くやしからまし	二九六七	たねもやかはる	二〇九七	えたにさく	二九四
うめもちり	五一五七	わすれぬひとも	二三七六	うゑおきて	一七一二	えたにさく	三六三四
うもれきの		うらみすや	二二七二	うゑおくも	二七三五	えたひたす	一三二二
たにのころの	四三七八	うらみても		うゑしより	五六一〇	えたよわみ	三四二二
はるのいろとや	三〇〇四	くもはたえまも	三四三七	うゑしよを	四一六三	えたをそめ	五五二〇
うらうへに	六三八三	なほおなしよに	二三九四	うゑたてて	二五五〇	えにかける	四九三二
うらかせに		よふかきみちの	四〇二六	うゑつくす	三三四一		
かへらぬなみと	四二五六	うらみとか	一七六六	うゑてみむ(ん)		お	
かへらぬなみや	二七一六	うらみわひ	一八二三	二七三三・三三九五	四五一七	おいかみの	二五八
つきやはくもる	一二七二	うらむなよ	五三二六	うゑてみる		おいかよは	三二〇八
ひとはのうへの	二九	うらむなり	四六三七	うゑわたす		おいきにも	二二二七
うらかせの	四一八二	うらむへき		たのものをみれば	三三五〇	おいかみの	二七七一
うらかせや	三三三〇	ことのほもなく	二三八七	みとりのさなへ	三三五一	おいかみは	三三〇三
うらかへの	九四八	わかならひにそ	一八二一	え		おいかみも	二七三一
うらかれし		うらもなく	二一九	えたおほふ	一三二一	おいかみを	五九五六
うらちかく	三四七一・六一四九	うらやまし	五三四五	えたかはす		おいかよを	五九九二
うらとほき	三三六八	うらわかみ	一一八六	うめのはなかさ	二六六四	おいでうき	一二二六
うらのまつ	四七九三	うれしきに	一一三八	きしのやまふき	六一五四	おいにける	五六六二
	五四一	うれしくは	九三八			おいにのみ	六四二二

おいぬとて	一五九七	おきふしに	四〇七二	おしかへし		おちにきと	七〇七
おいぬれと	一〇一三	おきふしを	三三七三	うらみてもみん	二三九六	おちはかく	五〇〇五
おいぬれは	三〇八三	おきわかれ		ゆめもねさめも	二一一三	おちはたに	四二五二
おいのなみ	五三五	あくるわひしき	二九三九	おしなへて		おときけは	四九〇一
おいひとの	一三九八	なみたのそらに	二二二三	あきのそらゆく	四三七六	おとさゆる	四七〇九
おいまつの	一一八五	おくしもに		くもにうもれし	三四八一	おとすなり	五六六
おいらくの		つきのひかりの	四四三八	このめもはると	三三四	おとせぬか	三六四六
かかみのやまの	二九九五	まかきのきくを	六四五六	たみのくさはも	七二七	おとたかき	五一二三
みちもさこそは	一〇五二	おくしもは	五八四五	のもせにおふる	六一八六	おとたてて	五八七八
みのゆくすゑを	三五〇九	おくしもも	五五一七	はなのほひも	五〇二	おとつれぬ	一六七三
おきあかす	三九六三	おくつゆに	二二四〇	もみちしぬれは	五一〇二	おとにきく	二二一七
おきあまる	五四四六	おくつゆの	五九一三	やまはもみちに	五一三二	おとはかは	
おきいつる	六一〇七	おくつゆも	五五五〇	よものこのめも	二四八二	おとにきくより	四八七六
おきいてて	六三〇五	おくつゆを	五四五〇	おしのくる	六〇七九	きりのそとなる	五六二
おきかはる	四七五六	おくやまの		おそかりし	四五五三	おとはやま	三一二四
おきつかせ		このはのうへに	四四五一	おそくとく	一九四〇	おとろかす	
ふきしくうらの	五三九六	しほのいほりも	三九九一	おちくると	三三二九	かせにつけても	五七二八
ふけてはいとと	四六七八	おくれこし	一四七一	おちたきつ		きぬたのおとに	三三五一
みきはによせぬ	一八〇一	おくれこし	三〇七二	いはなみくたく	五八一六	おとろかん	八四六
ややふくかけに	三九四二	おくれしと		いはねのみつに	五八一九	おとろくも	
おきつしま	五九七	いつるもはかな	二〇〇七	いはねをこゆる	五八一八	いまはむかしと	四一六七
おきつなみ	四七八四	いひしをしはし	三六五六	こころとけたる	五四〇六	よふかきかねに	四六二四
おきつなみも	二〇〇三	おくれしの	二〇一〇	おちつもる		おとろけは	四六〇四
おきてゆく	四八六〇	おしあてに	三七八五	このはのいろは	三二〇九	おとろふる	四六一九
おきとめす	四八六四	おしあての	三五	にはのこのはを	二七〇二	おなしえに	二一〇二

おなしえの	二〇九八	あふをかきりの	五九〇二	まくらならふる	五六三三	おほかたは	一〇〇二
おなしえを		いかにねしよの	二四三〇	まつのはしらに	五〇〇二	おほそらの	
わくかとはかり	二〇九九	いつはりならて	三六四九	まどろむほとに	一九五九	くもをのこさす	一八六
わくそとはかり		いひしちきりの	九〇七	むすふかりほも	五七九六	ほしのくらるも	五八四
三五三・五〇三六		おとつるものは	三九八一	ゆめにみえつる	二二八一	おほつかな	
おなしくは		おもひもいては	四〇一八	よりくるほとも	四九二二	たかふるさとの	一七〇四
かせのさそはぬ	二七二八	かせのたよりに	一五三六	をしとしもみし	二六七一	たれまつむしの	五四五三
そのさとまての	一五四〇	きくをもうゑて	二七三八	おのれこそ	一二七〇	ねさめのうちの	二八四二
のちのふつきの	二三五四	きてもたのます	四九二一	おのれのみ	二四〇九	おほよとの	二四三二
おなしのの		こころのみつの	六三七三	おひそはむ	四九〇〇	おほろなる	
かすみもきりも	四四九二	さそはれいてて	四九六二	おひそふも	六四一一	かけともみえす	四二九九
をはなかそても	二六七〇	しはしはかかる	一〇九三	おひてそと	二〇〇〇	つきみるよはそ	一〇二
おなしよに	一三四九	すゑはにおつる	二一九一	おひにせる	四九九	おほあかは	
おなしよの	三七六二	たかはぬよはも	三六九九	おほあらしの	四三七九	いかたのさをの	一八六三
おなしよを	五五九二	たつきもみえす	四〇〇六	おほえすも	五七七二	いはなみたかし	八六一
おのかさく	八六	つきみるあまや	二八一四	おほえすや	三九六二	ちらぬこすゑの	二六七六
おのかねには	五四六七	つきやとるへき	五〇九〇	おほえやま	四八四六	ちるもみちはに	五一〇一
おのかねも	三四〇〇	つてにかよひし	五八八九	おほかたの		なほやまもとは	五九六四
おのつから		とひもとはれす	二〇六五	あきよりもなほ	二三六一	ふくやあらしの	二六一六
あかぬはかりの	五七五〇	とへかしひとの	二三八四	そらにやつきも	七二四	みよやうふねに	四九八〇
あきはきにけり		なほゆふかけて	三〇〇八	つきをはあきと	五七七一	やまのもみちを	三〇八九
なつののに	四一六	のこるもさひし	三〇五七	とりたになかぬ	三七九四	ゐせきのあきの	二六三五
やまさとの	四九一〇	はるとはかりに	三二六	なつなきとしと	六四六四	ゐせきのおとの	五一〇七
あふよはかりを	三七六一	ひかけのかたは	六三九二	はなのさかりも	三三二	おもかけに	四二三三
あふよまれなる	三七八一	ひまあるしはの	五三三四	はるのいろかを	四六〇五	おもかけは	

おきのあふきの	四七〇	おもひいてよ	五七三〇	おもひそめし	一四四四	おもひより	
おしへしやとに	一六八一	あめのかこやま	六七二	おもひたえて	三六〇六	あまりていつる	二二
おもかけも		おなしをのへの	四〇三	おもひたつ	五四一六	うらかれにけり	一五一八
のこらすかすむ	五六六九	おもひいる	二〇五九	おもひつつ	五五八二	おもひわひ	二二七三
またみぬうちに	四八七四	こころはまよふ	三九五四	おもひつらね	二四〇〇	おもふいろそ	四五三八
おもかけを	二四七一	そこのみるめも	五三一五	おもひてと	六二二三	おもふこと	
おもくみる	一七九二	やまのおくまで	三四一八	おもひねの	二五〇七	ありあけかたの	四八四二
おもはすの	一五六四	おもひおき	五〇五八	ゆめちもたえて	四八五七	いひもてゆけは	一三九七
おもはむと	二三七五	おもひかね	六七一	ゆめにみえけり	三一七五	けふもむなしく	四八八九
おもひあまり		いつくのうめの	六七一	ゆめのわたちの	二五〇九	なるてふゆめの	
あらぬひとにや	五八八六	さはのねせりを		ゆめよりほかに	五八九七	四六一四・四八三二	
いまはたかみに	二三八	なかめていたる		おもひやる		ひとりひとりに	五六五七
おもひいつる		おもひかは		かたこそなけれ	五三八四	おもふそよ	三九二七
かひこそなけれ	二二八九	いはまのなみの	四〇〇	かたほのかせは	五六三	おもふとち	
ときはのもりの	四三三九	したのみつくき	二〇六二	こころくらへの	六六八	かたらふよはの	七〇五
ねさめのそても	二六〇〇	まれなるなかに	三七六九	こころつくしの	五八九九	さそふいつみの	四四五六
はるのわかれに	一〇四	おもひきや		なにはわたりの	六三九〇	そこともしらす	四四八〇
ひとたにあれな	五二五八	おいのつもるは	二九七五	なみたなからや	三二一二	たのめしひとは	三六三五
をりもやあると	一一〇四	しちのはしかき	三〇九二	ひとのこころを	六六三	つゆうちはらひ	三六一四
をりをりぬるる	五七三二	おもひくさ	四九一六	ほとはくるしき	六六九	なにをこころに	一三九九
おもひいてて		おもひくま	三六八一	やまちはなな	四一五七	おもふとて	五八八八
おつるなみたそ	四五六一	おもひさます	二四二〇	おもひやれ		おもふとは	三二一三
しのふもうしや	六四八二	おもひしる	四二二〇	はるのあしたの	五二七二	こふともしらし	五三九一
むかふかかみの	二二九七	おもひそふ	三三	むくらのかとの	一六二〇	しはしはいはし	二一四三
おもひいてぬ	五二九三	おもひそむる	四〇一				

はなにはさかし	一二五八	おりひめは	一七六一	ふちもむくらは	五一三一	かくしつ	
おもふには	八七九	おろかなる		かきはらふ	四九三八	つもれはをしき	九六五
おもふにも		ほとやしられむ	二六五六	かきほより	四四	よるはひなすに	三六九五
いくうらやまを	六四〇	みこそうからめ	六二一七	かきりあらは	五五六八	かくてしも	五五九六
かはらのいろに	八七八	みをおもひしる	三五五一	かきりありて	二二三一	かくてたた	一〇九五
ころならぬは	五三三六	か		かきりありと	六一九五	かくてたに	五〇〇四
ちりをはなれて		かかけても	六〇三六	かきりある		かくてのみ	一〇〇五
おもふより	二八〇・三一九五	かかみやま		いのちのほと	五九一〇	かくとたに	六〇二〇
いつしかぬるる	三八〇	あかつきかたに	五〇四七	おもひをしらは	五九二九	かくはかり	
たもとはふかく	三八六	うつろふはなを	五七五四	ちきりそしらぬ	二八〇四	うきかうへたに	二三八〇
おもへかし	四五七一	かかりける	三七六六	かきりあれば	二二六二	はけしきのへの	五三五五
おもへたた		かかりひの	一九六七	あきのひかすを	四六六一	またれすもかな	三六五〇
かみにしもなき	二九九六	かかるへき	二四二三	あきもかくやは		まちかきなかを	八七三
またるるひとの	五二一七	かきおこす	二三一四	あしのまろやの	二七六五・四八六九	かくれなき	四五九四
おもへとも		かきくもり	二八六七	いかかはいろの	三九六九	かくれぬの	五三八八
いつかそのよの	四一二六	あめはふりきぬ	一一四	つきはこよひも	五七二三	かくれはてぬ	一六四三
いはてつきひは	六〇一九	ふるしらゆきに		とたちすくなく	六四七八	かけうつす	五五三四
かきりあるよの	三三三三	二五七三・四一四七		ふかきみやまも	三九九四	かけきよき	五五七〇
さてもかなはぬ	五九三二	ゆふへのゆきに	四二二五	かきりなき		かはらもみえす	一五六二
みをしわかねは	九四五	かきくらす	二五六八	こころやそらに	四九六六	みとりはおなし	五六〇九
おもほえす	三七九九	かきつはた	二六四八	なみたとみせて	二五〇三	かけきよく	五八五一
おりかかる	二七七六	かきねには		みちのころを	四五六六	かけしけき	
おりくたる	七三四	すすきのつゆも	一九二六	かきりなく	九一一	まつのこのまも	三一五五
おりひめに	四二五九			かくしこそ	五三〇三	みねのくれたけ	四〇〇一

やまのみとりの	六〇九九	かさねても	二三五六	かすみしく	三三二八	しもかれわたる	六四五一
かけしたふ	一一七三	あふせはなしに	一四五四	かすみたつ	六〇四	むすひしみつの	四九二
かけたかき	五八一五	なほゆきしもの	四一三三	はるのやまへの	二五九	よをへてしもも	四六六三
ふちのしなひも	一一八七	かしこしと	四三〇三	ひかけのとけき	五八一二	かせしきる	七二九
まつよりおちて	二四〇	かすかすに	三六九七	をのへのまつの	一二二〇	かせたのみ	三七九八
かけておもふ	二四二八	かすかすの	六四九五	かすみたに	四一三四・四一五九	かせにちる	二五六三
かけてたに	三三二	かすかのの	三〇〇二	かすみつつ	三八一四	かせになひく	八四七
かけなひく	四一五三	したもえわたる	四六六五	かすみにも	二二二九	かせにのみ	二二四二
かけにきて	四七八二	ゆきまにたにも	五五五六	かすむとも	四九三四	かせにみる	九三一
かけふかき	六〇七二	かすかやま	四三五六	かすむには	五六六八	かせのいろも	八二八
こすゑもわかぬ	三〇八一	きたのふちなみ	二〇〇九	かすむひは	三七四	かせのおとに	六〇九〇
そとものならの	六二九九	みやこはきたの	三四五四	かすめては	六一〇二	あきのよふかく	五七一二
やなぎをみても	五四九七	かすそふと	三八二二	かすめなほ	五九〇四	なみたみたるる	四三七四
かけみかく		かすならて	五八二八	かせあらき	四三六	かせのおとも	五九七八
かけもなほ		いひいてんことを	一七五三	かせあらみ	五九六三	あきにはあへぬ	二七四五
かけやとす	四三八三	すきにしかたの	一二四一	かせかはる	一二七九	おのれかれてそ	三三五九
いはまのみつの	六二二六	かすならぬ	四五四七	かせかよふ	四三六三	まかきのたけに	一七九四
つきのかつらも	二四二七	みとおもへはや	五八二八	のきはのたけの	五五四〇	かせのまの	二〇八七
かこつへき	二二五三	みにあふほと	一七五三	まくらのそこに	三二〇七	かせのまへに	六二九
かささきの	五八〇四	みのためをしき	四五四七	まつをうつして	一〇四〇	かせはやみ	三八九二
かさしたの	五七四〇	かすますは	五四七〇	かせかをる	七五四	くものひとむら	四四〇六
かさしては	五六九八	かすみあへす		かせこすや		なひくいなのは	五二九五
かさしには	三四一六	かすみこそ		かせさむみ		にはにはたまを	
かさせとも				こほりしにけり		かせはらふ	

かせふかく	一三一九	ひのみくれつつ	四二九六	かつはこひ	二四〇六	かはかせよ	一三〇八
かせふけと	二七三〇	みしよのともは	四六二七	かつまたの	五七三	かはかみに	六四三九
かせふけは		かそへても	六〇一二	かつらきの	六二八	かはかみの	二〇五
つゆちるをの	一八一	かそへねと	六二八二	かつらきや		かはかみや	二〇七四
のこりすくなく	一四六〇	かたいとの		うつるよそめの	五〇二一	かはきしに	四〇三八
やなきのいと	五三三九	あはすはなけの	五九一四	よそにおもひし	四九五七	かはきりの	二〇〇
ゆきとふるやの	四〇六六	あひみんかたと	五五九〇	かとさして	二八八九	かはしまや	四九八五
をささかはらに	四二一一	よるのころもを	一五〇五	かとはなほ		かはたけの	
かせやしる	一〇八一	かたいとを	五四二五	かなしきは	二五七七・三八九九	はこしのいろに	六一四四
かせやとき	五三四一	かたそきの	四〇四〇	こころにうかふ	四二二四	よことにとす	二四三六
かせわたる		かたふくや	四一四四	さかひことなる	六六五	かはなみの	四二七
いけのはちすは	三三七六	かたふくを	四四四五	かにそしる	一〇四六	かはらしな	一三八四
こすゑはるかに	六二五	かたふけは		かねてより		かはらしよ	六二三〇
そらはゆきけに	四七九八	ほとなきつきを	三三九〇	かねてより		かはらめや	六三五六
たかねのまつ	三一四八	やまかけくらき	三九三四	おもひしことの	四五九五	かはりたつ	
みきはのまつ	五三三三	かたみそと	一一二九	かけやとれとや	一九三	こころとみゆる	一四三一
みねのこすゑは	五〇八二	かたりても		すむいけみつの	一五六〇	すへてうらみの	六三六〇
かせをあらみ	一一五九		三一六三・五六六六	ひとのこころも	二七九七	ひとのこころの	三五二五
かせをいたみ	五〇〇一	かたるうちは	一四〇六	またるるあきの	三六二二	かはるか	一四三二
かせをたた	二一九八	かたるまに	一四〇四	かねのおとに	三〇四二	かひかねを	一六〇〇
かそふれは		かちまくら	一四五七	かねのおとも	二一一六	かひくたる	六四七六
あきはけふまで	六二一〇	かつきする		かねのおとよ	四六二三	かひなくて	二一七二
かみなつきにも	四九一三	あまのむすへる	二二〇三	かねのおとを	四〇一九	かひなしや	
ななそちすきて	三四〇三	わたひきかけよ	二一六八	かねのこゑに	一〇〇〇	おもひもかけぬ	六四八一
はるもこすゑに	三九一八	かつこほる	二七五八	かはかせの	四一八三	しのふはかりを	一八二三

やまとりののをの	五九一五	あさきりふかし	六三七	うつるきぬたも	一二七七
かひもなき		けさのわかれを	二九四七	かさぬるちきり	四四六五
こちこそすれ	三六二二	そてはまきれし	一三六三	なれゆくはなに	七七四
こころつくしか	一四八〇	そてまてつきは	九九二	まつよかさなる	一二八六
かひまみを	二二五八	ひとはいてぬる	五一	からさきや	
かへすとも	三二七七	みちはまとひぬ	二六八七	あきのこよひを	四四二五
かへらむと	九八〇	かへるさは		にほのみつうみ	四四二四
かへりこぬ	三二二九	あめとふりてや	二九六〇	からさしと	二二一二
かへりこむ	四〇四三	おなしみちにと	六四八六	からすはに	五〇
かへりつる	二九二〇	しらすもみちの	一六七〇	からにしき	三八四九
かへりては	一四〇〇	かへるさを		からひとの	
かへりみる		いかにせよとて	二六八六	あとをつたふる	六二三二
みやこのつきの	四二二二	いそかぬほと	一六四一	ふねをうかへて	四二六六
やまははるかに	三九一九	おもへはひさし	一〇〇七	かりかねの	
かへるかり		そなたにまたん	一四九〇	かへるゆくへを	四九三一
うはのそらなる	一九四七	かへるへき	三〇一一	きこゆるそらを	二四七三
おなしくもちの	六四八八	かへるらん	一三六九	こゑもきこえす	三五一二
かすみのよそに	一二三九	かみかきの	二四四	かりころも	五四四八
たつやかすみの	二二五二	かみかきや		かりそめに	一〇〇四
ともなひすてて	一九五四	おまへのたけに	四四〇九	かりつくす	一九九八
ゆくらんかたを	二四六八	みむろのやまの	八六三	かりにたに	
かへるさに		かみちやま	四九四五	とはぬやいかに	三七九二
さこそくもちは	二四六九	かみつや	五六九一	もしほのけふり	五〇五六
またたちかへる	二二二一	かみなつき		かりねする	
かへるさの		いかにちきりて	四八一	くさのとさしの	四八三五

しつかやまたの	四一五〇	きえぬまを	四五二七	ききなれし	一七九五	わかれかねつる	一一三五
かりのくる	一四二一	きえねたた		ききなれて	三七九七	きぬきぬの	一四六六
かりのこす	三七五五	しのふのやまの	五三八一	ききのいろいろ	三五四	きのふけふ	
かりひとは	五三五六	わすれかたみの	一〇九四	ききわひぬ	三六八七	くものはたてに	三九二
かりひとも		きえはてぬ	六〇三八	きくからに	一八九八	なれぬるひとの	六九三
あかぬかけとや	一三八八	きえはてむ	三四五八	きくことの	一二五二	きのふといひ	
けふたつとりも	一九九六	きえやすき		きくさきて	三〇八六	けふとくらせる	一九六一
かりやしる	三〇六八	こすゑのゆきの	二四四八	きくたひに		けふととはすは	一〇二六
かるかやの	五一三八	ためしをしれば	四一六二	こりすそなほも	九一五	きのふとや	四四二一
かれすとふ	九九〇	ききあかす		ほすてふそてを	二二九六	きのふにも	一〇一二
かれのこる	四六五七	かねのみさきの	一四五八	きくとても	二〇五七	きのふまで	
かれはてて		なみたのつゆも	四八二一	きくのうへに	四一九〇	おもかけにみし	三三一
ことのほもなき	二三七八	よのまのあめの	四九九五	きくのはな	三六八五	しくれもさをの	四四五〇
なかははしもの		ききあへぬ	六〇二三	きくはまた	五二四二	よもきにとちし	一一一二
二九七二・三三六一		ききおきし	三九三〇	きくひとの	四八五八	をしみしはなも	三五八三
かれはては	二九六四	ききすてて	六八六	きくまに	一四二四	きのふみし	
かれはてむ	三〇五五	ききそふる	三七一五	きくやいま	一四四八	ひとはちりぬと	六三七七
かれまさる	二三七二	ききそめし	一四五六	きさらきの	三八四七	やまのいつくに	六三四
かれやらぬ	六四四六	ききつとも		きしちかみ		ゆきはこほりて	一〇二四
かをとめて	五七三五	いかかかたらん	三三七	なみのへたつる	五四八	きふねかは	
かをるかの	五五四三	ひとにかたらし	五六二八	はなのしからみ	二六二五	いまはみなはも	二四三
き		ききつはや	一七八	きてみれば	二六九八	みそきにそては	二三〇
きえなくに	二八〇八	ききてしも	四一二八	きてもみよ	一五三四	ももせのときも	二三五
きえぬへし	五九〇五	ききてまた	八四四	きぬきぬに		きみいなは	六八五
			三三五七	なるともきかぬ	二九二三	きみかきく	二五三二

きみかため		のとかなりとや	二二三〇	くさしけみ		二六〇
いろそふまつに	八八八	きみこすは	四〇二一	あはつのへの		四四九
うゑしもしるく	五九四七	きみこふと		おけるつゆかと		四三〇五
かみしまもらは	八八四	いまはざりと	二二八四	くさのうへに		五二三四
くらぬかけに	八一五	なかめくらせる	二五九八	くさのいほに		五二六七
たにのといつる	五四一二	きみそみむ	一七五〇	くさのいはの		四八二八
きみかへむ		きみたにも	四七七三	まつつくかせは		四九九六
ちよのためしと	三五六五	きみにかく	三八九	みをはわすれて		四一四〇
ちよをこめてや	一八九四	きみまつと	三六四二	くさのいほは		四九七五
みよのためとや	二七二七	きみもしる	七九八	くさのとに		四〇五一
きみかよに		きよみかた		くさのはら		二三七三
あへるはたれも	九〇	いそやまもと	三一三六	きりのなかに		三四四六
えたもならさて	五三三一	ふしのけふりや	四四二二	きりのほも		三三二七
きみかよの		きりきりす		きりふかき		七九五
あきやいくあき	一四四九	おもひやなれも	三一八九	あきのひかけの		一六六六
かすにかさなる	八九七	こそとはみえぬ	四八二三	さはたのしきの		三五五六
つきとあきとの	八九五	ともなふあきは	五一九二	きりふかみ		四八八五
はるにちきれる	八八六	なくあきかせの	三八四一	きりわけて		八五一
きみかよは		なくよりほかの	三九五九	く		
とこよのくにの	八〇二	なにはかりなる	一八五六	くさかくれ		三二二七
とほさとをの	二八一六	のやまにふかき	三一九二	くさかりの		七九五
ましときはなる	一九二五	ひとにかたらふ	四三七〇	くさかれの		一六六六
きみかよを		やはのおもひも	三一九一	くさきにも		三五五六
なかつきにさく	九九三	きりくらき		こころをつけて		四八八五
なかつきにしも	八九六	あさかはわたる	二〇二	つゆおくころの		八五一

くもにきえて	一九五二	をちのやまもと	二九八	くらへみは	三三一二
くもにふす	七二	くもはれすは	三九五五	くりいたす	四四四一
くものうへ	五五五五	くもはれて		くりかへし	
くものうへに		すめはすめけり	五〇三四	いくはるそめむ	一一七八
しくれもしらし	五七九三	ふけゆくそらの	二一九九	たなはをまきの	四九八二
つるのもろこゑ	九六八	くもふかき	六一八二	くるかりの	八五四
ひかりことなる	五五〇二	くもまよふ	一四八九	くるかりや	四六〇
くものうへの		くももすみ	五〇二二	くるとおくと	八八〇
こよひのつきを	五七八六	くももなき	一〇	くるはるの	三六五九
ひかけにむかふ	一四一七	くもるなよ	六三八八	くるるえの	七五一
くものうへは	五三二五	くもるひの	五一八三	くるるまを	二九四四
くものうへや		くもれたた	一一一九	くるるよの	二〇〇六
にはのまさこに	二七三九	くもゐゆく	五〇九七	くるるよは	五四九〇
めてこしよよの	五七七四	くもゐより	八〇八	くれかたき	一〇三五
くものみか	三一四五	くもをしのく		くれたけの	
くものよそに	一七八五	こころやこもる	一七八四	さやくさえたの	五六〇六
くものゐる		たかふてならん	二二五七	そのよのはるは	四三三五
とほやまどりの	三〇一八	くやしくそ		なひくはわけに	四三五四
なみのうへなる	一八〇三	うつろふはなを	三四二六	まとうつおとは	四二一二
くもはみな	四七一六	しはしひとまを	五三九九	もとのまかきも	四〇一三
くもはらふ		くやしとも	三四四九	よよにつたへて	四七九七
あらしのそらは	九	くらきあめの	三四六四	よよのふること	一四〇八
つきよりにしの	五二〇	くらきよに	三四六六	くれたけは	四三二二
くもはるる		くらきよの	三一七一	くれてゆく	
おほろつくよの	三四三六	くらければ	一六二七	あきをはみつや	二六三六
くもにきえて					
くもにふす					
くものうへ					
くものうへに					
しくれもしらし					
つるのもろこゑ					
ひかりことなる					
くものうへの					
こよひのつきを					
ひかけにむかふ					
くものうへは					
くものうへや					
にはのまさこに					
めてこしよよの					
くものみか					
くものよそに					
くものゐる					
とほやまどりの					
なみのうへなる					
くもはみな					
くもはらふ					
あらしのそらは					
つきよりにしの					
くもはるる					
おほろつくよの					

としかへるへき	四〇一七	くれぬるか	四九七四	こすゑひとつに	四七一七	けふさらに	四七五九
はるのひかすも	六〇九五	くれはては	一二六一	ふきこそまされ	三九四四	けふしはや	四九一一
はるやこれより	二六八八	くれはまた		けさはまた	五〇九	けふそしる	五一五五
くれなはと	三五二七	ねくらさたむる	三八一五	けさまでも	四九三〇	けふといへは	
くれなるに	二四五二	みるへきかけと		けさみすは	四四〇	あきにそかこつ	六二一二
くれなるの		三〇六・三〇三八		けさみれば		いはまによとむ	六二二三
いろにうつりて	三八五	くれやらて	一六九三	くさのたもとの	一五一九	ものいはぬはなも	
いろをときはの	六一六七	くれやらぬ	八四	こすゑあとなく	三九七八	けふにあひて	六二四三
こすゑのあきは	二六五二	くれゆけは		のきはとめゆく	四九九三	けふにあふ	五五五四
こそめのころも		もとのまかきに	一三二七	よはのあらしに	五〇八五	けふのそて	六二四六
ぬきすてて	七〇一	やまちのこけの	一三六七	けさもなほ	四九二八	けふのそて	三二七五
ふりいてて	三八四	くれわたる	一二六九	けさよりは		けふのみと	一一三
すそひくほと	八七五	け		はるのよそなる	九七八	けふはなほ	一〇二三
すゑつむはなの	一九一六	けさきつる	三四四三	みはらのいけに	五一一五	けふはまた	
そでのちしほも	三七〇九	けさきなき	六三九六	われいつはりに	二二〇四	いつれかふかき	二〇九三
ないたつよりや	四五三九	けさそなほ	五六七三	けさわけし	一三三三	つらさをそへて	一九
くれにけり		けさのまに	二二二四	けぬかうへに	四五二九	けふはよに	一三九一
あきのひかすも	五〇四一	けさのまに	四七二一	けぬるうへに	五一二〇	けふまては	
またこのままに	一〇五	けさのまは		けふいくか		さつきのひかす	五五六二
くれにける	四五五一	ひとりはらひし	二七一五	とれとつきせぬ	三三四五	ゆきふみわけて	二二二
くれぬとて	八一八	またさとなれぬ	四九九一	ふるのかみすき	二〇六六	けふみすは	四七一三
くれぬとも		けさのゆきに	一三三二	もりこしつきも	五五六九	けふもなほ	五〇二七
つきまちいてて	四九五八	けさはいとと	三四五九	けふくれは	六二六九	けふもまた	
はなのあたりに	五〇三〇	けさはなほ		けふここに	五一五一	あしたのはらの	
やとをはとはし	一六四四			けふこそは	三七六	三四七〇・六一四七	

いりえのかねそ	一七二八	こえぬなり	一四三六	ここにしも	とはましものを	六〇一
おほみやひとの	一三八五	こえやせん	四九六七	しもはへにけり	ねをそへてなけ	六二六三
たつねくらしつ	一六五四	こえやらて		ぬるよをしらて	こころあらむ	一五四五
ちりにけらしな		けふはくらしつ	六八一	ここにみる	こころありて	
三四八〇・六〇九七		まつやすらはん	四二二九	ここにやは	こけむすいはを	四二七八
とるてあまたに	三三四四	われそせきもる	四二三〇	こののへと	こととふひとよ	七九四
はれぬなかに	一三〇三	こかくれに	四五五四	こののへに	しかもなくなる	七八四
ゆふかけくさに	二六八四	こからしに	三八三一	たつしらくもと	つゆやおくらん	二六七四
けふやまを	四一四八	こからしの		ちよをかかねて	のとけきかせの	五一六二
けふよりの	五五四二	かせのたつまで	五六八五	にほひかさなる	よはにふきくる	二〇一九
けふよりは		はけしきうれに	五三六二	にほひをそふる	をりもてそみる	一六一七
こすのまとほる	四三	こかるとて	五一八七	はるはなれにし	こころある	
このめもはるの	二四八〇	こかれても	五七八	ひさしくにほへ	たれあくかれて	六五一
またるるものと	四八九八	こきいつる		やへさくきくの	とりのねならは	一一三〇
けふよりや		あとのなみちを	二〇〇二	こののへの	はなやひかすを	六三八一
うめのたちえに	三二三	おきつふなひと	二五八〇	ここやさは	こころあれや	六一五八
ひとにこころを	三八二	こきかへる	三一一二	こころあさき	こころうき	二三六九
けふりたつ	五五三一	こくふねの	二五六五	こころあてに	こころえす	四九一五
けふわかれ	四二四	こけのそて	三四〇四	こころあての	こころから	
けふをこそ	四七二〇	こけのむす		いろもかすみの	いもかなさけを	七四一
けふをまつ	三八六四		一七二二・四七六三	おもかけもなし	たれにたはれて	二五三一
こ		こけふかき	一五一一	こころあひの	なかめわひつつ	二五四
こえそふる	四六七三	こけむしろ	六三三五	こころあらは	こころこそ	一六八〇
こえてゆく	五五六六	ここかしこ	五九五九	かはなみたつな	こころさし	三七六五
		ここにきく	一八五三	こよひのつきは	こころさへ	

うつりもゆくか	四九五六	いははのこらぬ	一一〇〇	こすのうちの	四一	二二二五・六一三二
しほれやしぬる	七四四	こころのみ	一二七	こすのうちに	五六	ことしまて
こころして		こころひく		こすゑこそ	二七二九	ことしより
かせにのこせる		のへのまとゐに	四四八九	こすゑさへ	四二四六	三三三七・五七三九
一六七二・三〇四九		まゆみつきゆみ	四〇	こすゑには		ことにいてて
つゆたにかけよ	四四九六	みちはゆつるの	一九九二	ありやなしやと	一一六〇	ことにふれて
こころすむ	八三五	こころみに	四一三一	ふくともみえて	五一六一	ことのはに
こころせく	四二四三	こころをは		こすゑのみ	二六九二	いつるわかなを
こころたに		かすともなしに	三六〇五	こすゑより		そへてもいまは
あかすはよしや	一〇四九	とめしとおもふ	二七二六	ともにふりいてて	四二五四	みねのまつかせ
こころにかなふ	五九四二	のやまにとめて	二一〇	をしのむれある	三二五七	みよのほとけの
こころとめて	二一〇〇	こころをも		こすゑをや	二六三〇	ことのはの
こころとや		のやまにとめて	四五八七	こそみしも	三八三三	かはるにつけて
かすみのそてに	一二三〇	ひとにやみえむ	一五八六	こそよりも	三四〇七	もしもいくよか
こころのつきは	六三七五	こころをや	四九八一	こそわけし	四〇六四	ことのはは
こころなき	一七四七	こしかたの		こたかくも	一一〇四	うきにつけても
こころなく	三三四〇	みのおもひても	四二一七	こちかせの	二四五六	たたなさけにも
こころなほ	六一八五	ゆめうつつをも	四六三〇	こつたひに	一六〇九	ことのはを
こころにぞ		こしかたを	一三九四	こつたふや	四七八三	きかすかほなる
ととめんよよの		こしちより	三〇六九	ことこゑを	一五二九	つくしてのちは
四四七九・五七〇四		こしのうみの	六三九三	ことさらに	一九二八	みかきしひとの
まつかけそめし	一二八	こしのそら	一九八七	ことしおひの	四四四二	ことのをの
こころにも		こしのやま	三〇〇	ことしけき	五二三一	ことはなは
あらぬつきひは	九〇〇	こしのゆき	六三八九	ことしたに		ことわりの
あらぬよかれを	一八二八	こしはるの	六一五二			ことわりは

こぬひとの	四〇三〇	このはちる	このもとを	みのおこたりそ	五五八七
こぬひとを		やとはかやの	このやまは	みのつれなさを	一五七六
なにかこたむ	三六四三	やとはききわく	このよには	こひしなん	
まつとつけこし	三七一六	このはなに	こはきはら	ことたにせめて	九三九
まつよふけゆく	三六三二	このはにや	またはなさかぬ	のちのよまでの	一八〇九
こぬもうし	二五六九	このはふく	まちいてしかせも	こひすてふ	三五八四
このあきの	五六四三	このはるは	やなきさくらを	こひそめし	
このあきも	三五〇四	いそきひらけよ	こひこひて	こころはいつそ	四一二二
このくれに		のとかににほへ	あふになくさむ	つゆよりそても	三七一一
おとろかさすは	三〇九七	このはわけて	あふよのゆめを	こひそめて	一〇三一
きなかさりせは	五五五	このほとは	いくよといふに	こひわふる	
このころの		このままに	かひもなきさに	けふのなみたに	一〇二七
くさはたえぬ	五五七九	うきみにさめぬ	まちみるかひも	みのためつらき	五九一八
のわきやまかせ	一四九九	うとまれぬへし	まれにうけひく	こひをのみ	三三二七
このころは		このまもる	こひころも	こふれとも	二二七六
とりのつかさも	四六二六	かけともいはし	いろにはいてし	こほりとくる	四二八
まかきのきくに	九九六	つきのかけとも	うらみわひつる	こほりとちし	四八九五
まきのそまひと	四〇〇四	ともしのかけや	こひしさに	こほりにそ	四六五
みなしらかはの	六三二四	ひかりをなつの	こひしさの	こほりるし	
われやいほねぬ	三七四九	このもとに	こひしさは	みつのこころも	七六七
このさとの	六三一	いまたたしはし	ますみのかかみ	みつもけふりや	七六六
このさとは	一六七一	おくるひかすの	ゆめにのみこそ	こほるらし	一七八六
このたひの	一八八六	つゆもるのきの	こひしとも	こほれとも	四八二
このとのの	八二三	なれゆくまの	こひしなぬ	こまつひき	五二二四
このねぬる	七一四	このもとは		こまなへて	

うちてのはまの のへにたちいてて	二七七五	これまでは これもなほ これもまた	三七一八 三二一四	こゑたつる こゑたてぬ こゑはせて こをおもふ	三六一九 四三〇一 六一一五 一六九五	さかつきの さかぬまに さかぬまは なきてうつろふ またさえあれて さかぬより ちるまではなに はなはこころに さかのやま さかみかた さかりとそ さかりなる さかりにも さかりはの さかりをそ さかりをは さきいつる さきかかる さきさかす うつろふきくの むらこにほふ よものこすゑを さきしより いろをひとつに うつろふいろの	六二三七 一五〇 四七九八 九七三 五八七 三五七六 一六八七 五五二九 三〇六四 一七一六 五一〇六 二五八五 一七一 三四七七 二四六二 二六一七 二二〇一 二〇九一 五六二二 五四八五 五七四九
こまのあしの こまのあしも こもちやま こよひかく こよひこそ うきをもうしと くもまのつきに こよひこぬ こよひもや いなはのすゑに ぬしをもとはて こよひをは こよひたに いかにゆふけの くらふのやまに こよひたれ こよひはや これきかむ これそこの これそはる これとても これのみと	一三一一 三三三九 一八四二 四四六二 四四六三 四四五七 二七六八 三一二二 三一九九 三一二一 三六四五 一四六五 一二七六 二一五八 四八六二 四四八四 二〇一七 一一五〇 五二九七	かみよはきかす つもればひとの これやたれ ころそあらぬ ころもうつ あはれはよはの おときくそても きぬたのおとに きぬたのおとの さぬたのおとの さとやいつくと わさもさこそと をちのさとひと ころもてに うつしてをみん ひるはちりつむ ころもても こゑききて こゑすなり こゑせすは こゑたかき こゑたかみ	四六二 四一二五 一八四〇 五八一三 六三一七 一七〇八 二〇八六・三三五〇 一二八〇 一二七八 八五七 六四六 五四七二 三一七八 九五五 一二六七 二〇一五 二四六四 一五二一 一八四三	さいたつま さえあかす さえかへり かたえもはなの やまかせあるる かえくるる さえこほる あかしのうらの しもよのつきの さえさえて さえしよの さえそめて さえたたに さえたもる さえまさる さえわたる さえわひて さかきとる さかきはの	五四二三 一四五二 四五四八 四五四六 二七七四 四六七九 四七八八 三〇七五 二二二七 二一〇六 四五三一 六一〇九 四七九〇 三五六 三三五六 四八一二 一四七九	さかぬまに なきてうつろふ またさえあれて さかぬより ちるまではなに はなはこころに さかのやま さかみかた さかりとそ さかりなる さかりにも さかりはの さかりをそ さかりをは さきいつる さきかかる さきさかす うつろふきくの むらこにほふ よものこすゑを さきしより いろをひとつに うつろふいろの	一五〇 四七九八 九七三 五八七 三五七六 一六八七 五五二九 三〇六四 一七一六 五一〇六 二五八五 一七一 三四七七 二四六二 二六一七 二二〇一 二〇九一 五六二二 五四八五 五七四九

こころととめて	五七九七	まやののきはの	三三三	さくことの	六三七八	しるしはかりに	二〇三八
ちらんまてとや	三八二二	さきにける	二四四七	さくさくら	九六二	すきゆくはるの	二一九六
ちるまてみれば		さきにほふ		さくはなの		そらにあまきる	四三四七
一〇一一・二〇八二		くもゐのはなの	七七五	こすゑはやとの	一五四三	たつねかねつつ	六四三二
さきそはは	二〇九五	はなをくもゐの	五五五二	このしたかけの	五八〇三	ちりかふほとは	五八〇七
さきそむる		さきぬやと	一六五二	ひとつとゆゑに	五七九八	ちりのまかひに	五九五八
あしたのはらの	二〇二八	さきぬれば	二六二九	やととふひとは	一五四七	にはもはたれに	二九三
とやまのはなの	三三五	さきのこる	五〇一〇	さくはなも	六九二	にははさりせは	四一三〇
はなとみるにも	六〇九八	さきのとふ	三一二	さくひより	二六五八・二六六五	にはひはつきし	五六九六
はなはさなから	四二四八	さきのよを	九一三・九二三	さくふちに	四三三七	にはふなこりに	三二六九
ほとそさくらを	五〇七七	さきはてぬ	一五五	さくらさく	三一六六	はやもさかなん	三五七八
さきそめて		さきましる		さくらたに	三〇一四	みゆきあまたの	一八八七
あきのひかすし	一八三	はなかともみん	一四一四	さくらちる	二〇四五	ものをしいはは	五八〇八
まつにかかれる	五二五	やまのつつしの	五八一〇	さくらはな	一〇〇九	よそにかすみの	五〇六六
さきたかは	三九三五	さきみちて		あかぬにほひに	三二六七	よものしらくも	六四二七
さきちりし	二六一五	あめさへもらぬ	四七一八	いけらはのちの	五七四六	さけはちる	一六三
さきつくす	五〇七八	おのれこつたふ	四三三八	いさやてことに	四三三八	さけはとて	五一七六
さきてちる		なひきふしぬる	四四三	うつろふやまの	一八八二	さけはまた	四七四一
おもひなしとも	四〇七五	さきやらぬ		おのかにほひも	三三六八	さこそけに	三五八
つらさはかねて	三五八〇	はなのこすゑは	三五八一	おもふもつらし	一三八〇	さこそまた	一九六
さきなはと	一五四一	はなをまつちの	三五七九	きみかかさしに	三四	ささなみや	四四二六
さきにけり		さくうめの	四八〇五	こすのまとほり	一八九〇	ささのほに	四一八九
くちなしいろの	二〇二七	さくきくの	六二八八	さきにけらしな	四三四六	ささわけし	五九二六
なからのやまの	一二三	いろをつくせる	一七四四	さけるやいつこ		さしてゆく	四八五三
なにはのみつの	一五三七	まかきにおそき				さしなから	四一〇六

さしのほる	四八四八	さそひゆく	一四四	さとわかぬ	四五七七
さしもこそ	一六二一	あらしはかりや	五三四二	たかあきかせに	二二四四
さしもさは	三六八四	かせにふきあへす	三五四六	つれなきままに	二八九九
さしもその	一五五四		三三二一八	さとありと	一五〇六
さしわたる	三六五三	さそふとも	五三六四	さとことに	四五七八
さすかなほ	三八七三	さそふへき	五三四八	なきふりにけり	四八〇七
さすかのこる	五九六〇	さそふもや	三九	なるはおなし	四九六九
さすかまた		さためおく	二二七六	さととほみ	七九
うつもれはてす	三三八四	さためなき	八八三	あさのさころも	六二五七
ねをやなきけん	二九〇七	なにこそたつれ	四三〇七	やまのすゑに	七九
はるにはからぬ	一六二	よにやをしむ	五九六九	さとなれて	二二一九
ひとにはひと	一二七〇	さためなく	一四七三	さとのあまの	三〇四五
さすかよに	一九七一	さつきやま	五九六九	さとはあれて	五五四三
さそとみる		このまもりくる	二二〇六	あさちかはらの	一三三五
さそはるる	六〇六三	さつをのゆつる	九〇九	みつかれかれの	五一一五
なみたはそてに	七七〇	さつきやみ	三四二三	さとひとに	一九八四
われそむかしの	一六二六	さてもうき	一〇一六	さとひとと	六四二三
さそはれて	一六〇四	さてもけに	五二三五	ところをわけて	一九八四
さそはれん	二〇〇四	さてもなほ	二二〇六	よさむのしもの	一三三一
さそひいつる	二六二三	さそひやすと	二二〇六	さとやいつく	六二五九
さそひおく	三六	ねていくよにか	二二〇六	さとわかす	六二五九
さそひきて	四五一二	ひとこそとはね	二二〇六		
さそひくる	一二八五	ゆるさぬせきの	二二〇六		
さそひこし	四〇	さてもまた	二二〇六		
さそひこは					

さひしさよ	五二七〇	くもまかにそ	五九六二	さゆるよは	四八六三	さよまくら	八四五
さひしさを	五二一五	ところとこに	五五六三	おなしりえも	一四五三	かせふかてしも	三六三一
さほひめの	二六〇四	さみたれを	二八四〇	たへてふすまの	三七二〇	こころみしかく	一九三三
さまさまに	六四五二	いとふとなしに	六一〇三	ひとをこひしと	四七〇五	よものあらしも	四八六五
しけるちくさも	一七八二	まぐらのやまの	二一九二	さゆるよも	五七〇	わかうへならし	四一四二
すかたそかはる	六二五一	さむからぬ	三七八二	さよころも	二〇八五	さらてたに	五七六五
さまさまの	五二二二	さむきよに	二八一〇	いつくのさとに	二四一二	こころのとまる	四五二
かたちはものを	六三三六	さむしろの	三九六	うちあかしては	三三五二	たまとあさむく	三三四四
のへのくさはの	五二〇八	さもこそは	二〇四〇	かへすかひなき	二八二四	ねさめかちなる	四六一五
ほとにつけたる	三〇二	またみぬこひの	六二七八	たかねさめより	四二	ねさめのとこの	五九四八
さみたれに	二二〇八	みちかきよはの	四七一	さよちとり	三九七五	ひとやはみえし	一〇五三
とふひともなし	二二〇八	さやかなる	四一九一	さよふかき	三九七五	みのおいらくは	二六七八
をたのみかさも	二二〇八	さやけさは	四一九一	いはぬのみつの	三九七五	さらにいま	四二九〇
さみたれの	二二〇八	さやけさを	四一九一	くもぬのかりの	二八二四	さらにたた	二二二五
くものあなたに	二二〇八	かかみとみても	四一九一	ねさめのまとに	二八二四	さらにまた	二二二五
くものころもに	二二〇八	つゆのひるまと	四一九一	ねやのいたまを	二八二四	あらしそつらき	二二二五
くもまのつきの	二二〇八	さゆるよの	四一九一	まくらのうへに	二八二四	かすめるほと	二二二五
せとにほとふる	二二〇八	あらしもきかす	四一九一	おとつれて	二八二四	ちきりしつきも	二二二五
たえまもみえす	二二〇八	いけのあしまの	四一九一	かけみえて	二八二四	つゆおきそへて	二二二五
はれぬひかすの	二二〇八	かりのみたれを	四一九一	まやのあまりに	二八二四	なこりやはなき	二二二五
はれぬひかすを	二二〇八	ねさめのちとり	四一九一	さよふくる	二八二四	わたるもかなし	二二二五
はれぬるよはの	二二〇八	ふかきこほりに	四一九一	さよふけて	二八二四	さらぬたに	二二二五
はれゆくそらに	二二〇八	まきのいたやの	四一九一	あしろになるる	二八二四	あきのねさめの	二二二五
ほともこそふれ	二二〇八	ゆめのかよひち	四一九一	いまそのりのし	二八二四	はらはぬにはの	二二二五
さみたれは	二二〇八		四一九一	やともさためす	二八二四		二二二五

ひともとひこぬ	三六七	みきはのなみは	四六七七	しくれつる	したはなほ	二二一三
みやここひしき	四九五二	しかのうらや		くももひかけに	したはまて	五五〇〇
さりとは	五九九〇	あまのうけなは	二〇一一	たかねのくもは	したはより	二一五五
さりととも		はなのささなみ	五〇八三	とやまのまつの	したはるる	三三二六
おもひしことも	四一二四	しかのなく	一四九七	しくれには	したひきて	一七一五
おもふひかすそ	一五七〇	しかのねは	一五〇三	しくれゆく	したひくる	三三〇一
おもふゆふへの	三〇九八	しかのねも		あともはれまは	したひつつ	四〇三九
たつねこしちの	二七九一	しくれてさむき	四六五一	そらにもしるし	したひても	六一〇四
まつひといかか	五八九二	むしもさまさま	一五一四	しけきのを	したふてふ	六〇〇八
さるさはの		しかのねを	九八一	しけきをも	したふとて	六四八三
いけになひきし	三四五七	しかふへく	三四七五	しけりあふ	したふとも	四八一
いけになみよる	三〇八〇	しからまは	三六一三	あやめひくてに	したふなよ	四三九
されはよな	二八九五	しからみを	二六四六	こすゑはかりに	したへとも	五八六三
さをしかの		しきしまの	六二八四	このしたくらき	したもえに	三二一五
あさたつのへの	三四九三	しきしまや	四三七七	しのふのつゆの	したもえの	五一二五
あさゆくたにの	一八五九	しきたへの		しけりゆく	したもみち	三七〇五
あとたにみゆる	六〇五八	まくらにかはる	一五〇四	したかせの	したりあふ	二八七
つまとふのへは	二七九	まくらのちりや	一九七八	したくくる	したをきの	二〇二四
つままちなれし	一九七三	まくらのみかは	二二六六	いはまのみつの	したをれし	五二七六
ともなふこゑも	八〇三	しきみつむ	一三六六	一〇七二・	したをれの	一九八六
なみたふるのの	三四九四	しくるとて	二五八八	つゆにもうつれ	しつえまで	三七〇六
し		しくるめり	一七一	したしとて	しつかたく	二七八五
しかのうらの		しくれこし	三八二八	したつゆの	しつかなる	五二三八
うきねのどこに	五七八五	しくれさへ	五五一四	したとけて	あきのよすから	三五七二
		しくれする	三五一八	したになほ	おいのこころの	

おとこそかせに	二五三〇	しのふくさ	しはつやま	あしまにしふく	四七六六
けしきそしるき	四四三一	ならふのきはの	しはふねの	ころさへつきの	四六八八
ころをしらは	五三三七	なすゑのつゆも	しひしはを	まかきのきくの	三〇五六
みにはわかれぬ	五二六五	しのふなよ	しひてなほ	しもかれは	
しつかにそ	五六三一	しのふらん	したひやせまし	なにをよすかに	一一六九
しつかやの	五二	ひとめにいそく	七一八・五八五六	ひとついろにそ	一五一六
しつくまでは	二五九七	むかしのふみよ	したふににたる	しもこほる	
しつのをか	六三四一	四四七六・五七〇一	そてぬらせとや	よとしそへつつ	六〇八七
しつのをの	三八八九	しのふるに	たのめやせまし	やまかせあらき	四四〇二
しつめかたき	一五九五	しのふるも	しほかせに	しもさむき	四六七〇
しなのなる	七五三	しのへたた	しほかせも	しもさゆる	
しぬばかり		しつのをたまき	しほかまに	かりたのおもに	三〇六七
うれしさにこそ	四四六七	しらせてのちの	しほかまの	にはのこのはを	五二四九
おもひけりとも	五九〇〇	しのへとは	うらのみるめも	しもしのく	二七八九
なほをしむかな	三三〇〇	しはしこそ	たえぬけふりや	しもとのみ	四七七
しのきあへす	一五二六	しはしたに	しほみちて	しものち	
しのすすき	四七七〇	かたらははこそ	しほりつる	しくれのあとの	六一二一
しののめに	六〇四六	四一一・六〇四三	しほれけり	はるかにいはん	四七五七
しののめの	二九一八	さとなれもせて	しまかけて	しもはらふ	
しのはしよ	一五八二	しはしとて	しみつせく	つはさやさむき	三〇六五
しのひえぬ	五八五四	しはしとも	しめおきし	つるのけころも	二九六
しのひにも	六八九	おもふによらは	しもうつむ	はおとにのみそ	五七六
しのひねの	四四七五	ひとはととめぬ	しもおきて	しもふかき	四六六〇
しのひねを	五六三二	しはしまた	しもかるる	しもむすふ	
しのふおふる	四〇八三	しはしまつ	しもかれの	あさちかはらの	三四四四

くさのたもとの	四〇五七	しらくもを	六三三一	しらみゆく	九七	そてはかすみ	四四八五
しもゆきに	一三九三	しらさりき	二五五二	しらゆきに		つきのひかりに	一九八二
しもゆきの	四〇六五	しらさりし	一七九九	しらゆきの	七四六・四一六四	つきもよさむに	四八四七
しもよをも	四六九九	しらすきつ	四一五五	しられしな	三三七二	はなのこすゑに	四二二七
しらかといひ	四五四四	しらすきて	三五五七	おなしそてには	二二八七	まさこのうへに	三六三
しらすくの		しらすたか	四四三五	よそのうらちを	四〇七	す	
うつろふはなは	五〇七	しらすとも	一七一三	しられしの	一二五四	すかこもの	四四六六
はにおくつゆに	四三二四	しらすまた	三七二七	しりしらす	四九六五	すかたをは	四一五六
みたれてさける	五一〇四	しらせねは	三九一	しるしおく	四四七八・五七〇三	すかのねの	五八〇一
しらくもと	六一〇	しはせはや	五三八七	しるひとも		すかはらや	
しらくもに		しらすつゆと	三三七八	なきさのまつの	五九三一	すきかたき	二六一・三三七一
かかるころを	一六四九	しらすつゆに	一三二八	ゆきてうらみぬ	一二二二	すきかてに	一四二八
まかひしはなや	七三	しらつゆの	四四七	しるやいかに	五八八四	すきにけり	五三五四
まかふさくらを	六三〇四	いなのはのらは	三八九五	きりたつそらに	四三九三	すきにける	四三五八
まかへしよりや	五七五一	おくふかきのの	二四四九	このはふりしく	五三七七	すきぬなり	二三八六
しらくもの		かかれるえたの	二四四三	みたれそめては	一八一〇	すきぬるか	一四八八
うへにもしるし	三八五九	そむるもみちの	一八七三	しろたへに	四七二四・五六八一	ねやのあれまに	四〇七四
かかるみやまの	三九六五	たまもてゆへる	五四四一	しろたへの		やまほとときす	一二四九
こすゑうこかぬ	五〇二三	やととなりぬる	三四一三	うのはなつくよ	二八三八	すきのやの	五一八
たなひくやまの	三一〇二	しらつゆは	五六八四	かたしきころも	四六九六	すきまふく	一二九二
やへたつみねの	六一七六	しらつゆも		そてのほかなる	四一九八	すきゆくも	六三九九
しらくもは	五九三七	あきはいかにと	一八七二			すききかな	一六九九
しらくもも		みなからくさの	五〇九三			すさましと	六五〇〇
あとなきよはの	四四三〇	しらなみの	二六四七				
ひとつにさえて	四〇〇七						

すすしさは	あきやかへりて	たちよるからに	すすしさを	すすたれの	うちさへにほふ	まやのあれより	すすむかや	すすむとて	すなほなる	そのひとふしも	たけのはかせも	すはのうみ	すへらきの	なかれもたえす	ほしをとなふる	すまのあまの	すまのうらや	すみあらす	すみかまの	あたりのくもを	けふりはかりを	たたひとふての	とほやまけふり	すみそめし
	九五七	六〇七三	六六		四七	二五七四	三六七九	三五三三		二七四三	四二一三	四五六七		五九四六	六二五〇	二一四五	五九九五	三七八九		六三三七	六六二	七五〇	六六一	四〇四九
すみそめの	すみたかは	すみつかん	すみなるる	すみなれて	たれわかやとと	われとふりぬる	すみのえの	まつのあきかせ	みきはにまつの	すみのほる	かけもさやけし	かけよりやかて	こころやそらを	つきふくかせに	すみまさる	すみよしの	あさかのうらの	あきよりきたる	きしかたをやは	きしのふちなみ	きしのみつかき	まつのしつえの	まつはいのりも	まつもわかみも
一三七三	四一〇〇	三七九〇	二二三三		三九五三	一八六八		三五九	二六六九		三一五〇	四六九〇	五二二二	八五六	一二三一		五三九〇	四九一四	一一〇九	六一七	四〇四一	五五五七	二三三	五七七六
すみよしや	すみれくさ	すみれつむ	そてよりそてを	はるのひとよの	すみわひぬ	すむつきに	すむつきの	かけにもやすむ	くまとやみえん	すむひとの	すむひとと	すむひとや	すむみこそ	すゑとほき	かけこそみゆれ	ちよのともとや	すゑとほく	すゑのよの	すゑのよも	すゑはにも	すゑまでと	すゑまでの	すゑむすふ	
五五二六	二〇七九		四二八一	三八四〇	五二八六	四八四一		一三五九	六五〇	四一一五	四三一七	四〇八四	八一九		八	二一四九	六〇六一	四九二三	五七三八	五八七五	四一一九	二八〇三	六四六五	
せ	せきいるる	このしたふかき	やとそすすしき	せきいれて	せきかぬる	せきかへす	そてのしたみつ	なみたのかはに	せきこゆる	せきはこそ	せきもあへぬ	せきもりも	せきもりよ	せくしみつ	せくとたに	せとわたる	せみのこゑに	せみのはに	おきそふつゆの	もとおくつゆに	二八五四・四八一七	せみののは	せめてさは	
	四七六〇	四七六一	六一三六	三七七五		一五八四	一五八三	四九七〇	一五八五	五九二八	三二九五	五八七七	六〇七五	一五九〇	二五六四	二五七	五八二四				一〇七五	一八三〇		

せめてたた	二八三	つゆはたへても	九五	せせのしらなみ	二九二五	そらはなほ	四五四五
せめてなほ		なみたもさそな	四五五七	そまかはや	四〇七三	そらよりや	四九五〇
あすをたのみの	三三七三	そてのかそ	五一八一	そまきたつ	一四八三	それあらは	一一〇六
のちのよをこそ	一一三三	そてのつゆも	二二八五	そまひとの		それかとは	一二四二
せりつみし	一四四	そてのなみ	四五九一	くれにやとかる	三九三三	それとたに	
そ		そてひけは	二二六〇	まきのかりやの	三九九〇	おもえしものを	一七六八
そくはくの	二一六九	そてふれて		そむれとも	四〇三四	なかすはみえし	一九四八
そことなき		いくはるなれむ(ん)	一一八三	そめいたす	五五〇六	わすれやすらん	五五九四
うらみそつねに	三五二四	うつしても	五五五八	そめおきし	四二五三	それとなき	
きりのやへかき	一三四四	さくふちの	二七八一	そめかぬる	四三八〇	きぬたもあきの	五二四〇
そことなく	五三三〇	そてまでも	五〇九五	そめかふる	三〇五九	もとのかきねも	四四九九
そこにすむ	五七九〇	そのころ	一八二〇	そめてけり	九四	それとなく	五七二〇
そこによとむ	四九四七	そのはらや	五八九一	そめのこす	三八二五	それとみて	五〇一
そこひなき	四六一	そのまに		そめもあへす	三八八二	それもうし	九四〇
そてにおく		おもひもこりは	二九一五	そめよとて	一四四二	それもよも	三七五六
つきかけなから	三四三一	かはるちきりを	三二八三	そらくれて	三三二六	そをたにも	八七四
ひかりもすすし	四一五	さてもきえなて	二九四三	そらたく	二	そをのみや	六一九三
そてにこそ		たちみはこすけ	四五二八	そらにすみ	四九三五	た	
四四二・四一七〇		そのままの		そらにのみ	一一	たえたえに	
そてぬらす	五六五三	かけをまたみつ	二六五四	そらのくも	三八七八	いはねまつかね	七六一
そてのいろも	一八一七	ゆめのなこりの	二九五〇	そらのはて	三〇八	かけひをつたふ	一四二六
そてのいろを	一八一八	そまかはの		そらはいま	六四九九	くもこそかかれ	六四三六
そてのうへに	六〇七七	あさからすこそ	三〇九一	そらはくも	九三六	しくるるくもの	五五一六
そてのうへの		いかたになるる	二二三二	そらはたた	一三七二	しくるるやまの	一九一四
					二〇四四		

それかとそきく	一九七五	をのへのさくら	二六九	たきのとお	三七九五	はなのいろかる	四三四〇
たけのかけひを	六〇三一	をのへのつきに	四八三六	たくひありと	二六〇九	はるきにけらし	二六二三
なひくけふりの	六四九四	たかさとの	三七五一	たくひなき		ひとにうらみん	一三三四
たえたえの	二七〇七	たかさとの	一二八三	かはへのゆきの	六五九	ふたみのうらの	六〇六
たえてしも	四六〇一	たかさとも	六四一九	つきとはみすや	六二九六	みれともあかす	二八八二
たえてのみ	四四七三	たかせさす	五三九	たくひなく	二三四三	われさへたとる	四〇五
たえはつる	二九六八	たかせふね		たけくまの		たちかへる	
たえはてて		さをのたつとも	二五四三	ふたきのまつと	九五	くもゐのかりの	五四一七
おもひしものを	二七〇八	しふくはかりに	五一〇八	まつのみとりも	二七七二	ころそつらき	六九九
そのとしつきに		たかそての		たけをのみ	一七四八	たちこむる	五一四八
二九七一・三三六〇		にほひくははる	一三八六	たこのうら	五四五	たちそはぬ	八七六
たえまみる	二九九九	ものとはなくに	一五三三	たたたのめ	八九九	たちそむる	四二六一
たかうさの	四四七一	たかためと	二七二二	たたにやは	一六三九	たちそめて	一六一九
たかかたに		たかために		たちいてて		たちつつく	六二七六
かきりしられん	一八一四	いるののまくら	五二〇三	つまきをりこし	一〇〇三	たちならふ	
こころのおくは	一八一六	たひねをすれは	七〇三	なかむるかたそ	三四九九	たみのをかさも	三二五一
つたへんとてか	六三九	たかねより	一七七七	たちえより	五〇三	はなのさかりや	四〇七七
まつよふけぬと	五九四一	たかねをは	六	たちかくす		たちぬるる	四九五五
たかかたも	一八二九	たかまこと	二八〇〇	あまのうきくも	三二〇四	たちのこす	
たかくなる	五四四〇	たききとる		かすみそつらき	五五一	こすゑもみえす	四三五〇
たかさこの		かへさよいかに	一三三六	はなをはしらす	二四八九	にしきいくむら	三四九五
まつにかからぬ	三八二〇	かへるさくれて	一三六五	たちかへて	六三〇二	たちのほる	
まつにならはぬ	四三九九	たきすさふ	五八一	たちかへり		きりよりしたの	一五
まつもむかしに	七八九	たきつせの	四九六	おなしのはらに	四四九三	けしきはかりは	六四九七
やまにははなや	五〇七六	たきのいとは	五一四一	とへはなみたの	四一〇四	すゑもはるけし	三一五一

たちはなの	六二六〇	しくれぬさきの	三五一	たつねつつ	六四三〇	こひもうらみも	八九〇
たちまじる	三八一六	たつたやま		たつねつる		としのちきりの	三六九四
たちよらむ	四九八八	あしたのくもの	一九四一	かひもあるかな	二四三九	なかきちきりは	三二八二
たちよりて		こえゆくみねの	二八七四	しるへとたのむ	五八〇〇	なみたのたもと	三二八五
いまみにゆかむ	一六七八	こころまとはす	一六四七	やとはかすみに	一六五三	ひとよのやとも	一九九一
わかそてかさむ	一八二	しもしくれも	二〇八	たつねてそ	五〇二〇	ふなちはさしも	一七六〇
をりこそかさせ	三四二〇	またふかからぬ	三六三三	たつねても		まつまやいかに	三六〇七
たちよれば		みねのにしきも	五八四二	あらしころの	五九二一	まれのあふせに	一七六三
はなにのこれる	二八三一	ゆふつけとりの	二二一一	いかてきかまし	一六七六	よもなかつきに	二一一四
もみちのかけの	七〇八	をのへのまつの	四三九八	さすかはなほや	四八九七	たなはたは	一〇七
わかかけみせて	三四三〇	たつとみし	四九三七	ゆくへしるへき	六六四	たなはたや	五五七四
たちわたる		たつなみも	五五二五	たつねはや		たなひけは	五四六
かすみのあとも	五四三	たつぬへき		あをのはやまの	三〇一三	たにかくれ	一二九六
かすみへたてて	二四六六	たよりありとも	一二三六	いつくのはなに	七七	たにかはに	一三五四
かすみもさそな	一九三七	ゆくへもしらす	六二四	たつのいち	七八一	たにかはの	
たつことや	六九八	たつぬれは	一六八二	たてしより	二二一六	うへはこのはに	五三六八
たつたかは		たつねいる	一六六八	たてそふも	六四九六	そのみなかみに	二六一〇
きしのあをやき	二八六	たつねかね	二七九二	たてそむる	三九九	よとみにむすふ	二三二九
なかるるみつも	三九八二	たつねきて		たてぬきに	一二八一	たにさむみ	四一一四
ふきこすかせを	七四八	このよのほかと	五〇〇六	たとりいる	一六八三	たににそひ	六四九三
みつのこころは	四九四三	それともわかつ	一六六二	たなはたに	三六〇八	たににても	七七八
たつたひめ		たをるさくらの	三六六九	たなはたの		たにのとの	八二一
いかにそめてか	四七五三	たつねこし		あふよのほとは	五一九八	たにのみつ	五二七七
おるやもみちの	四二〇四	みねのつつきの	一九五五	あふよはそらそ	二三七〇	たにふかき	三二一〇
ことにやそめし	三八三六	みやまさくらに	五七五七	あまのはころも	五五七三	たにふかみ	

いくらちとせの	一八六七	たのめしも	三〇九六	しけりにけりな	五四六三	たまとみえ	四三八四
いはかきかくれ	一一七〇	たのめしを		にはもはひろに	二二三二六	たまのをの	
こほれるなみも	五四〇九	まつよのあめの	一五八七	たまかつら		なかきよまでは	九一四
なくうくひすも	七七九	わすれぬたにや	三六九六	たえすねにたてて	二四九六	なからへけるも	三六七三
たにみつに	一七七九	たのめすよ	一一五三	たえぬものそと	八二〇	みたれたるとて	四五九
たのましな		たのめても	四〇二〇	はふきはふちの	一七五一	たまのをよ	五三七二
あふにかへんと	五九〇六	たはれめか	三六二七	たまかはの		たまみかく	三三七〇
いのるにつけて	二二七	たひころも	三四一五	みつのなかれの	四九七	たむけくさ	四〇四二
なかるましき	二九〇五	あさたつをのの	五七一四	ゐてこすなみや	二七四・三一三	ためしなき	五七四四
たのみける	三六四七	しのひかねたる	三五五八	たまきはる	六九六	ためしなく	二四〇一
たのみこし		たひならぬ	四八五二	たまきはる		たよりそと	二六八一
そのかみやまの		たひなるは	七四七	たまくらの	二二〇九	たよりにも	四〇六
一四一六・三六七五		たひにして	一五〇八	うへはみたるる	四六六四	たらちねの	二八九四
のちのやよひも	二三四一	たひねする	四七〇一	のへのくさはの	二二〇九	たれかきく	二一五七
たのむそと	一四四三	ひとよのみゆき	四九七一	たまくらを	二一八	つきのてしほの	五三五九
たのむてふ	四八九〇	よとこさえつつ	四九七三	たまさかに	二二六八	とほさとをのの	三八七四
たのむとて	五〇〇三	たひひとの	四九七三	たますたれ	四六	たれかしらむ	三三八四
たのむとや	二二五	こころつくしの	四〇五九	ひまもとめてや	三六	たれかすむ	三三八四
たのむへき	九二二	ふきてすくなる	五八四八	ふきしくかせの	六一一四	あるるかきねは	一七二四
たのめおく	二八七二	たへてしも	四九七三	まきあけてみん	五二五	きけはそなたに	一五〇七
たのめこし		たへてすむ	一二九七	たまたれの	六三二五	たれかなほ	一八二四
あさちかすゑに	一四三五	こころのみちは	四九七三	たまつさの	二二七九	たれかはと	五二八一
かたやいつくそ	二九〇四	なみかせながら	一二三四	たまつさは	四九一七	たれかまた	一六二九
さとのしるへも	五八九〇	ひとはよもきか		たまつしま		はなかとよそに	
のへのみちしは	二九〇二	たまかしは					

はなをたつねて	五六二三	たれをみて	五一七四	ちとせとそ	二五三三	はしめのはると	九八
たれとかも	五六二〇	ち		ちとせとも		はなのみやこに	七八〇
たれにかは		ちえにさす	五五五三	いひいてかたし	一九〇五	やとのまかきに	二七四二
あきのころも	五二四四	ちかひてし	二二九三	かきらぬみよの	八一六	ちよふれと	五九四四
さたかにとはん	五六二九	ちきらすと	四五一三	ちとせふる		ちよへん(と)	八一二
たれならぬ	五六一八	ちきりありて		かけをそみつる	二六四一	ちよをへて	二一〇七
たれにとか	三〇九九	おなしふつきの	二三五一	まつのかけに	一三三七	ちらさしと	三四三二
たれにまた		すむやとからの	七七七	やとのけしきや	二一四七	ちらさらは	五八〇五
ちよにひとよの	三七五八	あきにかはらし	八九三	をのへのこまつ	四五一四	ちらさりし	三七三六
われみるはかり	四一四三	そらなるつきも	一七八〇	ちとせへて	二六四〇	ちらすなよ	
たれはるに	一一七二	ちきりあれや	五七五六	ちとせまて	三八三七	ころのかとに	二三九
たれまつと	二九七	ちきりおきし	一四四〇	おもかはりすな	八九二	しののはくさの	五三八三
たれもこの	三八一三	ちきりおく	一五四	かはらぬあきは	四二七六	ちらせなほ	四四四六
たれもまた	四二二	ちきりこし	一一一	ちとせをも	五五〇五	ちらてこそ	四〇六三
たれもまた	二八七三	ちきりしも		ちとりなく	四六三	ちらぬはな	四四四〇
たれもよに	三六六三	おなしみなから	一〇九八	ちはやふる		ちらぬまに	三四二八
たれゆゑに		たのむとまては	三六五一	いつきのみやの	五五三三	こすゑのうめの	二六六〇
おもふとかしる	五九二二	ちきりしを	二八〇一	かみのいつみの	四二八八	はなのかけにて	五三一二
ぬらすそてとか	一一〇八	ちきりとて	三七一七	ちひろある	一七五七	はなのかかみも	四一六六
たれわきて	一九四二	ちきりなほ	四五二〇	ちよのいろ	五九五〇	ちらぬまは	
たれをかは	一三七	ちきりをは	五〇五二	ちよのこゑ	八〇九	はなにのみとも	三七四四
たれをまた		ちきるたに	三五九二	ちよのはる	六一三七	はなをともにて	七七三
とふとはなしに		ちくまかは	四九四六	ちよのやとに	五六一一	ちらぬより	
みまくほしとか	一六			ちよふへき		したははうへに	六〇〇七

ちりうかふ	三四六八	ちりはつる	三七四〇	みえぬはかりそ	六三九八	おもひたえたる	二五〇四
ちりうくは	一三二三	ちりはてて	五九八一	やなきのいと	二三二五	なほありあけの	三九一四
ちりうせぬ		ちりはてぬ		よるのおもひに	一七一九	ふけぬるまに	三九八七
ことはのはなを	三八〇二	はなのありかを	五七五九	ちるはなは	一七八九	ふけゆくまに	四七九五
ためしのみかは	一九二三	はなのこすゑの	六一八	ちるはなも		つきかけも	三九五七
ならひしらてや	一五二三	はなもはなをや	一六六	あはれとみすや	三三九七	つきかけを	四三一八
ちりかかる		ちりはてん	一〇五九	ころかるしと	二一九七	つききよみ	
いろたにあかし	二六五一	ちりはなほ	五五九九	ちるはなを		せせのあしろに	四三三二
けしきはゆきの	九三二	ちりひちの	三九七九	けふのまとゐの	六二三五	たなかにたてる	四三一二
ちりくもる	三三二一	ちりまかふ		をしむにつけて	三二七七	つきさせと	五七九五
ちりつもる		はなにあをはや	三四八二	ちるをみよ	二六一一	つきすめは	六〇八一
このはもにはに	六八	はなのあとふく	三二六六	ちれはこそ	三三一六	つきそいま	六〇八六
ほそたにかはの	一五五五	ちりをたに	二九二	ちれはなほ	八九八	つきたかく	六〇九二
もみちふみわけ	五二四六	ちるかうへに		つ		つきたにも	
ちりなれし	一一八二	またさそはれて	三五三〇	つきかけに	五〇二四	おもかけとめよ	一一二〇
ちりにける	三八五七	またちりかかる	二六九〇	つきかけの		かすめはうとき	五六一九
ちりぬとて	七六	ちるかたに	二八三五	いかにさせはか	四三〇九	くものころもは	三一八四
ちりぬれは		ちることの	一六九	かたふくたにも	一二六	やすらひいつる	三八七九
にほひはかりを	六八七	ちるさくら	一一五八	かはらすみゆる	四六九	つきてふる	一九八八
みやこのやとの	三七三七	ちるといふ	四七二二	かをるはかりを	四三二五	つきならて	
ちりのこる		ちるはなの		きよみかせきに	四二四四	さしいつるかけの	五二二〇
のちのやよひの	二三三三	いはまのなみを	三四三八	くもらぬにはの	一九〇七	たれがはしらん	七九一
はなかあらぬか	四五五〇	しづくにぬるる	一〇三九	はれゆくまに	五四七八	つきにあかぬ	三五三七
はなをみましや	二八三三	せたえあれなと	二六一四	つきかけは		つきにこそ	
ちりのよの	五二三三	つらさとちむる	三七四三				

なみたのこさね	四八三七	つきみつ	一四一一	つきをなほ	二八六四	なけきやすらん	二三五〇
ふせやのすたれ	一七二一	つきみては	一七三六	つきをまつ		なこりをそへて	二三六五
むかしのことは	一七四二	つきみるそ	三三三一	くものはたての	四七五四	やまのはしろき	八七
つきにたに	四〇三二	つきみれば	五七九一	やまのみなみに	六四〇〇	つのくにの	六〇七〇
つきになく	一三七六	つきもいま	四八一五	ゆみはりとしも	二八五	つひにかかる	三四四八
つきになと		つきもおもへ	三六二三	つくつくと		つひにかく	二四六
四一四五・五七二一		つきもしれ		あけゆくまとの	五三〇〇	つひにさて	
つきにゆく	一〇六四	あかぬころは	三三三四	あめふるさとの	五一七五	うきよかたりに	五四〇〇
つきのいろの	二八一五	かすみにみるも	一二一九	おもひのこせる	五二七三	さはりはてぬる	一八三六
つきのすむ	四三八八	つきもせず	一〇九二	なれしむかしを	四一五四	つひにまた	
つきのよは	五七三一	つきもひも		はなをしみれば	五三二一	うきなやもれん	一〇二八
つきはいま	三五〇〇	あひにあひたる	六二八三	はるのみとりの	五一五八	かくかはるとも	三〇九四
つきはかつ	四六五四	およはぬそらや	一七七四	つくはねは	一九三五	つまきこる	二七〇四
つきはさそ	二八七〇	つきもまた	二三六〇	つくはやま	二三一七	つまきには	六一六八
つきはなの	三一〇〇	つきもよし	四〇三六	つけはやな	四一八	つまこふる	
つきはなほ	四七九二	つきもるそ	四四三三	つたかつら	一四一八	しかそなくなる	四八四四
つきははや		つきやしる	一七四一	つたかへて	六四六二	しかもおもひを	七八六
こそにあけゆく	六八〇	つきよいかに		つたへきく	四八八二	つみいるる	三二三五
ふけにけらしな	三五一一	したふもはかな	三五三八	つちのおとを	一二八八	つみてしれ	四〇七八
まちいつるよるの		まつむしのねに	四二二二	つつめとも	五八五二	つみにゆく	一一〇二
つきはまた	一七三七	つきゆゑに	一七四三	つなくへき		つみはやす	四四四八
つきはよも	八九一	つきゆゑは	一五六八	二五五七・五八三四		つもりける	四三三〇
つきひをは	五二二三	つきよなと	一二	つねならば	二三六四	つもりそふ	六三三七
つきまつと	二二二〇	つきよりも	三八三五	つねよりも		つもりては	
	三六二〇	つきをたに	一一一	さやけきあきの	一七四〇	それとかはらし	六四〇九

つきたにおいと	六〇一七	をるへきものを	五八四一	したはしとこそ	二三八二	つれなさに	三七二四
つもりゆく	六〇四一	つゆなひく	二八二二	つらかりし	三〇五八	つれなさの	三八六〇
つゆおもき	五四四四	つゆになく	一二〇二	つらくとも	二三九一	つれなさも	二二三
つゆおもる	一八五五	つゆになひき	三四四二	つらさをは	二四一五	つれなさを	
つゆしくれ		つゆはらふ	二二八八	つらさをも	二四一八	いのるとたにも	二二四
そむるたえまの	五五一	つゆふかき		つらしとて	二三七七	いろやかはると	二四二
そめいたすいろに		くさのしけみを	一八五七	つらしとも		なけかんための	五五九五
そめしこのはを	三九七一	くさはのしたの	三一九〇	けさはたれにか	二九四八	なれてもいはし	二七八六
つゆしけき	五三六五	つゆふかく	四四九四	こころのままに	二四一四	つれなしと	
あきのものせの	二四二二	つゆむすふ		なほよのつねの	二四一七	あまたにみはや	六一〇一
はなのはことに	五四九六	あきにははやく	二〇二九	つらにおくれ	六二〇七	うらみしはるの	一六五〇
つゆしけみ		あきのかすのみ	九九四	つれつれと		たれにかいはん	五五八八
のへをわけつつ	一六六〇	つゆもちる	三三四三	なかむるやとの	五一七二	よそにやみえん	五九二四
をののはきはら	五四七一	つゆもふちも	三三八三	なかつれの	四〇三一	つれなしや	二二六
つゆしつく	一八七一	つゆやしる	二五五	つれつれの	四三九一	つれもなき	
つゆしのく	四七三六	つゆよりも	五七五三	つれてこし	六四八四	いのちといまは	一三八
つゆしめる	一〇六三	つゆをこそ	二一九〇	つれてゆく	五一九	こころのむくら	一六二二
つゆしもの		つゆをおもみ		つれなくて	二六八〇	なきかたえたの	六三八〇
おくてのいなは	四六四八	なひくさなへの	九三	つれなくは		つれもなく	五八八七
まつやふりせぬ		もとくたちゆく	三五〇五	つれなくも	三〇五一	て	
つゆなから	二七九五・五九五三	みのならはしと	三七八〇	あらしにのこる	二九九三	てにとりて	二二三一
かかるあやめは	六二五四	むかしのよをは	五三〇五	いまはなにをか	六七	てにならす	八三九
そてにすみれを	二〇七八	つらからは		うつころもかな	二二七八	てにふれて	三七〇八
		かれなてあまの	二三九八	われやすきけん	四二三一	てにむすふ	

いつみのみつの	六三〇六	はなうくひすの	三六六二	はなをもみれば	四四九七	としへたる	六一三〇
うきかけを	四七六二	ときしりて	三〇八七	とこよいてし	二六三	としふかく	一〇一
すすしきは	二二八九	ときすきて	三〇二〇	ところえて	一二三二	としふりて	二〇七六
てふとりの	五〇六八	ときのまに	四七一二	としあれば	三九〇九	としふれば	一三二
てもふれぬ	四三二一	うつろひやすき	三三六四	としくるる	一一七	としへても	二四〇二
てりまさる	三七〇一	みえつるゆめの	二九三六	としくれて	一〇七四	うきおもかけの	三七七一
つきのかつらに	六四九八	ときのまの	一八七七	としことに	三六七二・四五三五	かはらぬならば	六〇一一
もみちはあれと	五七八一	ときはいま	六一五七	ちれはものおもふ	五八五八	としもはや	三一二三
てりもせず	五〇二八	はるのやまへや	一一七六	またこのつきも	六四〇六	としもへぬ	二二一
てるつきの	一八五八	みとりのいとを	一〇六九	としさむき	三八〇一	いかにまちみる	九四七
いはまのみつに	四四二	ときはきに	四九二六	まつはなのみそ	六一〇〇	なみたのつゆの	五〇〇九
かけをかつらの	五五九	かけしけりあふ	四一九	としつきに	五六〇一	にはもかきほも	二五七五
たひねのとこや	四四三七	たままつかえや	五八七三	としつきは	四〇七〇	としをふる	五六〇二
てるつきも		ときをしる	四四六八	としつきも	二二二二	としをへて	四九三
てるつきを		とくさくも	八〇	としつきを	一一〇	おもひけりとも	五六〇七
てるとみし		とくるかと	五二八五	とししに	五二二六	かけみるいけの	三六六五
と		とけそむる	二八四七	とししに	五二二六	かみさひけりな	三六六五
とかへりの		とけにける	一〇二〇	とししに	五二二六	ことしはかりと	三六六五
はなもみてしか		とことはに	二八四七	とししに	五二二六	ちりかふはなと	三六六五
はなをもまつに		かはらぬまつも	二八四七	としなみの	五二二六	つらきころの	五五八九
とかへりを		みをもはなれぬ	二八四七	としにたに	五二二六	なかめぬよはは	一九七九
とききぬと		とこなつの	二八四七	としのうちに	五二二六	としをりし	一〇五四
ときしあれば		はなにたまれる	二八四七	つくれるつみは	二二六七	とたえせし	二九一七
さつきのせみの		はなもわすれて	二八四七	はるたちぬとや	二二六七	とちはてて	一二五七

ととまらぬ	あきのひかけは	三三〇一	とほれぬに	五二六一	たのもののつゆに	三三二八・四一四九	ともしひに	六〇五一
けさのわかれの	二九四〇	とひきては	六〇四七	ともしひの	二六四三	とほしやおもふ	ともしひの	二六四三
つきはなほこそ	六〇〇五	とふひとに	二四四五	とふひとに	七八七	まかきのあきの	ともしは	二六四三
ととめはや		とふひとの	七八七	あたたえはてし	五二二四	ゆきのしらやま	ありしならひに	一一〇三
こよひのつきに	八〇四	あるにつけても	五二四八	なさけのふかき	四二九一	われのみたえぬ	よものやまへに	三三三三
なかれてはやき	三三〇四	とふひとは	三六六	とふひと	五二四八	とほくとも	ともせとも	一〇四一
となせかは	七六二	とふひと	五二四八	とふひと	五二四八	とほさかる	ともちとり	一六七五
となふなる	六二六七	とふひと	五二四八	とふひと	五二四八	こゑはかりして	ともとるも	五五五
となへつる	二二六五	とふひと	五二四八	とふひと	五二四八	こゑをしるへに	ともなはぬ	三七四五
となりぬ	二二六三	あまかせまでも	四四〇八	とふひと	五二四八	ほとはかへりて	ともにきく	四八〇八
とにかくに		えやはまぢみむ	五二五九	とふひと	五二四八	ほとはくもるに	とやまたに	四〇三三
あなさためなの	二〇八三	たのめおかねと	二〇六七	とふひと	五二四八	とまらすは	とやまなる	四五二二
おもひつつけて	五六六〇	はつゆきをこそ	一五七三	とふひと	五二四八	とまりそと	とりかなく	六三四九
さそふあらしは	五三三三	やとにはあらし	四〇一一	とふひと	五二四八	とまりなん	とりそへて	二〇九〇
たつはなきなそ	二二七一	とふへくは	一〇五五	とふひと	五二四八	とまるそと	とりのこゑ	一六二八
みるやゆめのま	三〇七七	とふほたる	一七三九	とふひと	五二四八	とまるへき	かすみのいろを	二四八三
とはぬまを	三五二六	かけもみたれて	六一一八	とふひと	五二四八	とむれとも	かせのけしきも	二四八三
とははこそ	一三四二	さえずはありとも	四四八	とふひと	五二四八	ともしして	とりのねに	四三三四
とははやな		さそはれきても	四三〇二	とふひと	五二四八	ともしする	おきいててゆけは	四三三四
うらみなれたる	二三八八	まををしひらく	六〇五〇	とふひと	五二四八	はやまかすその	せきのといつる	四三三九
たれたまつさの	五四二一	とへかしな	六〇五〇	とふひと	五二四八	ほくしのまつも	とりのねの	一一二二
まゆみつきゆみ	四七二	あともいとはて	五二六四	とふひと	五二四八	まつのけふりも	とりのねも	三一〇五
とはるるも	一五六六	あまのまでかた	五九〇九	とふひと	五二四八	をのへのほかけ	とりのねを	五九四〇
とはれてや	二五七二			とふひと	五二四八		とりへやま	六四九一

とりをたに	一三六四	やかたふきて	六一四二	なかめつつ	かはみつしろし	三一二
とをちには	五八三	なかそらの	一二四五	うきみわすれて	としのひかりも	四二〇九
な		かすみにきえて	一二二七	くさのたもとは	なきそむる	三五〇一
なかかれよ	一五七九	つきにかすみの	四二七一	なかめつる	なきたちて	二八五二
なかきあとの	三二〇五	なかつきの	きくのさかつき	なかめても	なきつとも	五一八〇
なかきねに	一六五九・五六八八	よもふけぬらし	三九四六・六三二三	なくさみぬへき	なきてくる	六二〇八
なかきねも	六二五三	なかつきや	六三五	むなしきそらの	なきなたつ	三七三
なかきひの	四四八八	なかなかに	なかつきや	うみのはてなる	なきなとも	二二八五・五九二七
なかきよの	四八五五	いくかもあらし	三〇二七	けしきそいつも	なきなのみ	二一七三
あかつきかたの	二五六六	かたえもみえぬ	二〇七	たかねのふちの	なきぬへき	三五八九
おいのねさめそ	九二八	なかにふる	二七四七	なかめゆく	なきわたる	二四七二
ともとやちきる	五二九八	なかむるに	四五四一	なかめわひぬ	なきをおもひ	四五六〇
ゆめちたえゆく	三九九二	おほえぬことも	五六三七	なからへて	なくかりの	三九五〇
なかきよは	三五〇三	かすみははてて	二四七六	あれはそものも	なくころも	四五八一
あられみたれて	六〇〇三	くもにいろかと	二六四	おなしうきよに	なくこゑの	五八二〇
いつのひとまに	二一九	すすしかりけり	一五五七	なかれいつる	なくさむる	四一四一
なかきよも	五七九九	ちちにものおもふ	五〇三五	なかれくる	なくさむる	二八二五
なかきよを	三三九二	をのえさへそ	三一五七	なかれそふ	なくしかの	一二六二
なかしとも	一七七一	なかめこし	おきつなみまの	うきなもらすな	なくしかは	一二六二
なかそらに	四三六一	たかよのはるか	五四二・四九九二	よにもかはらし	なくてとそ	一三六
かけそあけゆく	一七七一	な	三三九三	なかれは	なくむしも	一四二
たつもたたぬも	四三六一	な	三三九三	なかれゆく	なけきあれは	六三六九
やかてあくへき	四三六一	な	三三九三	な	なけきそよ	三四〇五
		な	三三九三	な	なけきわひ	

ひとをうらみぬ	二四二六	なつころも	あふきもさらに	四一八六	はるのあけほの	三八四五
むなしくあけし	二九三七	きていくかにか	ゆふへになれば	四五〇二	なにしおふ	
なけやなけ	五四六五	すすしくたちぬ	なつひきの	五五八三	そのかみかきの	六二七四
なけやわれ	四三七一	すそののはらを	なつふかき	六〇七一	はなのみやこの	九七六
なこのうら	六四八〇	たちきしひより	なつふかく	一二〇〇	みねのはるかぜ	六三八六
なこりありと	二一三八	たちきるひより	なつもなほ		なにしかは	三三二〇
なこりある	六〇一六	たもとにつきを	おもひなしにや	二三四九	なにしたかき	
なこりいかに	二一二七	はるにおくれて	やまさくらとを	九七九	つきはふたよを	二三五九
なこりおほみ	五六七	なつしらぬ	なつやまの		ひかりをのみと	一九〇三
なこりおもふ	七一九	なつといへは	あをはましりの		なにたてる	四八七七
なこりなく		なつなから	ききのはそよく	三〇一六・四五四九	なにとかく	
しくれのそらは	二八八一	なつなしと	このしたかけの	四五三	あふせもしらぬ	二二七四
はれぬめれとも	二五一九	なつなれと	ならのはそよく	四一七三	おきそはるらん	一五〇九
よはのあらしに	五七七五	なつのひの	なてしこの	四五三七	なにとたた	二九六五
なさけなく	四八五九	くれゆくほとん	なとてかく	一八〇	なにとなく	三四〇二
なそへなく	六三四〇	こゑもしけみに	なとりかは	五四〇二	たよりうれしき	二二四九
なつかしき	五〇七三	なつのよに	ななそちに	三五七七	としのくるるは	一五七五
なつくさの		なつのよの	ななそちを	二九八八	のきなつかしき	四〇六八
おなしふかさを	五四四二	くもちはとほく	なにかいふ	九一二	はなのかうかふ	二六六一
しけみかしたに	二五二一	つきまつほとん	なにかとふ	一七〇五	をはなかそても	五九七七
したゆくみつに	四七三三	みしかきのきの	なにかまた	一八三四	なにとまた	四六三一
のはらにふかく	三四九一	なつのよは	なにかまた		なにかは	六四五〇
なつくさは	三四八七	なつのよを	なにかまた		なにかは	六一〇五
なつくれは	四二二八	なつはいさ	なにかまた		なにかは	六四五〇
なつこたち	四三六六	なつはつる	なにかまた		なにかは	六一〇五

なにはえの	あしはふゆにも	三三九〇	なはしろに	一九五六	いろとみたるな	一一六一五	なみたせく	八六八
しけきあしまを	五七九	なひかすは	九五〇	きりのまよひに	一〇八二	なみたてる	八四八	
みつのおもなる	五一一三	なひきこし	二四〇五	なほそおもふ	三七七二	なみたをは	六八三	
もにうつもるる	三七七	なへてけふ	六二四二	なほそまつ	四八一〇	なみちはれ	三一六	
なにはえや	三一一一	なへてさく	七四	なほのこる		なみとほく	六四〇三	
なにはかた		なへてみな	四七八七	かけにそとはむ	三五三五	なみにきえ	五五三〇	
いりえにさむき	四六六七	なへてよに	六五一七	ひかりそみゆる	五九九六	なみのうへと	三五二九	
かれてもたつる	四六六九	なへてよの		なほふかく	七九六	なみのうへに		
しほちはるかに	三三三一	にほひになりぬ	三二九	なみあらふ	六一四三	うつるはくもの	五五三二	
つきのひかりに	四四二〇	はなにはしめの	三二七	なみかくる		つりするほとを	二〇〇五	
みきはのあしに	三三八九	はるをはよその	九七五	いそまのあまに	五〇五五	なみのうへの	四七三	
なにはつ	二六五七	ほとにつけては	六三四七	そてやいかなる	六〇七	なみのうへは	四四五二	
なにはひと	五三七六	をしさにそへて	二三六三	たひねのそてに	三三六九	なみのうへを	二六四四	
なにゆゑに		なほうきは	二八七一	なみかせの	六〇八三	なみのまに	四九〇四	
うらみもすらん	一八二七	ききしとやおもふ		なみかせは		なみまくら	一四五五	
おなしよまでは	五九二〇	しほりてもみよ	一四八七	きしよりみねに	五四九	なみまより	三〇九	
おもひそめける	五八八五	ちきりおきてや	九二六	ゆきにはれゆく	二五八一	なもしるく	六一七〇	
またたちかへり	二九〇六	まつらんものか	一〇五八	なみかせを	三六六一	なもたかき	一七七二	
なにゆゑの	五一四五	みしかけいかに	四一九三	なみたかは	五九一七	なもつらし	二三八三	
なにをうれへ	六三六八	みゆるものから	二七八七	したにもかよふ	一五九一	なよたけの	四二一〇	
なにをかは	三〇二二	みわのすきとは	二七九〇	せかはとたのむ	四五一	ならしはの	一九九〇	
なのみきく	四〇九	やとりやきつる	五七一九	なみたかみ		ならはねは	四四六一	
なのみして	二二〇一	なほさりの		なみたこそ	四五一	ならひすむ	四八六一	
なのりそを	二二八一			こころにかなふ	三四五三	ならひゆく	二八四四	
				そてにもみゆれ	二九五三	なるかみや		

なるみかた	四一四・六〇五三	にはしろく	三九六〇	にほへとも	五三二八	ね	ねくらにと	三二
なるるをは	三五二八	にはにおつる		にほへなほ		ねさめこそ	ねさめこそ	四六三二
なれかすむ	二二四二	にはのおもに	五六一三・六一三五	いろかはやまの	五三二七	ねさめして	ねさめして	
なれきつる	九四二	なかめしあきは	四五〇九	はなたちはなの	七三七	おもひしことの	おもひしことの	四五五六
はないろころも	三二七四	ひとになれたる	二一四六	ぬ		のちもひさしき	のちもひさしき	二一〇
ひとにいたはる	四七四	にはのおもの	五〇八八	ぬきとむる	五八一七	ねさめする	ねさめする	六三八
よよをくもぬに	七七二	かなたてしこの	四二七九	ぬししらぬ	七五八	ねさめとふ	ねさめとふ	
なれこしよ	六二一一	ほしをとなふる		そとものやなき	一七〇〇	くもるのよその	くもるのよその	一二四八
なれてすむ	八〇七	にはのおもは		まかきはのらの	四五〇七	とほやまてらの	とほやまてらの	五二八〇
なれてなほ	二二三八	あとみえぬまで	二六八九	ぬしやたれ	二二五一	ねぬるよの	ねぬるよの	一九一七
なれなれし	二二六六	ふるやあられの	五二五三	ぬのひきの	三〇三九	ねのひして	ねのひして	二四四二
なれにけん	四七〇〇	やまちおほえて	一二九五	ぬるかうちに	五二七九	ねのひする	ねのひする	
なれにけり	二二一八	にはのこけ	五二七四	ぬるとみし	二八四九	まつにひかれて	まつにひかれて	三八六八
なれにける	七四二	にはのまつ		ぬるるさへ	二四九七	やまもみきりの	やまもみきりの	三八六三
なれにしを	五六六五	二二三一〇・四四三九		ぬれつつも	三三七四	ねひとつと	ねひとつと	二〇九六
なれはよも	一五八一	にはのゆき	二〇九四	あかすそみつる	三三一九	ねやにもる	ねやにもる	四二五一
なれもさそ	四七六	にはもせに		なほそわけゆく	三二一九	ねやのうちに	ねやのうちに	六三〇八
なれゆくや	三八五八	つもれるゆきと	二六九一	ぬれぬれも	三一八六	ねやふかき	ねやふかき	一四七二
に		つゆのたまちる	五〇九六	あけはまつみん	二五八四	ねをやなく	ねをやなく	一二〇三
にこるとも	一三二〇	にほはすは	一六三〇	なほかりゆかん	二五八四	の	の	
にしきはる	二五五九	にほひくる	四七三五	はなたちはなの	二五二三	のきちかき	のきちかき	三三四五
にしこそと	二〇八九	にほふこと	一五五六			のきちかく	のきちかく	
にしのみか	五七〇七	にほへた	三三三七					

うつしうゑても	二七二四	あさちかはらの	四四八六	おなしみとりの	一八八一	うきをわするる	三八一二
うゑそたてたる	二七四四	あしのまろやに	四〇〇八	こころゆるさは	四五四二	しられすしらて	二一八六
まかふほたるの	六一一二	おいのこころは	二八九三	つもらぬほと	四五二五	はかへせぬ	
をきのうはかせ	一〇一八	けさのひかけや	一六四六	ふきつくしたる	二五二四	いろしもさひし	四六七一
のきにおふる	五九三三	はるにこころの	六三	みなうつもるる	一三四七	たけのはすゑに	五九四五
のきにおほひ	一七八三	ひかりをそへて	五七八二	のりのかたに	四八八八	はきかえの	五〇九四
のきのこけ	四〇九九	みつのこころに	二六二八	のわきたつ	一一一一	はきかはな	
のきはなる		みやこにしるき	二〇一三	のをとほみ	六〇八九	うつろふいろに	五九七二
かけひのくろめ	一四二七	みやこのそとの	六三五四	は		うつろふまに	二六七二
しのふのくさは	四〇九六	みよのはるしる	五五四八	はかくれば	三四七八・六〇九六	たたつゆしもの	四一八八
のきはまで	四九八九	よるのきぬたは	八五八	はかせにも	一二四三	はきならぬ	三八九七
のきはより	一六一〇	をりこそなけれ	五八九	はかなくそ	一〇八八	はきのうへの	三四八
のこりける	一九八三	のとかにて	一三九五	はかなくそ		はきのつゆに	五五〇七
のこりなく	三九二一	のなかなる	六〇七六	はかなくて		はきのとの	
のこるよの	五七	のへうつす	九三四	すきしつきひの	六〇一〇	したゆくみつそ	五四八二
のこるよも	四〇二九	のへちかき	八二六	ないたのむらん	九二五	はなのかけみる	五四八三
のこるをや	六〇九一	のへにいてて	一六二四	はかなくも		はきはらや	四四一九
のちとたに	一一二六	のへのいろは	一五一七	おもひもすてぬ	二三八九	はきをうゑて	
のちにまた	一一二八	のへのつき	四六九四	これよりうへに	六二七三	はくひとも	二七三七・五二〇〇
のちのよと	一一二七	のへはいま		ひとのこころを	一〇八七	はしたかの	五〇八六
のちのよに	二四八	ちくさなからに	二八二三	みはならはしの	九二四	しらふにいろや	三九八九
のちのよを	五三八二	むしのねたゆむ	四六三六	ゆめにまさらぬ	一一七四	しらふになりて	二九七六
のちはいさ	五九一一	のへはみな	五九七六	はかなしと	六二二四	はしひめの	四三〇四
のとかなり	五一五三	のへみにと	三八六七	はかなしや		はしめより	二九三四
のとかなる		のもやまも					

はしゐする	五二二八	みねにやとれる	四四二九	はなすりの	三六二九	はなにゆく	一五五一
はちすはに	二二五四	ゆつきかしたに	三〇四三	はなそめの	六三四三	はなのいろの	
はつあきの	三一一五	はつねとは	二六〇五	はなちりて	一七九〇	いまはさたかに	二八三四
はつかせの	五四七五	はつはきの	五七〇九	はなちれば		ちちにものこそ	二八一七
はつかりの	二一五六	はつはるの	四二六三	てもふれてみる	二八九	はなのいろは	
はつかりは	二二〇六	はつみゆき	三七一	とふひとまれに	三七三五	いるひをのこす	六二三四
はつくさの	三三一	はつゆきに	二一三	みをしるはるを	三七四二	きことにゆきの	二四四九
はつしくれ	三九六七	はつゆきは	三六一	はなといはは	二一五三	ちとせをかねて	一八八四
はつしもの		はてはまた		はなといへは	二二三七	はなのいろを	
おきのこしたる	三三八六	あまのすむてふ	二四〇八	はなとのみ	四八三	つきのかつらに	五四八〇
おくののをささ	四六三八	みをうきものと	二四一三	はなとまた	二七四一	はるのひかりと	一八八三
ふるののすゑの	一五二〇	はなさかり		はなとみし	五〇六	はなのうへに	四三一〇
むすふもまたて	五九七五	さきそめしより	五〇七四	はなとみて	四七四六	はなのうへの	五四八九
もろともにこそ	六三一九	したはもしらぬ	一三二六	はなとみむ	一九一九	はなのえに	三三八一
をかのくさねよ	四九五一	そらにしられぬ	五〇七五	はなとみる	一七九三	はなのかに	五四七
をかへのまくす	五九八三	はなさくら	四二二一	はなとりに	五一五六	はなのかは	三一〇八
はつせかは		はなさけは	五八八	はなとりの	五九五七	はなのつゆ	二六〇一
いはもとさらす	五七二九	はなさそふ	五三四九	はなとりを	五八六〇	はなのほる	二三三七
ゐてこすなみの	五九一二	はなすすき		はなならし	五〇一六	はなのひも	
はつせめの	一三八三	うれしやいつの	四〇八六	はなならて	三〇〇〇	はなのほかに	五二六・四四四九
はつせやま		くさのたとも		はなならぬ	三七二八	うつろひかはる	一七一七
あらしのみちの	一三〇一	一三四六・二七八〇		はなにかせ	四七七八	こほれいてても	五四五五
かねのひひきに	三〇四四	こころあてにそ	四五六九	はなにきて	五三一七	はなのゆき	五二八二
くもゐにはなの	二七一	なひくまかきの	一七五二	はなにあふ	九八五	はなみても	五三一二
さくらにしらむ	五八〇九	まねけはのへに	四七六九	はなにみよ	一〇四七		

はなみにと	たれもゆきかふ	四一八七	はなをのみ	三〇一・三四六五	やまやいつれと	はるかなる
はるはこころの	はなみんと	六四	はなをまつ	二二一一	はるあさき	いくくさまくら
はなもまた	はなもさそ	一〇三八	ははききに	二四	はるかすみ	たたひとこゑに
はなもまた	はなもまた	七六九	ははききの	四三八六	かすみそめぬる	なみちのはるの
はなもわきて	はなもわきて	一五六	ははそはら	一一九五	たちえのはなや	はなのあるしの
はなやいそく	はなやいそく	五六二五	しくるるかすの		たちへたてゆく	ふもととはそこと
はなやしる	はなやしる	四二一四	ちりてののちの	一四二九・三五一九	たつるやいつこ	みねとひこえて
おもふはかりの	このよかのよと	五七五二	はまちとり	三〇五四	たなひくそらを	みねのもみちの
はなやみな	はなやみな	四二一九	はやきせの	二二二五	ゑしまかさきを	やまちをつきの
はなゆゑに	はなゆゑに	六二七〇	はやせかは		はるかせに	はるきては
はなよいかに	はなよいかに	四四一四	なかるるとしを	二八八八	いまはこほりも	いくかになりぬ
ことのほそなき	はるひうららに	五六七九	なひくたまもの	五三八九	なひきあひたる	こころとすめる
はるひうららに	はるひうららに	三五七三	まとうつなみの	四五六二	はるかせの	しくれもそめぬ
はなよりも	はなよりも	四九七七	はやみよき	四九七七	いかにつけはか	はなこそはなの
はなより	はなより	一五六七	はらのいけの	一五六七	かをとめくれは	はなともみよと
はなより	はなより	三九三九	はらひあへぬ	三九三九	二六五九・二六六六	はるきても
はなより	はなより	一六八	はらひわひ	一六八	さそふはおなし	おもふかことは
はなより	はなより	四二〇〇	なひくこすゑは	四二〇〇	のとけきほとを	かすみのふかき
はなより	はなより	二四九五	ゆきをやかりの	三〇七三	はなにすすめし	かへさてあらず
はなより	はなより	六〇四〇	はりまかた	六一四〇	はなをちらすと	さらねのひを
はなより	はなより	四七四二	はるあきの	三八三八	ふくもふかすも	つれなきはなの
はなより	はなより	五二七五	はるあきの	六〇一八	ふくやみとりの	ゆきにきほひて
はなより	はなより	五二七五	はるあきの	六〇一八	はるかせも	はるきぬと
はなより	はなより	五二七五	はるあきの	六〇一八	はるかせや	おもふはかりの
はなより	はなより	五二七五	はるあきの	六〇一八	はるかせや	かすむこすゑの

なきていてにし	三三五六	ちるはなみれは	二四九三	やこゑのとりも	三九二二
はるくらし	六三三二	やなきのかみを	二四五八	やみにしかせの	三一七九
はるくれは		はるさめの		ゆめをわすれて	五一五四
いまひとしほの	五九五二	いとかきたれて		はるはいかに	三〇一七
はなさくいろを	五〇一一	二四五三・六一六三		はるはいさ	六〇一三
はなのほひに	六四二五	つゆもまたひぬ	二八二六	はるはたた	
ほしのくらゐに	四二六〇	ふりそめしより	二四六〇	かすみにつつく	五六七一
まかきのしたに	一三〇四	ふるとはいはし	二四七九	ゆかれぬさとそ	六四二九
まつそたちくる	五三七	みのしろころも	二四八六	よものやまへの	三六七四
はることに		はるしらぬ	三〇〇六	はるはなほ	五五四七
かせやころに	二二三九	はるすきて	一三四一	はるはると	
かはらぬものは	四一三三	はるそとは	二〇一二	いそのうらさき	九三七
さきぬちりぬと	九八九	はるといへは	五四七三	かたほもみえす	三一三八
ぬさとりむけて	二四九	はるなしや	三〇七八	はるはるの	一一八一
はなにころの		はるならぬ	三八五六	はるひさす	四五八八
一〇六〇・一五五二		はるなれと	三〇〇五	はるふかき	三三二五
まつのみとりに	四三四四	はるにさへ	五八六五	はるふかく	
みるとはすれと	一六一二	はるになほ	三三七六	かよふかすみの	五〇七一
みれともあかぬ	三六六六	はるのあめを	六一六九	またかすみせは	二八〇六
はることの		はるのいろに		はるふけは	二二三五
六九五・一五五〇		いつもやくもそ	一八八〇	はるもまつ	六一五六
はるさむき	一四八	うくひすあをき	二〇一八	はるよいま	五八七〇
はるさめに		はるのいろの		はるよまて	五八七一
こぬれかくれて	二八三〇	あはれそこもる	五一六九	はるよりも	二四四〇
しほれしほれて	二八三七	しるしはかりを		はるるまも	九三五

はるるよは	一七三五	ひかすそふ	二三四二	あそのかはらの	四六八〇	ものおもふあきを	二二二八・三六八三
はるるをも	六三七四	ひかすたつ	四六五二	かたやまかけに	六〇六九	わかためとてや	五六二六
はるわかみ	五一三	ひかすふる		ひさかりは		ひとしれぬ	
はるをたに	一八四五	いもかいもゐは	二二二二	ひたすらに	一二一三・四九〇二	こころのうちの	三九〇
はるをへて		みつのとまりの	二五一七	うらみてもまた	二四〇七	そてにさへなほ	四五九七
にほひをそふる	三六七一	ひかすゆく	三六六四	たえなはたえね	二九七四	たかわかれちに	三九二三
みなかみとほく	六二三九	ひかすをは	四一五一	ひとかたに		わかねきことを	二二八
やとにまつさく	八八五	ひかりなき	一	いまをなきなに	二二七九	をはなかもとは	二九五七
はるをまつ	六四六九	ひかりをは	三八四六	たのみそおかまし	九一七	ひとすちに	
はれすたつ	四三九四	ひきわけは	五六九二	なひくともなく	二二四一	こころをあらへ	五一四三
はれそむる	六四三	ひくこまの		ひとこころ	二四七	たのまれぬへき	二七九九
はれてなほ	四三二九	かけこそみえね	五六八九	ひとこひぬ	二五六七	たのみこそせめ	六七〇
はれぬれは	四四一六	かけをならへて	六二八〇	ひとこゑの		ひとすちの	三七九一
はれまなき	二五二〇	ひくまゆの	五四〇三	あかぬなこりを	四八〇六	ひとつてに	二〇六四
はれままつ	三九一二	ひくらしの	四三六八	さたかならめや	四六一三	ひとつらは	六三三〇
はをしけみ	一二一一	ひくるれは	三九八〇	ひとこゑも	一六五八	ひととせに	
		ひこほしの	一七五九	ひとこゑを	六一九六	ふたたひはなの	五六四六
ひ		ひさかたの		ひとしれす		ふたたひはるを	二三三四
ひかけさす	四六五六	くものいつくの	一一九二	くるしきものは	五三八〇	まれなるはるの	一六一
ひかけさへ	五五一一	くものにはの	一八九二	こひわたるまに	五五九一	やよひかさなる	二三三九
ひかけにそ		くものとかに	五八三八	なきなはたてと	二二一五	ひととせの	
またそめいてす	三三八五	くもゐをさして	三一四九	ぬるるたもとに	五三九八	うらみをよよに	一七六五
またつゆはらふ	六〇五二	そらにかかれる	七三一	またれしものを	六二五八	そらをへたてて	一七六四
ひかけみす	一八四四	つきのうへより	五三六三	またたてるかな	三六二四	のこるつきひを	六〇九三
ひかすさへ	一〇五六	ひさきおふる					

ひととせも	四六五五	ひととせも	二二〇五	ひとりあかす	三三三〇	ひとをのみ	二三九〇
ひととせや	二六三八	またれてとひし	五二六二	ひとりきく	五六三四	ひとをわく	六四一〇
ひととせを	一九〇二	ひとはこす	三〇三七	ひとりたに	五七七三	ひなつるの	二一五一
ひととはて	五四五一	ひとはなほ		ひとりぬる		ひにそへて	
ひととはぬ		かたりつくさぬ	四八八一	なみたのそてを	五二三七	あきかせちかく	一二〇八
にはのをきはら	四八二〇	なからへぬへき	一一二三	ふせやのひまの	六三二一	とはれぬひとの	三四九〇
のきはのまつに	二〇七五	ひとはよに	三九三七	われにてしりぬ	三二一六	ひのかけの	六〇〇九
はるやむかしの	五一六六	ひとはよも	一〇九六	ひとりねて	六三二二	ひのみかり	二五
ひととはは	三一〇九	ひとまてを	三七〇七	ひとりねの		ひのみかけ	三〇四
ひととほり		ひとむらの		ともにはならて	五六三六	ひはくれぬ	三八九一
あられちりくる	三五五三	くもはさなから	一八〇二	ねさめのまくら	三九八四	ひはらふく	四六八一
しくれしよりも	三九九三	にしきいろこき	四七五〇	まくらにむしは	三七二二	ひまとめて	三八八
ひとしほぞめし	二八七六	ひとむらは	五二〇五	ゆめははかなく	四六二〇	ひまもなく	二五九一
ひとなみに		ひとめさへ	四六六二	よさむになるに	五六四五	ひむろもる	六二六
しつかたもとの	六三四二	ひとめたえ	三七八七	ひとりねも	二九四五	ひるしほの	三七八六
しるもしらぬも	六三四五	ひとめには	二二〇二	ひとりのみ		ひるとみる	四四二八
ひとならは	五一九一	ひとめのみ	五三九四	いはるのみつを	二二一〇・三六〇一	ひゑのやま	一七七八
ひとにこそ	一三九	ひめめみぬ	五二一三	たすむほとに	三六二六	ひをふれは	一〇二五
ひとのしる	三三〇七	ひともとと	四〇八七	つきとしもとに	二二一七	ひをへつつ	
ひとのよに	三三三三	ひともとに	六四三八	ひとりみは	一一三	こすゑあらはに	六〇九四
ひとのよは	六三六五	ひともとへ	四七二三	ひとりみる		こすゑあをはに	三四七九
ひとはいさ		ひとみぬ		はなをあるしと	五一六七	そふるつらさを	一〇三二
あかぬよとこに	二九一九	まかきのをきに	五一九四	わかかけさへに	五六一六	ふかくなりゆく	五七九四
いくへのゆきの	二〇七三	みやまかくれの	三〇五〇	ひとわたす	二二七一		
うたかひおほき	八二二	ひとよねし	一八七〇				

ふ				
ふえのねの	六三〇〇			
ふかからぬ	六一〇六			
ふかきよの				
しものまぐらの	八八二			
しもをちざとに	五二五〇			
わかれといひて	一六一八			
ふかくとも	一八五四			
ふかぬまは	二二四六			
ふきおくる				
あらしのまとを	一二六五			
えたにはたまる	一五二二			
かものやまかせ	六〇五六			
くもゐのつきの	九九一			
ふくかふる	四八九三			
ふきくれは	六〇〇			
ふくしほり	六三二八			
かせにみくさは	一一一三			
かせのすゑはも	五八〇			
ちくさのはなは	六四一五			
ふきすくる	四一三			
ふきたてて	五三六六			
ふきたむる	二二三八			
ふきのほる	五六一			
ふきはらふ				
あなしのかせに	二八六五			
あらしにつきも	四三七五			
まつにあらしの	三八一八			
ふきはらへ	五三八			
ふきまよふ				
あらしとともに	七三三			
あらしにたくふ	一四九五			
あらしのおとや	四八八七			
かせにまされて	三五四五			
みねのあらしの	一四九八			
ふくわくる				
こすゑのつきは	三九三八			
このはのしたも	三九七六			
まつこのまに	六一二四			
ふきわたる	二七五九			
ふくかせに				
あたりのくもを	五七七九			
さそはれねとも	二一九五			
ちりてまつへき	一〇一〇			
なひくさはへの	四三六四			
ふくかせの				
いななさはら	四六八七			
おとにはきけと	二一七			
おとのみあきの	四六五九			
さそはとおもふ				
たえまをみるも	三六三七			
たよりまつまよ	二一九三			
のとかなるよも	三六三六			
やとすこのはの	五三二三			
ふくかせは	一一六七			
またあきならぬ	八四一			
よそののきはに	五一〇			
ふくかせも				
いとはぬほとん	四七一五			
はやをさまりぬ	五三二四			
をさまれるよを	一一七九			
ふくかせを	五三四〇			
ふくからに				
のへのちくさの	二八二〇			
まつのふちなみ	五三五一			
ふくやとは	五六八六			
ふくるまで				
またすはなほや	三四一			
まつよのそらの	三五八八			
ふけてこそ	三六九〇			
ふけてとふ	一一四三			
ふけにけり	五六六七			
ふけにける	四五四三			
ふけぬとて				
ふけぬるに	四〇二三			
ふけぬるを	四〇二二			
ふけぬれは	一六八八			
ふけゆけは				
おなしほたるの	三九三一			
なほかけさむし	四六八四			
ふしにける	三四〇九			
ふすこけの	二七〇六			
ふたたひや	二九一二			
ふたつなき	九四九			
ふたはより				
ちきりおきてや	一四一五			
めつるやまつの	三八六六			
ふたよまで	二三五三			
ふちしろの	三三三八			
ふちなみに	五一四			
ふちなみの	四九七八			
ふちなみは				
五〇五・五五五九				
ふちなみや	一四一三			
ふちはかま	四八			
ふなてして	七九四			
ふなひとは	二五一六			
ふねつなく				

かけをやくまと	九五九	あしまをひろみ	六一七七	ふゆのいろに	六四四三	ふりにけり	四〇六九
をかはのみつに	四〇一四	こすゑのしたの	一九八五	ふゆのくる	六九	ふりにける	
ふねもかな	一六七九	こすゑのつきの	四七九一	ふゆのよの		こゑをのこして	三三九九
ふねよする	二二三五	もりのくちはの	四四〇三	ねやのいたまの	二七五一	よもきむくらの	一二二三
ふみしたき	二六九六	やなきにさむし	一一六八	ふけゆくまに	三二一一	よよのむかしも	六五七
ふみしたく		をはなのなみは	六〇八八	ふゆふかき	一四六九	ふりはつる	
三四七三・六一五一		ふゆかれは	四四一〇	ふゆふかく		おいのねさめの	二九九一
ふみそむる	三九八	ふゆきても	三八二七	八六四・三五二二		みにこそまたね	二七二五
ふみそめて	五二六〇	ふゆきぬと		ふゆもふかく	三〇五二	われをもすつる	四六五八
ふみまよひ	四〇三五	いひしはかりを		ふゆをあさみ	四四〇〇	ふりはてて	四〇九四
ふみわくる	三九七三	五九一・五四三四		ふらぬよも	四九〇	ふりはへて	四九六三
ふみわけし	三九二六	ききつるからに	三七〇	ふりうつむ	四三二八	ふりまさる	
ふみわけて		そらにしれとや	二〇三三	ふりかくす	二四五四	なみたもあめも	一九一三
たれかはこしの	三九九八	ふゆくさの		ふりかはる	四五三二	みをはいつくの	四五四〇
とはるはかりの	四〇一二	かれにしひとの	五二五六	ふりくらす	二四九二	ふりゆけは	二七〇五
ふめはをし	五〇八一	もえいつるはるも		ふりすさむ		ふるあめに	七四九
ふもとなる	二六一九	五一一二		一四八二・二九八一		ふるあめの	
ふもとには	三二五四	ふゆくれば		ふりそむる		あしかれとしも	二五九二
ふもとより	五一一六	こほりとみつの	七一二	けさたになかく	三四四	おとしつかなる	五四六八
ふゆかけて	六一七九	ほしかとみゆる	三〇六三	そかのかはらの	三四三	ふるあめも	一九一二
ふゆかれに		ふゆこもる	五四七四	ふりちらす	一八七四	ふるえにも	一三二五
いつれかいつれ	六四四四	ふゆさむみ	七二三	ふりつみし		ふるおとの	二七二〇
つきのくまとて	四七六八	ふゆとはると	一〇四五	こすゑのゆきは	四二四一	ふるからに	六一七四
みしおもかけも	三九二八	ふゆにいま	七一一	こすゑのゆきも	三〇七	ふるきねや	四六八二
ふゆかれの		ふゆのあさ	四八七	ふりつもる	九九七	ふることく	二二六九

ふるさとに	二五七九・三九〇一	おいそのもりに	三三九八	たたひとこゑも	四八一四
あとおふひとの	五二〇八	ふれはかく	三六四	たとぬるたにも	一六五五
いまかまつらん	五四一五	ふゑのねは	四〇五八	つきはみしとや	一七六
かたしくそても	五二三	ふゑのねも	一三〇二	なかすはなかつ	三二七二
きてかへるへき	四二〇五	へ		なかつあけぬと	二二九八
とふひとあらは	七〇九	へたつらん	六〇三三	なきいつるやまの	
ふるさとの		はたてける	八七〇	なきつるやとを	二五〇六
あさちかむしも	一八〇七	へたてこし	一七九六	なきてすきゆく	七〇四
あれまくたれか	九八四	へたてこの	一二二八	なくねもいまは	五八四〇
おいきのさくら	四四五四	へたてぬも	四五二三	なくねをそへて	四六〇八
にはのあさちに	三三八八	へたてゆく	四四九〇	なくひとこゑも	四六〇七
はなのさかりは	四一六一	ほ		なくへきさとを	一六五六
ひとにはいかか	五〇一七	ほかのちり	二三三六	なこりわりなき	一五三一
ひとのおもかけ	四九六八	ほかよりも	五五五〇	はつねまたるる	三五九〇
ふるさととは	三七三四	ほくしさす	一一九七	ひとつてにのみ	
ふるさとも	三五五五	ほころひて	一〇二二・三三七九	ききふりて	二〇五〇
ふるさとを	三七八八	ほしかねて	四五九九	きくころは	二〇四七
ふるほとは	六一七八	いかにきかまし	八三四	ひとにもつけぬ	五六三〇
ふるほとも	四五二六	いかになくとか	六一九八	ふたむらやまに	六二六六
ふるまに	五一一九	いくよなよなの	四六一二	ふたむらやまを	九四一
ふるゆきに		いこまのやまや	六二一	ほのかになのる	六〇四四
あさたつをの	二七一			またさとなれぬ	四五七六
たつぬるこまの	二五七〇			またれしよりも	三七五〇
ふるゆきの	五一一七			まつにしるしの	三六七七
ふるをのみ					

まつにぬるよは	二〇五一	ま	すゑはのつゆも	五六八七	またしらぬ	三七八
まつよのかすは	一九五八	まかきあれて	たつきもしらす	一三五二	またたくひ	三〇四一
やかてさつきと	四五七九	まかせてや	まさきちる	二八一八	またちらぬ	一七二
やへやままでに	三七五三	まかふとは	まさるかたの	三七八三	またぬてふ	三三三五
ゆめなりけりと	二五一一	まかふへき	ましはかる	二〇六八	またひとの	五六四七
よころころを	三六七六	まきのとに	ましはこる	三八六二	またもこむ	
われははつねと	三四〇	まきのとを	ましらさけふ	四七八〇	あきこそほとは	一九五三
ほとなくや	一七六七	まきのとを	ましらなく		あきをたのむの	二九二二
ほともなく		あけんかたにや	ありあけのつきの	四七七六	はるをやひとに	三二七一
けふもくれぬと	三五四三	たたくくひなに	やましたみつに	四七七五	またもなき	一〇八三
はるかになりぬ	一二四四	まきのはも	ましりなは	五四三八	またやみむ(ん)	
みにあまりぬる	三二一九	まきのやに	ますかかみ	五四三七	かとのいなは	三九〇七
ほにいつる	二五二八	まきのやの	おもてにたたむ	六四七〇	またやみさらん	一一四五
ほにいてし	二五二九	まきのやの	かけへたてすは	三八二四	またよひと	三五三一
ほのかなる		まきれなく	ませのうちに	六四五九	またたねながら	二七五〇
かねのひひきも	六三六	いかにこのみを	またいつれ	二〇四八	はやまのほくし	三八七
くもるはかりの	二七八	われをおとろく	またきかぬ	八四〇	またるとも	五四二四
のてらのかねの	四一五二	まくすはふ	またきより	一九九三	またれつる	
はつあきかせの	三八五四	まくすはら	またくれぬ	五九〇	あきはこよひと	六一二八
はつねはくもの	六二二	まくまのに	またこんと	四三四	ゆきけかこそ	三六三八
ほのかにも		まくらとふ	またさかぬ	三四六一	ゆふへのそらに	三〇三六
いまやきくらん	二七八	まくらとる	またさかむ	三〇八五	まちいつる	三九五八
なほなきわたる	一一六一	まくらにも	またしらん	三九七二	まちいてし	六三一四
ほのほのと	二五四八	まこもくさ			まちいてん	
ほりうゑし	三八五五					

つきをおもへは	一四六四	いろをうつして	五五三七	まくらにしかの	四八四五	あきやはしらぬ	六四五八
つきをしおもふ	三六二一	みとりのかけを	五五三八	むすふには		はるはわけてや	四三三七
まちえつる	三二四二	みとりをうつす	五五四一	一二〇六・五七六三		まつのはや	四九九四
まちえては	二二三二	まつかえは		まつことは	五六二一	まつひとの	一七一〇
まちえても	四九二〇	みさをつくれる	五五一〇	まつさくに	四五七〇	まつほとに	三五七四
まちかねて		みとりすくなく	二六九四	まつすきの		まつほとは	一六〇二
こころのうちに	三四五	まつかけの		かけにやあきは	一六六九	まつほとや	三三九
もどろめはまた	三三三四	あさちかうへや	四〇五六	このまをいつる	四四二四	まつほとを	
まちまちて	三二八四	うつれるやとの	五六〇八	まつすきも	四四三四	かたらふつきに	三一九八
まちみるや	一七六二	したてりまさる	五八一	まつたかき	一六九四	なにへたつらん	一七三三
まちむかふ	五五	まつかけを	二六五五	まつとなき	三八七二	まつむしの	
まちわたる	三七六八	まつかせに	三九六四	まつにあらし	五二八三	こゑにややとを	一六六三
まちわひて		まつかせの		まつにさく	五五三九	こゑもたえせぬ	二四三八
ちらはちらなん	一五四六	おとせさりせは	一三一四	まつになく	四〇九三	なくかたとほく	一六六一
ねぬるこころや	二五二二	おとにみたるる	六一	まつにふく	四五四	ものおもふそでの	
ひかすへにけり	五五六〇	こゑもそなたに	五三三二	まつにふけ	三五九九	まつよひの	三七二一
ひとりなかむる	三六四四	ちるはらふおとは		まつにふる	一四一九	まつらかた	三三三九
ふけゆくそらは	一六〇三			まつのいろを	三七二五	ましてはし	
みとせもすくる	五五八五	ふかぬをりたに	五七二六	まつのはの	五〇〇〇	またなつやまの	一二一〇
まちわひぬ	一五九九	ゆふひかくれに	四一七四	まつのはは	四三三三	わかよはいたく	六〇三九
まちわふる		まつかせは	四九五	まつのはは		ましてこそ	三五九一
こころにまけよ	三五九五	まつかねに	四一四六	いまもみゆきの	二四四三	まとあけて	一〇七九
みさへうつらの	五二七五	まつかねの		もみちをひとに	六一二三	まとたたく	二七六一
まつかえに	五八二六	いはもるしみつ		まつのはも			
まつかえの		せきとめて	五八二二				

まとちかき	四三三四	みかきおきし	五二六三	なかははこけの	四二二三	みちもせに	四七三〇
まとちかく	二七四六	みかきなす	六二五二	みしまえの	四六〇二	みつかきの	四九四四
まとのうちの	五二六八	みかつきの	一一二	みしまえや	四四一一	みつくきの	二二七七
まともまぬ		みかつきは	六二四五	みしやその	一九六三	みつくらき	四三〇〇
けさのまたねの	二九四九	みかりせし	四二八四	みしゆめも	三三四六	みつしほに	五四〇
わかみのほかの	五八九六	みかりのに		みすてては	六九四	みつとりの	
まとゐして	五七六二	あさたつほとは	一三六一	みすもあらす	五六四	うきねのどこに	五六五四
まとゐをる	一九七七	かさなかれせし	一六一一	みすやいかに	一四〇	うきねのとも	四四〇五
まねきやむ	二八六一	みかりのの		みせはやと	三四二二	えたにしられぬ	二一八八
まねくとて	五二〇二	とたちをうつむ	六四〇五	みそきかは	六二七一	かものやまかせ	二七七三
まねけとて	五二〇一	ゆきになれゆく	四七〇二	みそきする	六一九九	たつなはかりを	二二一八
まはきちり	四六五三	みきはより	三二二九	みそつらき	五〇五七	つらのまくら	
まはきはら		みくまのの	二二九九	みたれあしの	四六六六	二七五五・五一一四	
したははいかに	五四八四	みこしちの	三九九九	みたれあひて	四七七一	つりするふねに	二二三四
はなをはいはし	四七二六	みこもりに	一〇一四	みたれあふ	三八〇六	みつとりも	二二三七
まよはすも	三八五三	みこもりの	五三九五	みたれおつる		みつなくと	四六四
まよふには	三一九三	みさこゐる	四六〇〇	いとこそみれ	五一四〇	みつにうつる	二六四五
まよふへき	五四一八	みしあきの	二〇三六	はきのまかきの	四八三〇	みつにこそ	一〇八五
まれにあふ	二二三五	みしかよの	四三六二	みたれさく	六三〇七	みつにちかく	三〇八四
まれにとふ	三九〇六	みしかよは	三五九八	みちありと	二三	みつぬるむ	五六一二
まれにみる	二九四二	みしかよを	三五九六	みちしあらは	一〇九	みつのいろは	六〇二
み		みしことも	五七二二	みちしありて	二八	みつのおもに	
みえさりし	五九四	みしははや	三九七七	みちたゆと	三〇〇一	おのかかけみる	二六四九
みえしとて	二五四四	みしひとの		みちのへの	四〇八八	かそへしあきの	七二〇
		たのめてふけし	三六一八	みちはなほ	四一一二	すむつきかけの	四一七二

なつのひかすを	四一八五	むかしのはるの	三三三一	みになれて	五二一六	みねのゆき	
みつゆけは	二二五九	みなつきの		みにははや	四一九六	なほおくふかく	二三一八
みてもなほ	五〇一四	きよきかわらに	四五〇四	みぬひとの	三四二一	のこるははなの	一五九
みてもまた		てるひとといへと	四七六五	みぬむかし	四六二五	みねのゆきも	四八六
またもみやこの	三六六〇	みなつきも	四一八〇	みねいくへ	一九四三	みねのうきに	一七三〇
われやゆきけん	二九三〇	みなとえの	四六六八	みねこえて	六四三一	みのうさは	三四六七
みとせまで		みなとたや	三二四九	みねこゆる	二五三八	みのうへに	五六四二
のこるちきりの	三七六四	みなひとの		みねたかき	一三	みのためと	四六四四
ひともすさめぬ	二六三七	いへちわするる	一〇五七	みねたかく	四〇一六	みのとかに	二三一
みとりこき	九八	そてにつゆこそ	三六八六	みねたかみ		みのほとを	二九一〇
みとりこの	三四六九	なみたもよほす	三七〇〇	こそこのふるゆき	六一四	みのよそに	二九八七
みとりそふ		はるのこころの	四四八二	このみむなしき	四七七九	みむろやま	
おほうちやまの	八八七	みなれさを	二五五三	こをおもふみちは		あきのこののは	三八八四
こかけもこけの	三〇一〇	みなれては	五四三五	てりそふつきの	四七八一	しかのなくねに	一八〇八
みとりなる		みにかへて		みねつつき	六四〇二	みやきのの	
かはへのやなき	二六二二	いさはあきを	三二九九	いくさとかけて	六〇六五	このしたかせの	四九四
のへもいます	三七二六	まちけるやとと	一五二八	たえぬほくしの	一九七〇	このしたつゆの	三一八五
みとりにて	五九五一	みにしむる	三〇三五	にほふさくらを	三九一七	つゆこそかせに	二五三五
みなかみに		みにしらぬ	一八二六	みねにおふる		つゆわけきつる	五八四四
ちとせすめとや	六一三一	みにしらは	三五八六	まつのあらしを	三一四七	をささかはらを	九四三
みつやこほりや	二七五六	みにすきし	六二二〇	まつのこすゑも	二〇七一	みやきのは	五〇九一
みなかみも	六二六八	みにつもる		まつのほくしの	五九六六	みやきのや	三八二三
みなせかは		としともいはし	五八六八	みねのかすみ	三八七一	みやこおもふ	
こころとめけん	二二五〇	としのおもはん	一〇五一	みねのはな	三八七〇	はにふのとこの	四八八三
ふかきちきりも	二八〇五	みにとまる	八一七			ゆめちのすゑに	三五五九

みやこたに	六五二	いつよりあきの	四九五四	みるかうちは	三三六五	みるめには	六〇九
みやこなる		こすゑまはらに	五一一〇	みるかうちも	四七五八	みるゆめは	三五六〇
あれたるやとに	三二〇二	みやまちは	二五八三	みるからに		みれはとて	六四七七
みねをこしちに	四二二六	みやまには	五一一二	かしらのゆきも	二二三〇	みれははや	一四三〇
みやこにて		みやまにや		こころをしほる	五三二二	みれはよに	六三七一
おくりむかふと	五二六九	まつふきしほる	六二七	みるたひに	五七〇〇	みわたせは	
つきやあかしと	五七六九	まれになりぬる	四五八三	みるひとと	五三一六	けふしらつゆの	五〇三七
はつゆきふれは	三六〇	みやまへや	五二五五	みるほとそ	二一八七	さほのかはらに	
ひとのこころの	八二九	みよいかに	二一七八	みるほとと		五二三四・五三三八	
みやこには		みよかしな	四〇二八	なくてあけぬる	三六〇二	たかねののへの	
おなしそらをや	四九五九	みよしのに	八三	なくてちりにし	三八四八	のさはのあしも	四一六〇
くもとやみえん	八三一	おなしみやまの	三九一五	みるまに	五四五六	ふもとばかりに	一五八
またしくれをも	二一一	はなもいひなしの		おきそふはなの	一六三一	まつのたえまに	四三五二
みやこにも				かつちるはなを	二〇三四	みわのやま	一六八六
いまやころもを	四九六〇	ふるさとひとや	四一一〇	けさはふゆをや	三〇五	みをあきの	一九七七
たちかふるひは	六三五五	みつわけやまの	三一〇三	こころのくまも	一一二一	みをあきも	三五二三
はるのかすみの	五三二	やまゐのつらら	九七一	これやかきりと	四七九	みをしれば	
みやこひと		よしののみやは	四一一一	はなのかかみそ	三三一五	あはれとそおもふ	
いまはとへかし	五二一	みよしのは	四三五	ふけゆくよはの	三五〇二	ひとをうらむる	一一九一
けさのしほりも	四〇〇三	みよしのや		ふるともみえて	三九四三	みをすつる	一四六
まつにはみせん	三六八	おもひたえなん	一五七二	まやののきはを	三五一〇	みをつくし	一八一五
やとをかすみの	一五七一	くもをかさねて	五五六一	よかれにけりな	六〇四八	みをむすふ	一七八七
みやまいつる	三七五二	はなのかきりは	五〇八〇	みるめさへ	二二九五		
みやまちや		みよやこの	一九七六	みるめなき	四八七八		

む				
むかしおもふ		ふけぬるあきの	三九四五	
さよのねさめの	一四六八	ほのかになりぬ	四六四七	
ひとたにあらし	五二二七	むすひあくる	二三〇八	
むかしひと	四五二〇	むすひあけし	二二四八	
むかしへや	五七〇五	むすひおく		
むかしみし		つゆのちきりも	五四九九	
くもゐをこひて	二二五九	ふしみのさとの	二二〇八	
ひとはゆめちに	一四一〇	むすふてに		
むかしより		いはもるしみつ	二三〇七	
いまはたおいの	七八八	すすしきかけを	二三〇九	
そのなかはらぬ	四一〇一	むすふての		
たえぬなかれを	六一三四	あきよりさきに		
ひつきのひかり	一九八九	一〇七〇・一七二五		
むかふうち		あたらずすしき		
三五一六・六一四一		一〇七一・一七二六		
むくらはひ	四一〇八	むすふとは	四七八	
むさしのに	五四九八	むすふより	五八五五	
むさしのの	五四六二	むすふとも	六一四八	
むさしのを	五六九三	むつまじき	二二八六	
むしのねも		むつきたつ	五二二九	
あきのひかすや	一八九九	むつことも	四二六五	
かれかれになる	三四四五	またつきかけの		
つゆのやとりに	四八二六	ふかきよに	一一五一	
		やまのはに	一四〇七	
		むなしくて	三三六二	
		むはたまの		
		あかつきやみの	六一八四	
		やみのうつつに	六一八三	
		よをへてこほる	一〇二二	
		むらくもに	一九二	
		むらくもや	六二九〇	
		むらさきに		
		いるののまはき	二五二六	
		つらなるそてや	四二六九	
		むらさきの		
		くもまのほしと	一一六四	
		ちりもやましろ	一一九〇	
		ねすりのころも	七〇〇	
		ふちえのきしの	三一一〇	
		むらさきも	一八〇五	
		むらさめの		
		あとこそみえね	四八一八	
		おとにたかはぬ	四九一	
		たまぬきとめぬ	三一一七	
		のわきのつゆの	四五	
		はれゆくすゑの	二八六八	
		ふるほとよりも	二八四八	
		むらしくれ		
		すきたつやまの	三七〇三	
		すきぬるあとに	二八七五	
		はれつるあとの	二八八〇	
		もりてすきぬる	二八八五	
		よそにやはやく	六〇六四	
		むらすすき	三〇六六	
		むらすすめ	二四四一	
		むらむらに		
		かかるかすみ	一四九	
		こほりのこれる	二一六〇	
		みとりをみせて	三三九一	
		むれてゆく	七七一	
		むれてゐる	六一四六	
め				
		めかれせぬ	五三一	
		めくみある	四五八〇	
		めくみあれば	二〇七七	
		めくむより	一五一	
		めくりあふ		
		けふはやよひの	四二六七	
		つきひもおなし	四二七三	
		めくりきて	六三〇一	
		めくりくる	六二九七	
		めくるひも	五〇〇七	
		めつらしき		

はなのみやこの	三六九	ものおもはぬ	二八九八	もくさの	五四九五
ひとにもあひぬ	四四五三	ものおもひは	四四五八	もしきの	四二七〇
みゆきいろそふ	一八八八	ものおもふ		とのへをいつる	三二三四
めつらしく	三六二	あたたはたたし	五九〇八	もしきや	
めつらしと	八一三	くものはたての	一〇二九	そてをつらぬる	四二七五
めにみえぬ	三七三二	こころのあきの	二四二一	はなもむかしの	五七四八
めのまへに	一一五二	みとはしらすや	五四六六	ももつての	四九〇九
めのまへに	三四六〇	われたにしらぬ	三三二四	もののはな	
めのまへの	五〇六七	ものおもふと	四六一八	うかふところに	四二七七
めもあはぬ	四八六六	ものことに		はるくれなゐの	四七四七
めもあやに	四八二五	あきのあはれば	三五一七	ももよまで	五九〇一
めもはるに	三七二	こころをとめは	四一五八	もらすなよ	五三七八
も		ものそおもふ	五八五九	もらぬまに	二一八四
		ものをこそ	九五三	もりあかす	
もえいつる		もみちする		かりほのよもに	八五三
いづれはあれと	五八六	つきのかつらも	三五〇八	やまたのいほは	四六四九
くさのわかには	六四二四	なにとはわかつ	六一二五	もりいつる	一三一七
わかきのうめの	一一八四	もみちちる		もりうつる	四五三四
もえそむる	二九九	あきのやまへは	一三二九	もりかねて	三九五六
もかみかは	一九六六	やまはあききり	四二四五	もるいほに	四六五〇
もしほたれ	二四三一	もみちはに		もるつきも	一二二二
もしやとて	三四五五	しくれすきぬる	二八七七	もるやまの	一〇〇一
もすのゐる	五七四	たちかくされて	五一三三	もるをたの	八五二
もとのすの	四一一六	もみちはの		もろかつら	一三九二
ものいはは	四七五	あしろのひをに			

もろこしの	にしまいはし	はるのみふねも	もろこしも	もろこしや	もろともに	うらみうらみて	くさはのつゆの	まちしころの	みきりのたつも	みねのこのまを	もろひとの	けふこのへに	そてのあやめの	たちあるにはの	てことにかさす	はるのあそひの	ゆききをいそく	や					やくしほの	やすみしる	やすらひに	やちよみて	やとかへて
三八〇五	三八六九	六四二〇	六一五〇		一八三一	五二二一	四二五八	二一五〇	二五四五	四二七四	三八七七	四二六四	五七四三	四二八六	六〇六七			四五七三	六三四八	一八九	一六五	四四三二					
やとからか	やとことに	おなしのへをや	かはらぬものは	こよひはさこそ	たつるこまつに	やとしみる	やとはなほ	やとるへき	やはらくる	やへおける	やへきくの	やへふきの	やへむくら	しけるのきはを	へたてつつふる	やまおろしに	かれののまくす	よものかきねや	やまおろしの	やまかけそ	やまかけて	やまかけの	そとものにはに	ゆふひかくれの			
二一六二	三三八〇	六四六七	六四七二	六四六三	六四一三	四四九八	三八三二	四三八二	五五〇四	五二七	四九九八	五一九七	四一〇五	四〇五四	四九九〇	四一七九	一〇七六	五三〇	三六二八	二三七一							
よをすみわふる	やまかけは	なほまちわひぬ	ゆきにのみやは	やまかけや	このはうこかぬ	ひとりひとりの	まつのとほそも	やまかせに	くもをはかへす	しくるまつを	ちりつむはなし(の)	二六二〇・二六九三	まつのあしふき	やまかせの	あれにしとこを	さゆるにつけて	そらにきこえて	はけしきほとや	ふきわたるかと	ふもとのくもの	ゆふととろきの	やまかせは	やまかせも	やまかせや			
五三〇一	一五七	三一七六	二四三七	六四九二	五二九〇	二八二九	四三八七	二六二〇・二六九三	四四〇八	四六九七	二二〇二	一五〇一	五一四二	二五九六	三一八	五一四四	四七〇四	七六三									
いつはたはると	こけにうまるる	やまかつの	いそくきぬたも	かきほなりとも	やまかはの	あさせにむすふ	いつくをとこと	こほりやうすく	しくれてはるる	たきついふち	なかれひさしき	はなのしからみ	かけてたに	はるかすみ	やまきはの	やまさくら	あたにちりにし	いまそひらくる	えたにとまれる	かたもさためす	こころのままに	さきそふころの	さきやらぬまは	さくらにのこる			
五八三〇	二七〇一	五七〇八	三八三九	二八一二	六二一四	二八一一	二六五〇	五三九三	一七五四	五八五七	五八六九	二五三七	二四八七	一一八七	五四七九	六四二八	六一二	五六七七	三一〇一	二〇九二							

そてにほひや	二四八四	かけひのしみつを	一七二九	ゆけはあとなき	四〇六二	てにまかせてそ	二七四〇
たにふところ	三九一六	かやのかりぬき	四九九九	やまとりの	一九四五	ほしをかさしの	三一五九
ちるならはしを	一三八七	すみなれてたに	三六五五	かすみにみれば	一二七一	やすむいはねに	六一六五
はなはやよひの	二三三二	そてもほしあへす	五四六一	をのへのかねの	四三一二	やちよもかくや	三三八七
はなをあるしと	一五四九	とふひとなくて	五五九	やまにすめと	六二四四	やまひと	く
はるのかすみに	二一九四	はなもみちも	三七九六	あかすいりぬる	三六八二	くるれはかへる	一三五五
またさかすとも	一五三・五二四	はるのとなり	五四一四	いてるつきは	三一九七	すまていくよの	三九二〇
またれまたれて	五〇一九	みちもやみえす	三六五	かさねてかかる	四三五一	やまひめの	かすみのそてや
みちみえぬまで	五一三〇	やまさとや	一二六六	かすみのとたえ	四三二二	うすからし	六一〇八
やまさとに	さしもすみける	やましるの	五一七	やまのはは	九五四	しほるまで	二四九一
たまたまひとの	三七九三	やますみも	二七	やまのはは	四七九四	こころのはるを	一九二七
ちるもみちはの	五二四七	やまたかみ	一四七八	やまのはも	四六九一	これやにしきの	四二〇三
やまさとの	あきのねさめそ	およはぬえたの	四三三三	やまのはを	一九一	をかやころもの	五一四六
あはれいかにと	四六一六	かすみをたつる	四六四二	かこちやせまし	一七二四	やまひめや	一四
いなはのかせに	三八八八	たちかさねてや	五〇七〇	たまえのみつに	三三三九	かすみのおくの	二四三五
かきねのうめは	二六〇七	まつにかかれる	四三八	わけいつるつきの	二一六	こころもしらて	二二二六
かけひのみつも	一四二五	やまたもる	三八九〇	やまのゐの	五二〇三	すみかならすは	五二五四
みねのこのはや	二二九九・四六四〇	きそのふせやに	五二八八	やまははや	六二三	やまふかく	一六五七
ゆきのこすゑの	六一八〇	しかのおとにそ	六〇五七	やまひとの	四〇一〇	うきよのほかに	二五四七
やまさとは	かきほにあまる	やまとほく	四九八	あとなえぬへき	六三一〇	おりたつくもと	四九七九
かきほにあまる	一七	おひひきすてて	四九八	すみかになかき	四四四四	かくてものこる	一二九四
				たふさにうつる	四四四四	こけのしたもる	四一二〇

しつくおとする	一二七三	やまもりよ	三九六六	たのむのはらの	四八三四	ゆきはさはかり	二七一三
たえたえかよふ	四八三八	やよいかに	四六二九	ひかしののちを	六七七	ゆきやらぬ	三二九六
たきつはやかは	四九四九	やよひなほ	二三四〇	ゆきこほり	九七七	ゆきをこそ	
つきにいまより	五二三〇	やよひまた	二三四八	ゆきさゆる	四六七	あなうともみめ	一三四〇
はるはよそなる	三八七六	やよやなけ	三五九三	ゆきつもる		いまはまぢみめ	九六
まきのはわけに	二五四六	ゆ		にはにてしりぬ	四〇〇九	ゆきをれの	四三三六
やとにはをしき	三八七五	ゆきあはん	一六八四	にはのかよひち	四八九六	ゆくあきに	九九九
やまふきに	五四五七	ゆきうつむ	二七一八	ゆきてみは	六五五	ゆくあきの	
やまふきの		ゆきふりて	一七七三	ゆきとのみ	四三七	すゑのこのは	四六三五
あかぬにほひを	八三二	ゆきふれは	二四五〇	ゆきならぬ	二二二八	なこりおもはて	九九八
くちなしいろに	四九九七	いつれもうめの	五一一八	ゆきならは	一六二五	なこりおもはぬ	三二九二
やまふきは	九三三	みなしろたへに	一一三七	ゆきならは	四六六	なこりをのみや	五〇四三
やまふきを	一三一六	ゆきもぬれ	六一八一	つもらむものを	一三六二	ゆくあきも	五七八九
やままつの	五八一四	ゆきかとして	四三二六	ぬるともなほや	四一九七	ゆくかけの	四三六五
やまみつに	三二五八	おきてみつれば	一六九八	まかきにのみは	五〇五〇	ゆくかたも	四六八一
こほりもしもも	四五六四	ちたひたもとを	二〇〇八	ゆきにけさ	三〇七〇	ゆくかたを	一四八四
たかこけころも	二五六〇	ゆきかへり	一六九八	ゆきのうちに	二〇三七	ゆくかりの	一九五〇
やまめくる	一三〇七	いそきもみゆる	三五六二	あきにおくれて	二五八二	ゆくかりを	三五〇
やまもとの	二八二八	いりえのまつに	三五六二	つほみにけりな	三六四〇	ゆくすゑに	
かはそひやなき	九六三	ゆききえて		ゆきのうちの	四八五	さけるさかざる	六四二二
なはしろいそく		けふよりはるを		ゆきふかき	九七〇	しはしよとみて	二六二七
やまもりの		こかけのくちは		ゆきやらす		ゆくすゑの	
やまもりの		三四七四・六一五〇		ゆきやらて		あきをかさねて	一四四七
いかかいふらん	三二一〇	ゆきくれて		かすみをとる	二四六三	そらにはかけの	三二五三
いかかかよはん						なかきちきりも	一一二四

はなかかれとて	二四九〇	ゆくはるに	六一九四	はなさきかこふ	二七八四	ゆふたちの	
みをさへかけて	一五八〇	ゆくはるの	五九六一	はなやよそめを	二七八三	かせにわかれて	二八四五
やまのはちかく	七	ゆくはるも	一二四七	ゆふからす	五二五七	くもよりいつる	四八一九
ゆくすゑは		ゆくはるを	六一八七	ゆふきりに	四〇六〇	そらふきはらふ	二八五一
そらとふとりや	一九九九	ゆくひとの	四九七二	ゆふきりや	二五四二	とをちをすくる	六三〇
なほいかならん	三九七	かたみもあたに	一三六八	いまたたひなる	六三九五	はれぬるそらの	二八四六
はなをかきりの	一六三三	そてよりくれて	七一六	おもへはけさの	九六七	みつまさくもの	三五四一
ゆくすゑも		ゆくひとを	六一一七	かせのふかすは	五四三一	ささぬをかへの	五八二三
たたほとむらの	六〇五四	ゆくへなき	四八八〇	ゆふくれの	五一三九	さすかとみつる	六四〇一
みえぬみちかな	四二四二	ゆくほたる	八三六	ゆふくれは	五二八	さすやいつとか	五五二八
ゆくすゑや	五四二〇	かねてくもちや	六〇四九	くもこるみねの	三二一八	さすやをかへの	五四七六
ゆくすゑを	二三九三	まてこととはん	一六四二	むくらのやとの	一二九八	のこらぬいろや	五五二七
ゆくつきの		ゆくまに	二七一二	ゆふけふり	四二四〇	ゆふつくよ	
こころもしらて	六〇〇四	はなのこすゑに	六二三八	こころほそさの	一二九八	あきもにしひの	三〇三四
いるかたの	一七一八	ゆきふりぬれは	三四四〇	もみちをたきし	九五六	くもるとみしを	五五六四
はるかぜの	三九一三	ゆくみつに	一一八	をくらのふもと	三二五三	なかれをきよみ	二六六二
ゆくつきは	一五九八	ゆくみつは	二〇三〇	ゆふされは	一〇七八	ほのめくかけも	五〇二五
ゆくつきを	三二四〇	おとはかりして	一二五	うらかせすすし	五四五二	やとれるみつに	二五二三
ゆくつるの	四八五四	むすふこほりに	六〇三	すすみにきつる	四三九〇	わかぬやとりも	一六六五
ゆくとくと		ゆふかけて	二〇二三	たましくくすの	五〇二九	をきのおとのみ	三三四七
ゆくとしは	六四七一	ゆふかけを	二〇二三	のもりかいほに	五〇二九	をくらのみねは	五八四三
よにかすかなる	三三〇七	ゆふかすみ	二〇二三	はやとほさかり	一〇八〇	ゆふつけよ	四九〇三
わかみにそへて	八六六	ゆふかせそ		まねくすすきに		ゆふつゆに	
ゆくとしも	三九二九	ゆふかほの		ゆふすすみ		あさのさころも	三九四一

こゑたてそむる	一九〇〇	おもひさためぬ	二九〇九	かすみのうちの	二四七四	ひとむらみゆる	六一九
ゆふつゆを	四七八六	おもひやはてむ	二五〇八	しひてもこひし	二九五一	ふもとははなの	六三二三
ゆふなきを	三〇	みはてぬはなに	五三一八	わかたつあとの	一二九	みねたちかくす	四三三
ゆふひうつる	三一一四	ゆめならは	二五一〇	われもともにと	一〇八六	みねみなみよる	二七二
ゆふひかけ	五五一二	ゆめにたに	六七四	よしつゆの	二七八二	みねのしらくも	五六七六
ゆふひさす		ゆめにても	一三五一	よしのかは		よしやその	
あきのたのもを	五〇三一	ゆめのうちに	三三三八	いはこすなみに	二六七五	さらぬわかれに	四五七二
あさちかはらの	三一二七	ゆらのとを	二五五四	いはもとさくら	五〇七九	そてにもあまれ	五七一七
かたやまかけの	一六五一	よ		うつろふころや	二六一八	よしやたた	
くものはたてに	一九五	よ		きしのしらきく	三〇八八	あしやのさとの	五〇五一
をのしのはら	二七七八	よかたりに	二九八四	こほりはとけつ	七六八	おこたれにはの	三三二七
ゆふへうき	四一三七	よかれせぬ		たきのみなかみ	三五七	よしやまた	三七六〇
ゆふまくれ		さとをあまたの		なかるるみつや	五八六七	よそながら	
こころよりしる	二〇二六	ほととぎす		やまのはふかく	五一四七	めにはかかれと	五〇六一
こひしきかせに	二〇二二	ききかたかりし	四五八五	よしのやま		をしきさくらの	一七〇三
さゆるあらしの	四六七二	みをしわけてや	四五八四	あをはにまじる	四五五二	よそにおもふ	五二一〇
そらもひとつに	五五二四			くもなきみねを	三一五六	よそにきく	四八三九
たけのはやまは	二四三三			このもかのもの	三八一七	よそにこそ	一五六一
ゆめさそふ	三一七〇			そらやむらさめ	二九七九	よそにたに	一〇九〇
ゆめさめて		よこくもの		たなひくくもの	四三四九	よそにては	五二二一
いそきそきつる	一六四五	かせにわかるる	四八四九	たにかくれる	六四二六	よそにても	五〇一二
こゑたててなく	四七九九	やまのはとほき	一四八六	はなのふるさと	三〇二三	よそになほ	二七五七
ゆめそとも	三七七七	よこのうみや	八二	はなやもみちの		よそになる	二四〇三
ゆめちまて	三三五三	よさのうみの	五三四	はるはなかはの	三九〇三・五七三三	よそにのみ	
ゆめとのみ		よしあしの	六三六四		九七二	なかめかしはは	四四三六
		よしさらは					

ならふるそでの	二二六四	よなよなの	五九二五	あきにあきそふ	二三六七	うらくくふねは	四四二三
みねのしらゆき	五〇六三	よなよなは		あたなるはなの	三八三四	つまとふしかを	七八五
よしののやまの	六五六	こゑよわりゆく	四六九三	いつくのうらの	二〇五八	なみたもあめも	三四〇六
よそにみて	一六三七	をはなかつゆの	五四八八	よのなかを	四二一五	のきかくゆきの	二〇七二
よそにみは	一三一二	よにしらぬ		よのひとの	一一五	のわきのかせの	二八五九
よそにみる	三一〇	はなたちはなの	七三八	よのめくみ	一八七八	はなのほひを	三二七四
よそへつつ	四三二	はなもみゆやと	一六四〇	よはこの	三六九八	まのすかはら	七五七
よそめには	二七〇	よにすまぬ	三九三六	よはになく	七八三	ものおもふやとの	
よとこをは	六〇三五	よにはもれ	四〇二四	よはにふく	三九四八		二〇八四
よとともに		よにもらは	二九五五	よはにゆく	四六八六	よもよもと	一八三八
さすやうふねの	四九八四	よにもるる	二一八〇	よははると	二〇一六	よやさむき	一二七五
さはかぬいけの	五七八三	よにもれは	二〇六三	よはひこそ	六二一八	よやふくる	二三一一
したにたくひは	三一	よのうきに	三六五七	よはひをは	一六九七	よよかけて	
つれなきひとを	五七二七	よのうさは	四五五九	よひのあめに	二八五〇	ちきりしまては	九一六
のへにころや		よのために	六二一六	よひのまの		なみこさしとは	九〇四
三八九四・五七一〇		よのつねの		かたはれつきと	一九八〇	よりかかる	四〇八九
のへにてとしや		みねにはかけも	一七七五	たたときのまの	一一三九	よりきても	四五六三
一〇四八・一五五三		やまにはまさる	一七七六	よひよひに	一五九二	よるいと	六〇一四
はれすもあるかな		よのなかに	五三二九	よひよひの	四七七二	よるしかの	五九六八
一二一八		よのなかの	五六六三	よむふみの	六〇三七	よるならぬ	四一九二
まさりかほなる	四一〇七	よのなかは		よもきふに	一二三五	よるのあめの	
みたれてそおもふ		かくこそありけれ		よもきふも	一二三三	たもとことわる	三〇七九
				よもきわけ	四一〇九	なこりもさそと	三一五
よなかしな	五五九八		三三三八	よもすから	一七二〇	よるのうちに	五〇四八
よなよなに	六〇〇〇	よのなかな	五二七八	あらしもよきて		よるのくも	一九六九

よるのつる	二六	すむへきやとに	四五一五	むすふこほりや	七六四	わかこころ	二九〇
よるはなほ	三一六八	つひにもみちぬ	一八九五	よをすくふ	五四〇五	いかにせよとて	四一三八
よるひるの		よろつよを		よをすつる		うきにもあらぬ	三九三
	六二二六・六二三一	きみにまかせて	一九一八	こころをやまの	一六三五	かたらいいかか	五〇三三
よるもなほ	四三一六	なほかさぬへき	四五一八	すみかにもなほ	一二八九	すめるはかりに	四一三二
よるもまた	五三〇二	よわりゆく	三〇四八	よをたとる	五三一	はるのやまへに	一二一四
よるもゆく	五八三六	よをあきと	一二一六	よをふかく	五三一〇	わかことに	
よろつたみ	三二四七	よをいとふ	一三五			わかこひは	
よろつよと		よをうしと	五九八八	り		あはてのうらの	五八九四
いはねをめくる	六一三三	よをうらみ	六二一九	りんでんの	六三九四	いせをのあまの	五〇五四
かめのをやまの	二六三九	よをかさね		わ		いとそくもる	一八三九
よろつよに	八九四	たえせすみゆる	六四七五			からすはにかく	二二八二
よろつよの		たひねをそする	一〇一五			きそのあさきぬ	二二六二
あきをもしらて	一八六六	つまはつれなき	三三四九	わかいほの	六三三三	しるひともなし	五三七四
かけをふかむる	五五三六	なれこしはなの	九八六	わかうへに	四三六九	なみこすいその	五八八三
かさしにをらん	五七七七	よをこめて		わかおもひ	三三二一	ふるののみのちの	四一二一
こゑのいろをや	五九四九	あしろたつぬる	四七〇七	わかかけし	二三七	まきのしたはに	五三七一
ためしとみゆる	二七七〇	いそくわかれの	三三一一	わかかたに	五六九九	よもきかしまに	四八七九
ためしをきみに	五七四五	たつあきさりの	二五六二	わかかたも	五〇七二	わかきみに	二二九四
はるひをけふに	五七四七	みれはうちとけぬ	一八四	わかかとの		わかきみの	
はるまちいてて	五四一三	よをさむみ		いつもとやなき	五二八七	ちよのかさしと	七七六
はるをかさねて	一八九三	いせのはまをき	三九五	ちひろのたけも	四八九九	ひかりそふへき	一九〇六
よろつよは	五七六八	おもひくたけて	三五五四	はやたかりかね	六三二九	みきりにちかく	二一四八
よろつよも		たまえのこほり	四七九六	わかかとは	一三〇	めくみをそへて	七九九
かはらぬみちに	八〇一	ねやのふすまの	一四六七	わかくさの	六四九〇	わかしのふ	六二二一

わかせこか	一三八九	わかはさす	八一	わかれては	二九七三	わけわひぬ	
わかそてに		わかみちも	四五三三	わかれてふ	一一五五	かさなるやまの	六四三四
ならひにけりな	一四四六	わかみよに	五一七一	わかれても	二九三八	たもとのつゆも	四八二九
むなしきなみは	二一七四	わかやとに		わかれなは	二九五二	もすのくさくき	一六六四
わかそての		あきののへをは	二六七三	わかれにし	一一五四	わけかへる	一三七〇
なみたのいろの	一四三九	ちくさのはなを	二〇四二	わかれをは	四二一六	わけくらす	七五
ものにもあらず	五七一六	はなをのこさす	二〇四一	わかれをや	二三〇三	わけていつる	五〇九八
わかために		わかやとの		わきてこの	三八四四	わけてくる	五二〇六
こはたのさとの	三八六一	うめのはなさけり	一二二	わきてその	五六六一	わけてみん	四四一五
たくへすとて	一五三九	こすゑはかりと	三六五八	わきてなと		わけてやは	六四〇四
わかための	一五四八	ひかりをみて	五七八七	このやまはかり	二〇九	わけなれし	二九一一
わかともと	四八〇三	まかきにきくを	三〇六〇	みにしむはかり	二五三	わすらるる	
わかなかは		わかやとは		わきてなほ	三五〇六	うきなほそへし	二九六九
くめのいははし	六〇三〇	あさちかはらに	四五〇五	わきもこか		みをいかにせん	二九六六
みをうちはしと	五九三八	をのくるすの	五一〇〇	こゑたちききし	一六八九	みをうきくもの	一三三
わかなつむ		わかるるも	一九三二	そてふるやまの	一八九一	わかみにつらき	二二九一
そてのそとなる	五八五	わかれは	一一三一	たちまふはなの	四二八七	わすられて	四九一二
とをちののへに	五九九	わかれちに	六〇六〇	わくらはに	五二八四	わすられぬ	三一八〇
のさはにやとる	二〇八〇	わかれちの		わけいるや	二六八	わするなよ	
わかなみた	五七一三	つらさをしらは	三二八六	わけいれは		こよひちきるを	二二六五
わかならぬ	六四三五	なこりのそらに	一一三六	そらにしられぬ	一二〇五・四七六四	ちきりくちせぬ	二九〇一
わかのうらや		わかれちを	一一四一	やまはもみちの	二五六一	よよのちきりを	二九二一
なかくひさしき	九三〇	わかれつる		わけゆけは	六二〇六	わすれきや	三五六八
まつのはこしに	三一一三	けさのところに	二二二〇	わけわひし	六四四五	わすれくさ	一一〇一
みきはのたつの	五八四七	なみたのほとを	二九三三			わすれすや	七三九

わすれすよ	六六六	わひはつる	七〇	われのみか	一六九一	を	
わすれては		わりなくも	二八九七	われのみそ	四〇八一	をかのへの	四六七四
あきかとそおもふ		わりなしや		われのみと		をかのへや	五五一八
		おもふところの	三七九	なほもはつねや	一七五	をかみかは	三九〇五
うちなけかるる	一〇七七	わかそてひとつ	五六五二	まよふにつけて	五六六四	をきにふく	
つゆやはふれん	五一一	われかて	五二二二	われのみの	一五九四		三三四二・三三四八
とはれんみとや	一五四四	われそうき	二八四	われのみや		をきのうへも	四六四一
ゆきかとそおもふ	四六八	われそまつ	三五九七	かけもかはらん	六一二九	をきのおとに	五九八四
わすれても		われたにも	二二三九	わかなつままし	二〇八一	をきのはに	
	二七六四・四八六八	われなから		われはかり		あきのはつかせ	五一九三
わすれなん	五三〇六	こころのおくは	一二九〇	いのりそかくる	二三六	たのめぬかせの	四五八
わすれはや	五五九七	ちるをやひとに	二四九四	こころをそめし	七三五	つけつるかさは	二〇二〇
わすれめや	三九〇八	われならて		われはたた	六二二九	ふりかかりたる	一〇〇
わすれゆく	一四三八	あふひともなし	四二三五	われはなほ	六二〇一	をきのはの	
わすれんと	六〇二九	とはかりたれに	一五二	われひとり	一五六五	おとにつけても	五七二五
わたしふね	二一四一	われならぬ		われもいまは	一七〇二	のきのあまりに	一八四七
わたつうみも	三〇四六	ひとはねにけり		われもまた		をきのはは	五六三五
わたのはら		五七七・五六二七		いさかたらはん	四八〇九	をきはらと	一八四八
そらにおとなき	一七九八	ひともあはれや	四八四三	とふしかくふし	三一六九	をきはらや	
なたのしほさひ	六四八	ひともやしのお	一一四六	はるとともにや	六二二七	いまはかれはに	四〇五二
なみとそらとは	三一二五	われなれや	五七八八	われもまつ	三九九六	しもおくいろは	四〇五三
わひしらに	四七七七	われにいもは	一三六〇	われをきみ	一八三五	つゆをあきかせ	六〇七八
わひつつは	三〇九三	われにのみ				をくらやま	
わひてすむ	二二七四	つれなきねとは	二〇五二			しくれぬさきの	一九一〇
わひぬれは	三七七九	みはうつせみの	一三五〇				

ともそのさつを	一九六八	をしまれて	七一〇	をちにさく	一五五八	をりからの	三〇一二
ふもとのてらの	六四二	をしみかねて	七二八	をとこやま	五八二七	をりしもあれ	
ふもととはかけに	五九九三	をしみつる	五九八九	をとたかき	五二二八	ひとまつそらの	四八五一
みねのあらしの	二六九七	をしむとも	八三〇	をののえの		みねにわかるる	四三四三
もろきこののは	三八八五	をしめとも		くちしところそ	五五七八	をりそふる	三四二九
をささはら		あひもおもはぬ	四一六五	くちしみきりや	三二六三	をりつれば	五七五
八三八・六一三八		こよひもあけは	六二二八	をののえも	九六四	をりてこそ	二四四六
をしがなく	一五〇二	ちりやそめなん	五九七三	をのへこす	四〇〇〇	をりてみる	六四七三
をしかふす	二九五	はるのよふけて	一二二九	をはつせや		をりにあふ	四七四八
をしといへと	六二九一	まさきのつなの	三五一三	くもあらはに	五〇四	をりにあへは	
をしとおもふ		むそちにちかき	二八八七	ゆふつけとりの	八八一	すさめぬこまも	三〇七四
あきはかきりの	三九七四	をちかたの		をみなへし		はななきききの	九二
こころのともや	五六四四	うらひといまや	六五四	あたなるかせに	二二四五	をりのこす	七四三
こころのみちそ	二六八五	くもゐになかく	一九七	いけのさなみに	八四九	をりをりは	六四七九
はなとみれとも	四〇六一	をちかたや		うちたれかみを	五五七	をるそての	五四六〇
わかこころには	五三六七	ともよひすてて	六三三六	けさはすかたの	五七六六	をればかつ	三三一九
をしとみる		をきのはそよく	六三二	つきのひかりに	四三二七		
ありあけのつきの		をちかへり		なひくをみれは	五三三七		
おもひなしにや	三三九一	なけやさつきの	六二六一	はなはかきねに	四七三四		
をしとりの	六一三九	ぬるともきなけ	二五〇二	よのまのかせに	五三五八		
うきねのとこや	三五五	をちこちに	四五七四	をやまたに	二五一八		
むれゐるみつや	三二六一	をちこちの		をらすとも	五四九四		
をしましな	三〇二六	けふりはかりも	六七六	をらてみん	一四五〇		
をしまはや	一三九六	さくらはくもに	五六七八	をらぬより	三三八〇		
		みねをもわかぬ	一九三九	をりかさす	三四二四		

— 以上 —